



0052137-004

292-82

長岡高等工業学校一覽

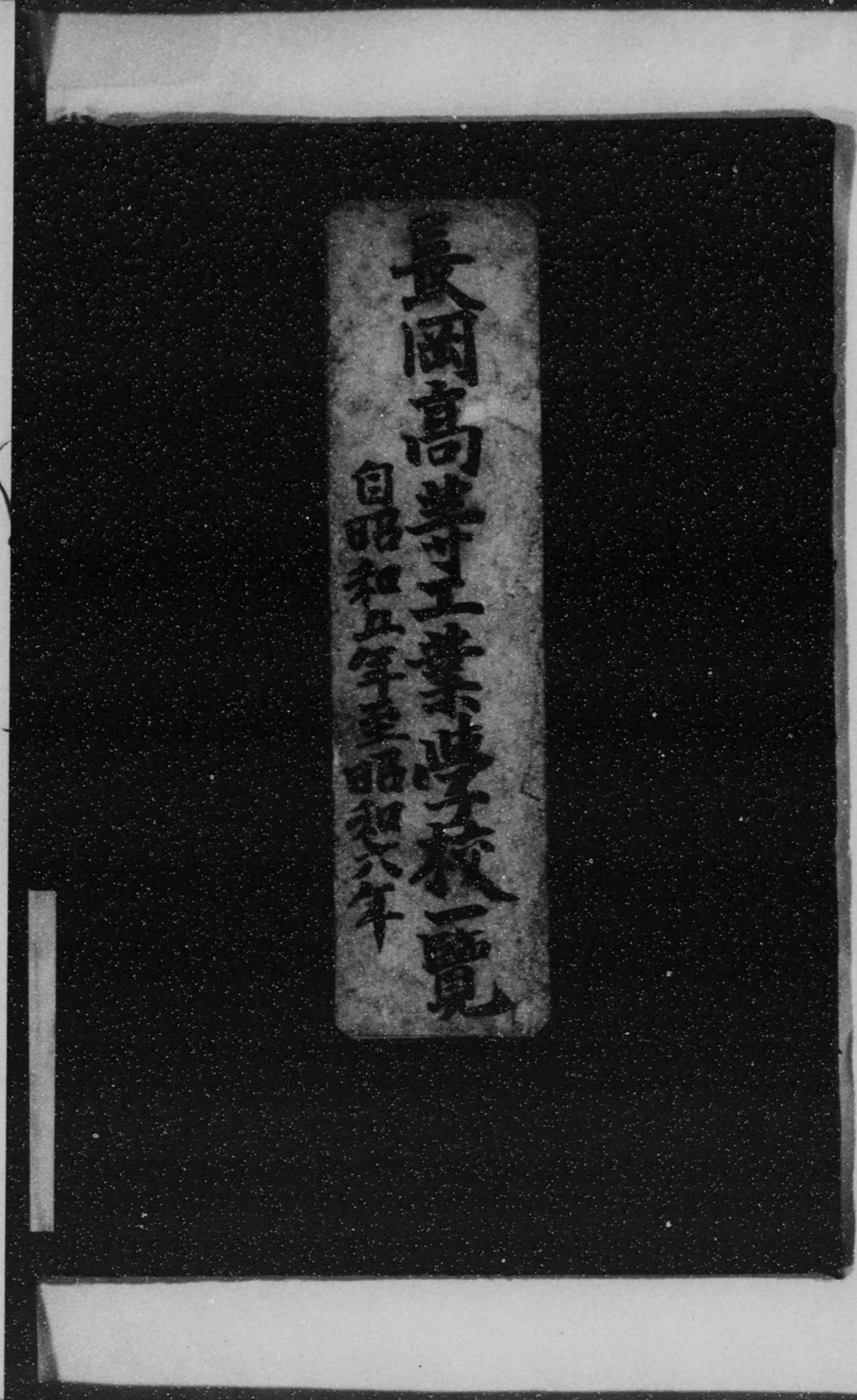
長岡高等工業学校・編

長岡高等工業学校

昭和2至3年—昭和10至11年

昭和2-10

AHN





292  
別冊  
82

長岡高等工業學校一覽



自昭和5年  
至昭和6年





長岡高等工業學校一覽

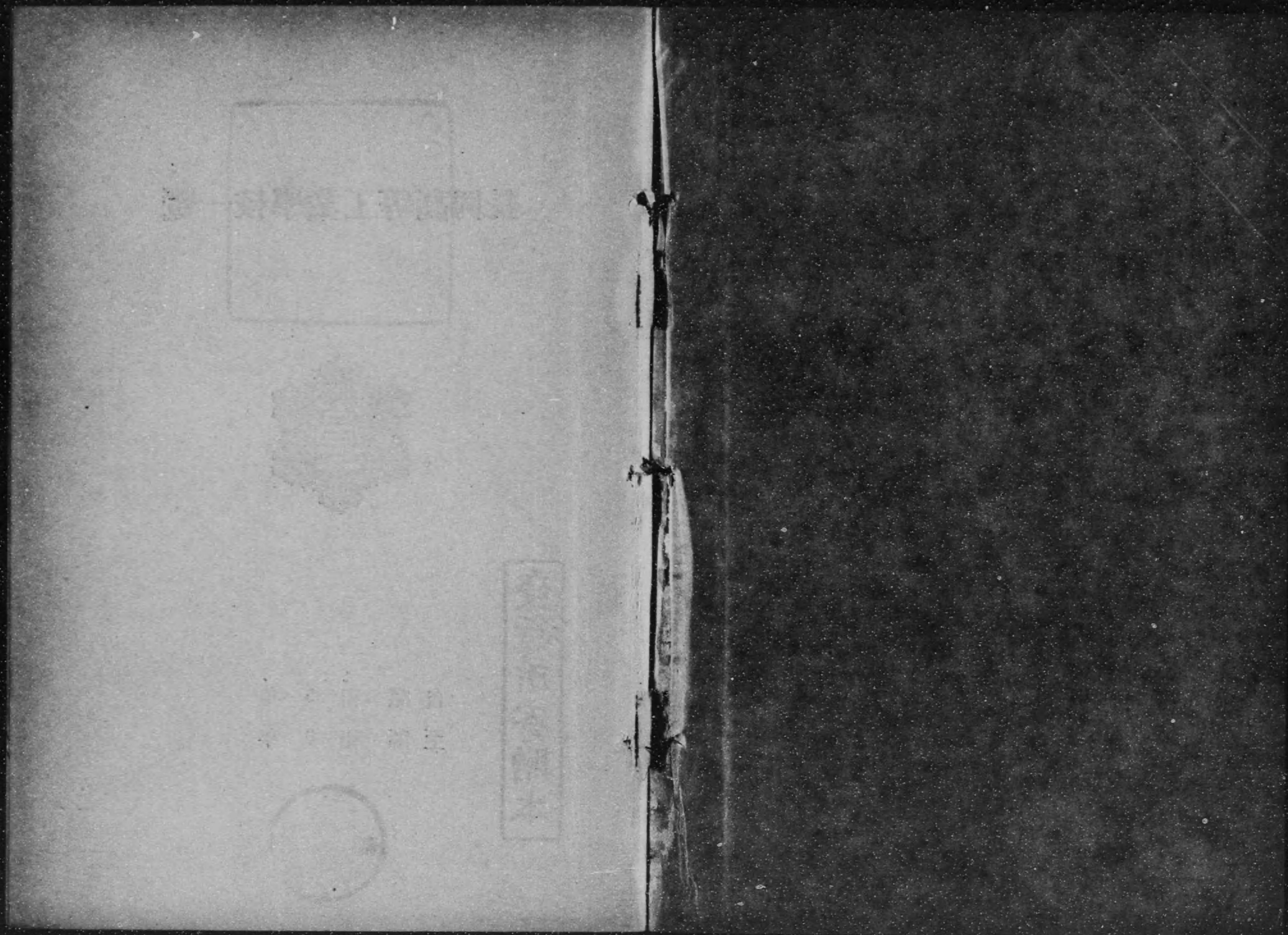


發行所寄贈本

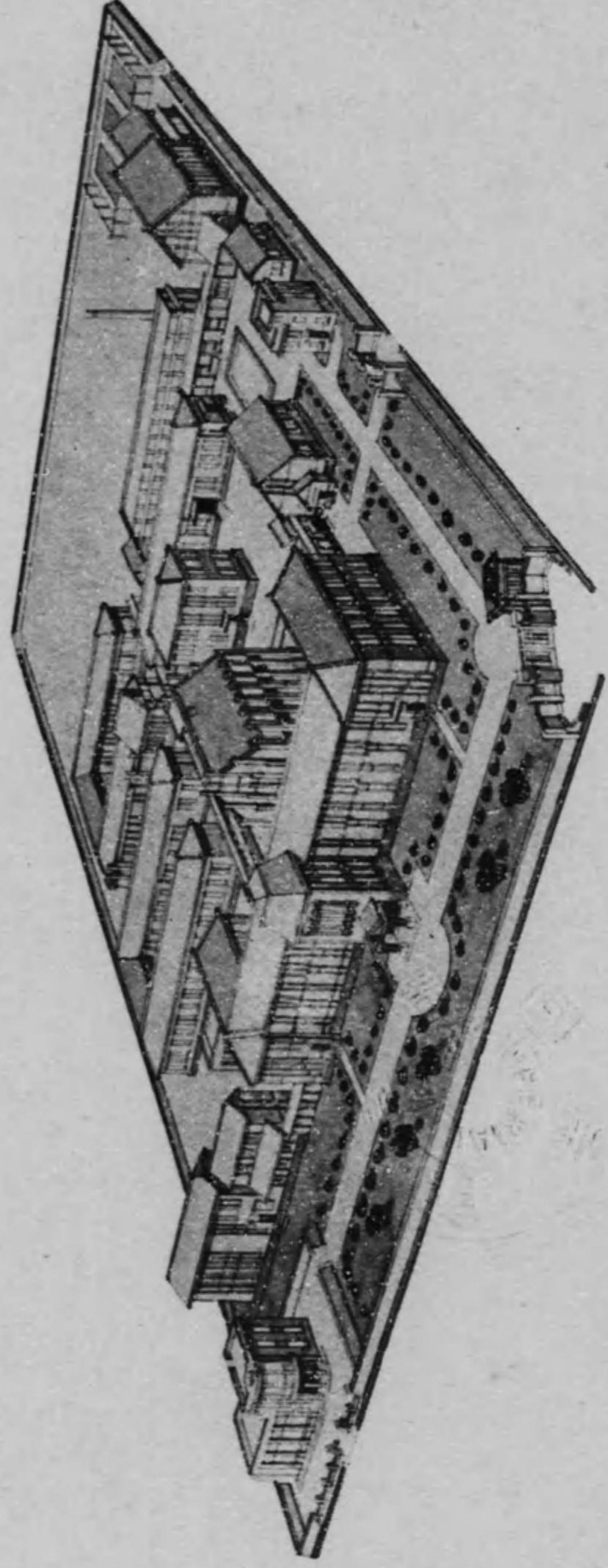
自昭和5年  
至昭和6年





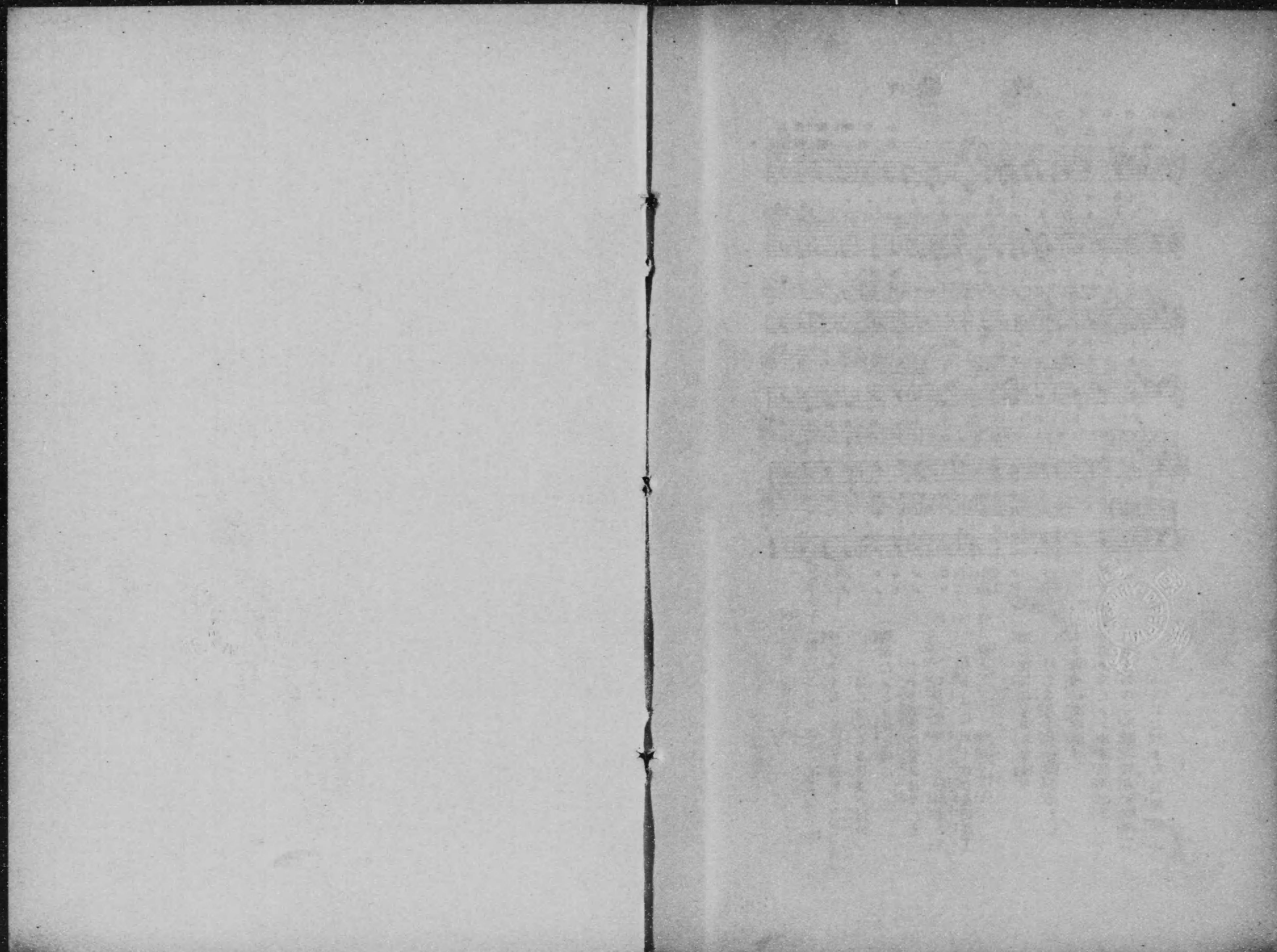






長岡高等工業學校







枝 歌 (甲)

小松新輔作曲  
高 原 簡作歌

速く (♩=112)

1. やすひひなくはけきたびを  
2. 伊のふかせにしのみなこほり

と はに つつくるしなのかはの  
た へて ちからも うせぬさみわし

さ ーさしたふさきちやうせいばしに  
き ーぎのこすまにみどりのいろの

わ かき われらのちかひはなにぞ  
さ らに さかゆるいうきうさんよ

わ がよ てらさむくわがくのひかり  
わ れら ふだんのどりよくをつめて

さ はに かかひむながをかかうこ  
さ らに はげまむながをかかうこ

(一) 体ひまなく遠けき旅を  
とはにつくくる信濃の川の  
啓示たよとき長生橋に  
わかき我等の誓ひはなにぞ  
わが世照らさむ科学の光  
とはにかまげむ長岡高工

(二) 雲の夜風にもみな凍り  
たえて力もうせぬと見えし  
木々の梢に緑の色の  
さらにはかゆる悠久山よ  
われら不断の努力をつめて  
さらにはげまむ長岡高工

枝 歌 (乙)

小松新輔作曲  
高 原 簡作歌

変換に (♩=96)

1. やうやうさしてたびをゆ  
2. ほくまつののにそびぬた  
3. さんらんとしてさうかい

く しののりかほの みづきよし  
つ のこぎりだけの 伊しあし  
に のーぼるひのくに こにあり

さよきほこるわがうどが くわくのほたん  
かんげきはのこをたけひは とようじんぞりくの  
おしたてて こーしるで んだう  
あかきひぞのーぼるた かれか  
ぐぜのかきあーふげ て んちに

の て らみぞかーき わがまき  
のて らみぞかーき わがまき

が くん な が か か いうこう  
が くん な が か か いうこう

(一) 洋々として旅をゆく 信濃の川の水清し  
清きを誇る若人が 科学の旗を押したてて  
こもる殿堂希望高く  
わがよき学園長岡高工

(二) 北越の野に鐘え立つ 鋼線の雪白し  
白きに映えて工業に 精進努力のあかき灯ぞ  
登る高峰を照らすかこはに  
わがよき学園長岡高工

(三) 標燭として東海に のぼる日の國茲にあり  
感激の子の雄たけびは 科学工業救世の鐘  
仰げ天地に普ねき光  
わがよき学園長岡高工



292-82

目次

I 學 年 曆 ..... 1

II 沿 革 略 ..... 2

III 規 則 ..... 8

IV 商議委員會規程 ..... 18

V 細 則 ..... 19

1 學生ニ關スル規程 ..... 19

2 成績考查細則 ..... 21

3 學生服裝規程 ..... 26

4 保證人規程 ..... 28

5 校務分掌規程 ..... 30

6 科學工業博物館職員規程 ..... 36

7 職員服務規程 ..... 37

8 傭人服務規程 ..... 38

9 文書處理規程 ..... 44

10 物品會計細則 ..... 45

11 圖書館規程 ..... 49

12 試驗、分析、鑑定及加工規程 ..... 53

13 非常心得 ..... 54

14 宿直規程 ..... 56

15 校友會規則 ..... 58

VI 職 員 ..... 61

1 商 議 員 ..... 61

2 現 職 員 ..... 61

3 舊 職 員 ..... 68

VII 學 生 ..... 70

1 學 生 氏 名 ..... 70

2 卒業者、修業者氏名 ..... 82



3	除籍者氏名(退學、死亡、其他) .....	98
4	學級人員一覽表 .....	100
5	入學志願者及入學許可者數 .....	100
6	昭和5年度入學者諸調(出身學校別、卒業年度別、本籍別) .....	101
7	學生出身學校別 .....	106
8	學生出身道府縣別 .....	106
9	學生年齡別 .....	109
10	卒業資格 .....	109
<b>VII 關係法令</b> .....		111
1	文部省直轄學校一覽進達方 .....	111
2	文部省直轄諸學校官制 .....	111
3	文部省直轄諸學校職員定員令 .....	114
4	文部省直轄諸學校長職務規程 .....	114
5	專門學校令 .....	115
6	實業學校令 .....	115
7	實業學校教員養成規程 .....	116
8	文部省直轄諸學校外國人特別入學規程 .....	118
9	臺灣人並朝鮮人ノ特別入學ニ關スル件 .....	119
10	文部省直轄諸學校生徒ノ學校長ノ許可ナクシテ受ケタル 他ノ直轄諸學校入學試驗無効ニ關スル件 .....	119
11	文官分限令 .....	119
12	官吏服務紀律 .....	119
13	文官懲戒令 .....	119
14	各官廳執務時間 .....	119
15	官吏職務外ノ演說及叙述許可並其取締方 .....	120
16	三大節ニ賀表及言上書奉呈方 .....	120
17	教員免許令 .....	120
18	文部省直轄諸學校修身教育ニ關スル注意 .....	120
19	文部省直轄諸學校生徒修學旅行ニ關スル手續 .....	120

目次

20	學生生徒兒童身體檢查規程 .....	120
21	學校清潔方法 .....	120
22	學校傳染病豫防規程 .....	121
23	學校生徒喫煙禁止 .....	121
24	文部省直轄諸學校學生生徒喫煙取締ニ關スル注意 .....	121
25	學校生徒飲酒取締ニ關スル注意 .....	122
26	教育上時弊矯正ニ關スル心得 .....	122
27	文部省直轄諸學校講演會記念會運動會等監督方 .....	123
28	文部省直轄諸學校學生時弊矯正ニ關スル心得 .....	124
29	學校ノ紛擾ニ關係シタル職員及生徒處分方 .....	124
30	陸軍現役將校學校配屬令 .....	124
31	兵役法ニ依ル在學徵集延期ニ關スル件 .....	125
32	陸軍補充令ニ依ル幹部候補者ノ資格ニ關スル件 .....	125
33	勤務演習召集演習召集及簡閱點呼ノ免除ニ付餘人ヲ 以テ代フヘカラサル職務ニ奉スル者ニ關スル件 .....	125

附 錄

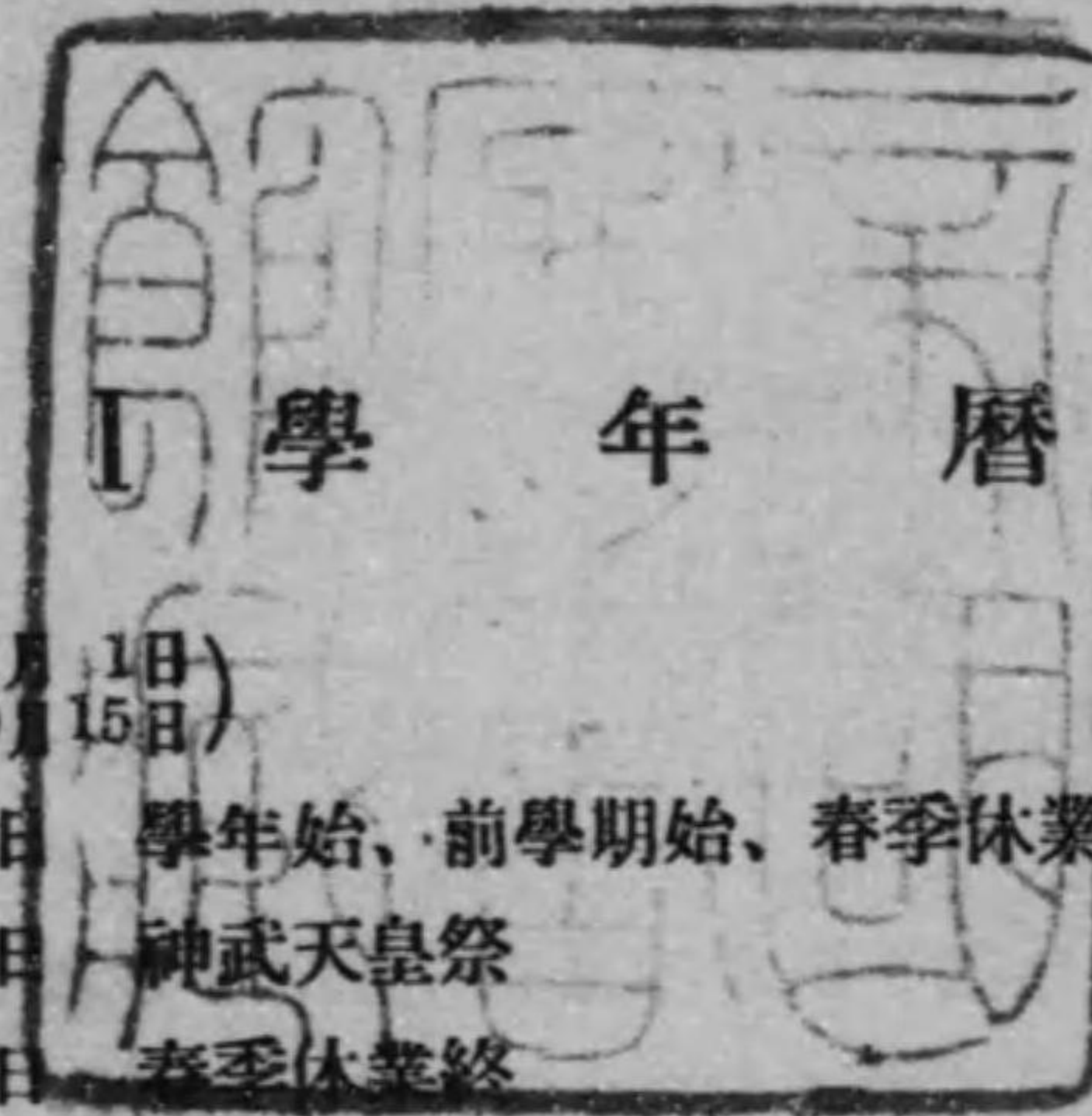
設備ノ大要 .....	127
重ナル機械、器具類 .....	135
圖書冊數及購入費調 .....	145
敷地並建物明細調 .....	
建物配置圖 .....	
長岡高等工業學校校友會會則 .....	146
悠久會規約 .....	148
氏名索引(職員、學生、卒業生、修業生、半途退學者等) .....	51



(府 縣 略 符)

北海道(北)	青	森(青)	岩	手(岩)	宮	城(城)
秋田(秋)	山	形(形)	福	島(島)	茨	城(茨)
栃木(栃)	群	馬(群)	埼	玉(玉)	千	葉(千)
東京(東)	神	奈川(神)	新	潟(新)	富	山(富)
石川(石)	福	井(井)	山	梨(梨)	長	野(野)
岐阜(岐)	靜	岡(靜)	愛	知(知)	三	重(三)
滋賀(滋)	京	都(京)	大	阪(阪)	兵	庫(兵)
奈良(奈)	和	歌山(和)	鳥	取(鳥)	島	根(根)
岡山(岡)	廣	島(廣)	山	口(山)	德	島(德)
香川(香)	愛	媛(媛)	高	知(高)	福	岡(福)
佐賀(佐)	長	崎(崎)	熊	本(熊)	大	分(分)
宮崎(崎)	鹿	兒島(鹿)	沖	繩(沖)	壺	灣(壺)
朝鮮(朝)						

學年略



前學期(自4月1日  
至10月15日)

4月1日 學年始、前學期始、春季休業始  
 4月3日 神武天皇祭  
 4月7日 春季休業終  
 4月29日 天長節  
 7月11日 夏期休業始  
 8月31日 夏季休業終  
 秋分日 秋季皇靈祭  
 10月上旬 定期試驗  
 10月10日 本校創立記念日  
 10月15日 前學期終

後學期(自10月16日  
至3月31日)

10月16日 後學期始  
 10月17日 神嘗祭  
 11月3日 明治節  
 11月23日 新嘗祭  
 12月25日 大正天皇祭、冬季休業始  
 1月1日 四方拜  
 1月3日 元始祭  
 1月7日 冬季休業終  
 2月11日 紀元節  
 春分日 春季皇靈祭  
 3月 定期試驗、入學試驗  
 3月31日 後學期終、學年終



# 沿革略

## 大正12年

12.10 勅令第501號ヲ以テ文部省直轄諸學校官制ヲ改正シ本校ノ設置ヲ公布セラル

12.10 勅令第502號ヲ以テ文部省直轄諸學校職員定員令ヲ改正シ本校職員ヲ次ノ通り加フル旨公布セラル

校長	1人
教授	5人
助教授	1人
書記	4人

12.11 東京高等工業學校教授福田爲造校長ニ任命セラル

12.14 文部省告示第455號ヲ以テ本校ノ事務所ヲ文部省假事務所内ニ設置ノ旨公示セラル

## 大正13年

1. 9 文部省告示第1號ヲ以テ本校ノ位置ヲ新潟縣長岡市四郎丸ニ定メ大正13年4月ヨリ授業開始ノ旨公示セラル

2.23 文部省令第7號ヲ以テ本校規則ヲ公示セラレ同日本校規則制定ノ件許可セラル

2.23 文部省告示第62號ヲ以テ本校事務所ヲ3月10日新潟縣長岡市四郎丸ニ移轉ノ旨公示セラル

3.18 ヨリ第1回入學者選抜試験ヲ本校及東京物理學校ニ於テ行フ

3.26 電氣工學科40名、機械工學科37名、應用化學科36名入學許可ヲ發表ス

4.12 第1回入學宣誓式ヲ舉行ス

入學者決定人員	電氣工學科	40名
	機械工學科	33名
	應用化學科	36名

5.16 勅令第12號ヲ以テ文部省直轄諸學校定員中本校ノ項教授「5人」ヲ「9人」ニ助教授「1人」ヲ「5人」ニ改正ノ旨公布セラル

9. 1 本校々舎第1、第2期工事完成ニ付文部省ヨリ引繼ヲ受ク

11.11 本校規則中1部改正ノ件許可セラル（入學資格ニ關スル件）

## 大正14年

3.18 ヨリ第2回入學者選抜試験ヲ本校及東京高等師範學校岡山縣立工業學校ニ於テ行フ

3.19 本校規則中1部改正ノ件許可セラル（授業料ニ關スル件）

3.24 電氣工學科、機械工學科ニ各35名、應用化學科ニ30名入學許可ヲ發表ス

4. 1 勅令第81號ヲ以テ文部省直轄諸學校定員中本校ノ項助教授「5人」ヲ「4人」ニ改正ノ旨公布セラル

4.11 第2回入學宣誓式ヲ舉行ス

入學者決定人員	電氣工學科	34名
	機械工學科	31名
	應用化學科	28名

6. 3 勅令第216號ヲ以テ文部省直轄諸學校定員中本校ノ項教授「9人」ヲ「16人」ニ助教授「4人」ヲ「7人」ニ書記「4人」ヲ「5人」ニ改正ノ旨公布セラル

9. 3 本校規則中1部改正ノ件許可セラル（學科課程中時間割變更ニ關スル件）

9.12 海軍省令第11號ヲ以テ海軍造船造機造兵生徒規則第1條ノ指定學校中ニ本校ヲ加ヘラル

12.25 逓信省告示第2033號ヲ以テ「電氣事業主任技術者資格檢定規則第4條第4項ノ學校及其ノ卒業生ノ資格」ニ本校ヲ追加



セラル

### 大正15年

- 1.14 本校々舎第3、第4期工事完成ニ付文部省ヨリ引繼ヲ受ク
- 3.23 ヨリ第3回入學者選抜試験ヲ本校及東京高等師範學校北海道帝國大學ニ於テ行フ
- 3.30 電氣工學科38名、機械工學科39名、應用化學科35名入學許可ヲ發表ス
- 4.10 第3回入學宣誓式ヲ舉行ス
 

入學者決定人員	}	電氣工學科 36名
		機械工學科 34名
		應用化學科 33名
- 7.5 勅令第249號ヲ以テ文部省直轄諸學校定員中本校ノ項教授「16人」ヲ「20人」ニ助教授「7人」ヲ「9人」ニ書記「5人」ヲ「6人」ニ改正ノ旨公布セラル
- 9.22 本校商議員會規程制定セラル
- 11.1 教育ニ關スル勅語謄本ヲ拜戴ス
- 11.20 新築校舎落成ニツキ開校式ヲ舉行ス當日文部大臣代理トシテ木村書記官來校セラル翌21.22兩日學校ヲ開放シテ一般公眾ニ觀覽ヲ許セリ
- 11.29 試験分析、鑑定及加工規程制定ノ件許可セラル
- 12.21 科學工業博物館職員規程制定ス
- 12.25 大正天皇崩御 昭和ト改元

### 昭和2年

- 1.26 本校々舎第5期工事完成ニ付文部省ヨリ引繼ヲ受ク
- 3.15 第1回卒業證書授與式ヲ舉行シ電氣工學科34名 機械工學科22名 應用化學科25名ニ卒業證書ヲ授與ス

### 沿革

- 3.23 ヨリ第4回入學者選抜試験ヲ本校及東京高等師範學校大阪高等工業學校北海道帝國大學ニ於テ行フ
- 3.30 電氣工學科40名機械工學科38名 應用化學科37名入學許可ヲ發表ス
- 4.8 文部省告示第184號ヲ以テ教員無試験檢定ニ關スル指定學校名中ニ本校ヲ加ヘラル
- 4.9 第4回入學宣誓式ヲ舉行ス
 

入學者決定人員	}	電氣工學科 37名
		機械工學科 36名
		應用化學科 30名
- 4.20 本校規則1部改正ノ件許可セラル (前學期後學期ノ區分休業日中ニ記念日設置ノ件)
- 12.27 勅令第362號ヲ以テ文部省直轄學校官制中 職員定員令改正セラレ本校ニ助手2名ヲ加ヘラル

### 昭和3年

- 3.15 第2回卒業證書授與式ヲ舉行シ電氣工學科28名 機械工學科28名 應用化學科33名 (電氣1名化學1名ハ3月31日付) 卒業證書ヲ授與ス
- 3.25 ヨリ第5回入學者選抜試験ヲ本校及東京高等師範學校京都高等工藝學校北海道帝國大學ニ於テ行フ
- 3.31 電氣工學科40名機械工學科39名 應用化學科37名入學許可ヲ發表ス
- 4.9 第5回入學宣誓式ヲ舉行ス
 

入學者決定人員	}	電氣工學科 38名
		機械工學科 39名
		應用化學科 36名
- 4.20 - 5.10 附設科學工業博物館ニ於テ化學工業展覽會ヲ開催ス



9.24-12.7 文部省ヨリ成人講座開設ヲ委嘱セラレ毎週月、水、金開講ス 聴講人員 344 名内證書授與セシモノ 257 名アリ

10.10 天皇 皇后 兩陛下ノ御眞影ヲ拜戴ス

10.29 勅令第 256 號ヲ以テ 文部省直轄諸學校官制中改正セラレ生徒監ヲ生徒主事ニ改メ新ニ生徒主事補ヲ加ヘラル

11.10 御即位ノ禮ヲ行ワセラル、ニ付 福田學校長ハ御大典ノ諸儀ニ參列シ職員生徒一同ハ奉祝式ヲ舉行ス

#### 昭和 4 年

3.8 文部省令第 4 號ヲ以テ 本校規則中 1 部改正ノ件公布セラル (學科課程ノ件)

3.15 第 3 回卒業證書授與式ヲ舉行シ 電氣工學科 37 名機械工學科 28 名應用化學科 26 名ニ卒業證書ヲ授與ス

3.19 本校規則中 1 部改正ス (授業料ノ件 3 月 15 日付 文部次官通牒ニ依ル)

3.24 ヨリ第 6 回入學者選抜試験ヲ本校 及東京高等師範學校 大阪高等工業學校ニ於テ行フ

3.31 電氣工學科 39 名 機械工學科 39 名 應用化學科 39 名入學許可ヲ發表ス

4.8 第 6 回入學宣誓式ヲ舉行ス

入學者決定人員 { 電氣工學科 35 名  
                          機械工學科 36 名  
                          應用化學科 37 名

3.31 集會所建築工事落成ス

4.25 - 5.10 附設科學工業博物館ニ於テ電氣展覽會ヲ開催ス

10.21-11.22 文部省ヨリ成人講座開設ヲ委嘱セラレ毎週月、水、金開講ス 聴講人員 280 名内證書授與セシモノ 168 名アリ

#### 昭和 5 年

3.15 第 4 回卒業證書授與式ヲ舉行シ 電氣工學科 33 名 機械工學科 34 名 應用化學科 26 名ニ卒業證書ヲ授與ス (内電氣 5 名 機械 3 名ハ 3 月 31 日付)

3.24 ヨリ第 7 回入學者選抜試験ヲ本校及東京文理科大學 大阪工業大學ニ於テ行フ

3.31 電氣工學科 40 名 機械工學科 37 名 應用化學科 37 名入學許可ヲ發表ス

4.8 第 7 回入學宣誓式ヲ舉行ス

入學者決定人員 { 電氣工學科 38 名  
                          機械工學科 36 名  
                          應用化學科 32 名

4.25 - 5.10 附設科學工業博物館ニ於テ機械展覽會ヲ開催ス



## Ⅱ 規 則

大正13.2制定 同 13.11改正  
 同 14.3改正 同 14.9改正  
 昭和 2.4改正 昭和 4.3改正

### 第1章 總 則

第1條 本校ハ實業學校令及專門學校令ニ依リ 心身健全ニシテ 高等ノ工業的技術ニ通スル社會需要ノ人材ヲ養成スルヲ以テ目的トス

第2條 本校ニ次ノ學科ヲ置ク

電氣工學科  
 機械工學科  
 應用化學科

第3條 各學科ノ修業年限ハ3年トス

第4條 本校ニハ研究生、選科生、聽講生及別科ヲ置クコトアルヘシ

研究生、選科生、及聽講生ニ關シテハ別ニ規程アル 場合ヲ除ク外 本科生ニ關スル規程ヲ準用ス

別科ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

第5條 本則施行ニ要スル細則ハ別ニ之ヲ定ム

### 第2章 學 科 課 程

第6條 各學科ノ學科目及其ノ程度次ノ如シ

## 電 氣 工 學 科

學 科 目	第一學年 每週教授時數		第二學年 每週教授時數		第三學年 每週教授時數	
	前學期	後學期	前學期	後學期	前學期	後學期
修 身	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
体 操	3	3	3	3	3	3
英語及獨逸語	4.5	4.5	4.5	4.5	3	3
數 學	6	4.5	3	3	1.5	1.5
力學及物理學	3	4.5	1.5	1.5	1.5	1.5
物理學實驗			3	3		
化 學	3	1.5				
化學實驗	3	3				
經營經濟及法制					1.5	3
工場管理					1.5	1.5
材料力學			3	1.5		
機械工作法	1.5	1.5				
水力及水力機			1.5	1.5		
熱 機 關			1.5	1.5		
電氣理論	3	3			1.5	1.5
電氣磁氣測定	1.5	1.5				
電氣機械及設計			3	3	3	3
電氣材料及器具			1.5	1.5		
發電所及變電所					3	1.5
送電及配電					3	1.5
電燈及照明			1.5			
電氣鐵道				4.5		
電信及電話					1.5	1.5
電氣化學及電池					1.5	1.5
讀書攻究	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
特別講義						
設計及製圖	7.5	3	3	4.5	4.5	6
實驗實習		6	6	3	6	6
合 計	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0

備 考 第一學年ニ於ケル讀書攻究ハ前學期ニハ原動機概説ヲ、後學期ニハ金屬材料ヲ課ス。



機 械 工 學 科

學 年 學 科 目	第一學年 每週教授時數		第二學年 每週教授時數		第三學年 每週教授時數	
	前學期	後學期	前學期	後學期	前學期	後學期
修 身	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
體 操	3	3	3	3	3	3
英語及獨逸語	4.5	4.5	4.5	4.5	3	3
數 學	6	4.5	3	3	1.5	1.5
力學及物理學	3	4.5	3	3	1.5	1.5
物理學實驗			3	3		
化 學	3	1.5				
化學實驗	3	3				
經營經濟及法制					1.5	3
工場管理					1.5	1.5
材料力學			3	3		
金屬材料	1.5	1.5				
機械工作法	1.5	1.5				
水力及水力機			1.5	1.5	1.5	1.5
機 構 學	1.5	1.5				
熱 力 學				1.5		
汽 缸			1.5			
蒸氣機關及タービン			1.5	1.5		
內 燃 機 關					3	1.5
機 械 設 計			1.5	1.5	1.5	1.5
實 驗 工 學				1.5		
電 氣 工 學					3	1.5
讀 書 攻 究	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
特 別 講 義						
設 計 及 製 圖	9	4.5	4.5	3	9	7.5
實 驗 實 習		6	6	6	6	9
合 計	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0

備 考 第一學年ニ於ケル讀書攻究ハ前學期ニハ原動機概説ヲ、後學期ニハ各種機械概説ヲ課ス。

應 用 化 學 科

學 年 學 科 目	第一學年 每週教授時數		第二學年 每週教授時數		第三學年 每週教授時數	
	前學期	後學期	前學期	後學期	前學期	後學期
修 身	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
體 操	3	3	3	3	3	3
英語及獨逸語	4.5	4.5	4.5	4.5	3	3
數 學	4.5	4.5	1.5	1.5		
物 理 學	3	4.5	1.5	1.5	1.5	1.5
物理學實驗			3	3		
經營經濟及法制					1.5	3
工場管理					1.5	1.5
機械工學通論		3	1.5	1.5		
機 械 製 圖			3	3	3	
電 氣 工 學					3	1.5
無 機 化 學	4.5	3				
有 機 化 學	3	4.5				
物 理 化 學			3	3		
應用電氣化學					3	1.5
製造化學第一部			1.5	3		
製造化學第二部			3	1.5		
製造化學第三部			1.5	3		
製造化學第四部					1.5	3
製造化學特論第一部					1.5	1.5
製造化學特論第二部					1.5	1.5
讀 書 攻 究	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
特 別 講 義						
實 驗 實 習	13.5	9	9	7.5	12	15
合 計	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0

備 考 第一學年ニ於ケル讀書攻究ハ前學期ニハ原動機概説ヲ、後學期ニハ鑛物學ヲ課ス。



各學科目ノ每週教授時數ハ其ノ學科目ノ總教授時數ヲ短縮セザル範圍ニ於テ臨時之ヲ變更スルコトアルヘシ、必要ニ應シ休業期間其ノ他便宜ノ時ニ於テ臨時講義又ハ實習ヲ課スルコトアルヘシ

### 第 3 章 學年、學期及休業日

第 7 條 學年ハ 4 月 1 日ニ始マリ翌年 3 月 31 日ニ終ル

第 8 條 學年ヲ分チテ次ノ 2 學期トス

前 學 期 4 月 1 日ヨリ 10 月 15 日マデ

後 學 期 10 月 16 日ヨリ翌年 3 月 31 日マデ

第 9 條 休業日ハ次ノ如シ

祝日、大祭日

日 曜 日

本校記念日 10 月 10 日

春季休業日 4 月 1 日ヨリ 4 月 7 日マデ

夏季休業日 7 月 11 日ヨリ 8 月 31 日マデ

冬季休業日 12 月 25 日ヨリ 1 月 7 日マデ

### 第 4 章 入學、在學、退學

第 10 條 入學ノ期ハ學年ノ始トス

第 11 條 入學ヲ許可スヘキ者ハ品行方正、志望鞏固ナル男子ニシテ次ノ各號ノ 1ニ該當シ且ツ入學檢定ニ合格セルモノタルヘシ

1、中學校ヲ卒業シタル者

2、實業學校ヲ卒業シタルモノ、但シ尋常小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限 5 年、高等小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限 3 年若ハ之ト同等以上ノ學校ヲ卒業シタル者

3、前號ニ該當スル者ノ外專門學校入學者檢定規定第 11 條ニ依リ一般專門學校ノ入學ニ關シ無試験檢定ノ指定ヲ受ケタル者

4、專門學校入學者檢定規程ニ依リ試験檢定ニ合格シタル者

第 12 條 中學校又ハ實業學校在學者ニシテ當該學校長ヨリ該學年 3 月末日マデニ卒業スヘキ見込アリト認定セラレタル者ハ其ノ證明ヲ以テ入學ヲ願出ツルコトヲ得

前項入學志願者ニシテ其ノ學校ヲ卒業シ能ハサル者ニハ入學ヲ許可セス

第 13 條 入學志願者ニ對シテハ其ノ心身ニツキ入學檢定ヲ行フ入學檢定ハ學力試験、身體検査及人物能力検査ノ 3 トス、但シ學力試験ハ之ヲ省略スルコトアルヘシ

學力試験ハ中學校卒業程度ニ依リ之ヲ行フ

其ノ試験學科目ハ別ニ之ヲ定ム

第 14 條 入學志願者ハ第 2 條ニ掲ケタル學科中ニツキ志望學科ヲ定メ入學願書ニ寫眞及入學檢定料ヲ添ヘ之ヲ差出スヘシ

第 15 條 入學ヲ許可セラレタル者ハ指定ノ期日迄ニ保證人連署ノ在學證書ニ戶籍抄本ヲ添ヘ之ヲ差出スヘシ

保證人ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定ム

第 16 條 本校退學者ニシテ再入學ヲ願出ツルトキハ收容ノ餘裕アル場合ニ限り詮議ノ上原級以下ニ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第 17 條 學生ハ別ニ定ムル所ノ服制ニ依ルヘシ

第 18 條 疾病其他己ムヲ得サル事由ニ依リ久シキニ亘リ修業シ能ハスト思料スルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ許可ヲ得テ休學スルコトヲ得

休學中ノ者其ノ期間ヲ經過シタルトキハ速ニ原級ニ復歸スヘシ

休學中ノ者ニシテ其ノ事由消滅シタルトキハ復校ヲ願出テ又ハ許可ヲ得テ 1 學科目若ハ數學科目ノ授業ニ出席スルコトヲ得

第 19 條 疾病其他己ムヲ得サル事由ニヨリ退學セントスルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ許可ヲ受クヘシ

第 20 條 學生ハ學校長ノ許可ヲ受クルニ非レハ他ノ學校ニ入り又ハ各種ノ試験ニ應スルコトヲ得ス



第21條 次ノ各號ノ1ニ該當スル者ハ其ノ學籍ヲ除ク、但シ第2號ハ休學ノ者ニハ之ヲ適用セス

- 1、性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者
- 2、2ケ年間同級ニ停リテ尙ホ進級セサル者
- 3、學力劣等若ハ身體虛弱ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者
- 4、正當ノ事由ナクシテ引續キ30日以上缺席シタル者
- 5、授業料其他ノ料金ノ納付ヲ怠リ督促ヲ受クルモ尙ホ之ヲ納付セサル者

### 第5章 表彰及懲戒

第22條 品性、學業及健康上他ノ學生ノ模範トナルヘキ者ハ學年ノ終リニ於テ表彰スルコトアルヘシ

第23條 學校ノ内外ヲ問ハス學生タルノ本分ニ背戾セリト認ムヘキ行爲アル者ハ戒飭ヲ加ヘ又ハ停學、放校ニ處ス

### 第6章 修業及卒業

第24條 各學年ノ課程修了ハ該學年ニ於ケル勤惰及學業成績等ヲ考査シテ之ヲ定ム

第25條 前條ノ考査ニ合格セル者ハ之ヲ進級セシメ不合格ノ者ハ次學年ノ始ヨリ原級ノ課程ヲ再修セシム

第26條 己ムヲ得サル事由ニ依リ試験ニ缺席シタル者所定ノ期間内ニ追試験ヲ受ケンコトヲ願出ツルトキハ證據ノ上許可スルコトアルヘシ

第27條 各學年ノ課程ヲ修了シタルモノニハ卒業證書ヲ授與ス

第28條 第3學年ノ終末ニ於ケル成績考査ニ合格セサル者ニハ證據ノ上修業證書ヲ授與スルコトアルヘシ 前項修業證書受領者ニシテ別ニ定ムル成績考査ニ關スル細則ニ據リ後日願出タルトキハ再考査ヲ行ヒ卒業證書ヲ授與スルコトアルヘシ

第29條 成績考査ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム

### 第7章 研究生

第30條 本校卒業者若ハ之ノ同等以上ノ學力經驗アリト認メラレタル者ニシテ既修學科若ハ他ノ學科中之ニ關聯セル學科目ニツキ研究セントスル者アルトキハ證據ノ上研究生トシテ2年以内在學ヲ許可スルコトアルヘシ

第31條 研究生ハ學年ノ中途ニ於テモ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第32條 研究生ハ許可ヲ受ケ制服、制帽ヲ着用セサルコトヲ得

第33條 研究生其ノ研究事項ヲ了リタルトキハ研究報告書ヲ學校長ニ差出スヘシ

第34條 學校長ハ研究成績ヲ考査シ必要アルトキハ研究證明書ヲ交付ス

### 第8章 選科生

第35條 本校所定ノ1學科目若ハ數學科目ヲ選擇履修セントスル者ニハ收容ノ餘裕アルトキニ限り證據ノ上選科生トシテ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第36條 選科生ノ在學期間ハ3年以内トス

第37條 選科生ハ學年ノ中途ニテモ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第38條 選科生トシテ入學ヲ願出ツルコトヲ得ルモノハ次ノ各號ノ1ニ該當スル者タルヲ要ス

- 1、3年以上引續キ志望學科目ニ關スル工業ニ従事セル者
- 2、實業學校卒業生
- 3、中學校卒業生
- 4、本校別科卒業生

第39條 選科生ハ許可ヲ受ケ制服、制帽ヲ着用セサルコトヲ得

第40條 選科生學修ヲ終リタルトキハ成績ヲ考査シ修了證書ヲ



授與ス

### 第9章 聽講生

第41條 本校各學年ノ學科目中ノ講義ヲ聽講セントスル者アルトキハ證據ノ上隨時聽講生トシテ之ヲ許可スルコトアルヘシ

第42條 聽講生ハ聽講料ヲ納付シ聽講券ノ交付ヲ受クヘシ

第43條 聽講生ハ制服、制帽ヲ着用セサルコトヲ得

### 第10章 入學檢定料、授業料

#### 聽講料及實驗實習費

第44條 入學檢定料ハ金5圓トス

第45條 本科生及研究生ハ授業料ハ1學年金80圓トシ次ノ2期ニ分チ每學期始業日ヨリ1週間以内ニ納付スヘシ、但シ定日以後入學セル者又ハ休學事故止ミ出席セル者ニツキテハ8月分ヲ除キ1ヶ月金8圓ノ割ヲ以テ學期ノ餘月ニ對スル授業料ヲ指定ノ期日ニ一時ニ納付セシム

前學期 金40圓

後學期 金40圓

第46條 選科生ノ授業料ハ1學年1學科目ニツキ金10圓トシ每學年始業前ニ納付スヘシ

第47條 聽講生ノ聽講料ハ1學科目1年ニツキ金10圓トシ聽講券ノ交付ヲ受クル際之ヲ納付スヘシ

第48條 研究生及選科生ノ授業料ハ學校長ノ見込ニヨリ其ノ1部若ハ全部ヲ免除スルコトアルヘシ

第49條 次ノ各號ノ1ニ該當スル者ヨリハ授業料ヲ徵收セス

1、休學中ノ者

2、大正4年3月文部省令第7號實業教員養成規程ニ依リ卒業後實業學校ノ教職ニ從事セントスル者ニシテ授業料ヲ免除セラレタル者

### 規 則

3、明治40年文部省令第23號實業專門學校委託生規程ニ依ル委託生

第50條 各學期始業前退學若ハ休學ヲ願出ツル者ノ授業料ハ之ヲ徵收セス

第49條第2號ノ出願者ニ對シテハ其ノ決定ニ至ルマテ其ノ期ノ授業料徵收ヲ猶豫ス

第51條 研究生及選科生ノ實驗、實習ニ要スル費用ハ其ノ全部若ハ一部ヲ負擔セシムルコトアルヘシ

第52條 既納ノ入學檢定料、授業料、聽講料及實驗實習ニ要スル費用ハ何等ノ事由アルモ之ヲ返付セス



## Ⅳ 商議委員會規程

第1條 文部省直轄諸學校官制第19條ニ依リ長岡高等工業學校ニ商議委員會ヲ置ク

第2條 商議委員ハ6名以上トシテ次ノ人員中ヨリ之ヲ命ス

- 1、文部々内高等官 2名以内
- 2、長岡市長
- 3、長岡商工會議所會頭

4、教育又ハ實業ニ關シ知識經歷アル者 { 3名以上  
7名以内

第3條 商議委員會ハ學校長之ヲ開キ 文部大臣ノ諮問スル事項又ハ學校長ニ於テ必要ト認ムル事項ヲ審議スルモノトス 但シ商議委員ニ於テ意見アルトキハ之ヲ議案トナスコトヲ得

第4條 商議委員會ノ議事ニ關スル規程ハ委員會ニ於テ之ヲ定ム

第5條 商議委員會ノ決議ハ學校長之ヲ 文部大臣ニ報告スヘシ

## V 細 則

### 1. 學生ニ關スル規程<sup>(大正13.4制定)</sup><sub>(昭和 2.5改正)</sub>

第1條 學生ハ本校教育ノ趣旨ヲ体シ 其本分ヲ全ウセンコトヲ期スヘシ

第2條 各學級ニ學級總代2名ヲ置キ其學級ヲ代表セシム 學級總代ハ其學級生ノ互選ニヨル候補者中ヨリ 學校長之ヲ任命シ 任期ハ1ケ年トス 但シ第1學年ニアリテハ入學ノ當初ハ學校長之ヲ選任シ6月前記ノ手續キニヨリテ之ヲ選定ス 學生ニシテ次ノ各號ノ1ニ該當スルモノハ總代タルヲ得ス

- 1、學業成績不良ニヨル原級者
- 2、前學期成績不良ニシテ進級ニ支障ヲ來スト認メラレタル者
- 3、受罰中ノ者
- 4、出席率D、E、Fノ者
- 5、其他役員トシテ不適當ト認メラレタルモノ

第3條 學校長ノ許可ナクシテ團體ヲ組織スルヲ得ス

第4條 次ノ場合ニハ豫メ生徒主事ノ許可ヲ受クヘシ

集會ヲ催サントスルトキ

揭示又ハ貼紙ヲナサントスルトキ

新聞雜誌等ニ寄稿セントスルトキ

書畫印刷物ノ頒布ヲナサントスルトキ

第5條 諸會合ノ爲メ校舍ノ1部ヲ使用セントスル場合ハ其都度(ナルヘク前日マテニ)庶務課ニ申出テ許可ヲ受クヘシ

第6條 校内ニアリテハ所定ノ場所以外ニ於テ飲食 又ハ喫煙スヘカラス

第7條 次ノ場合ニハ直ニ學生課ニ届出ツヘシ

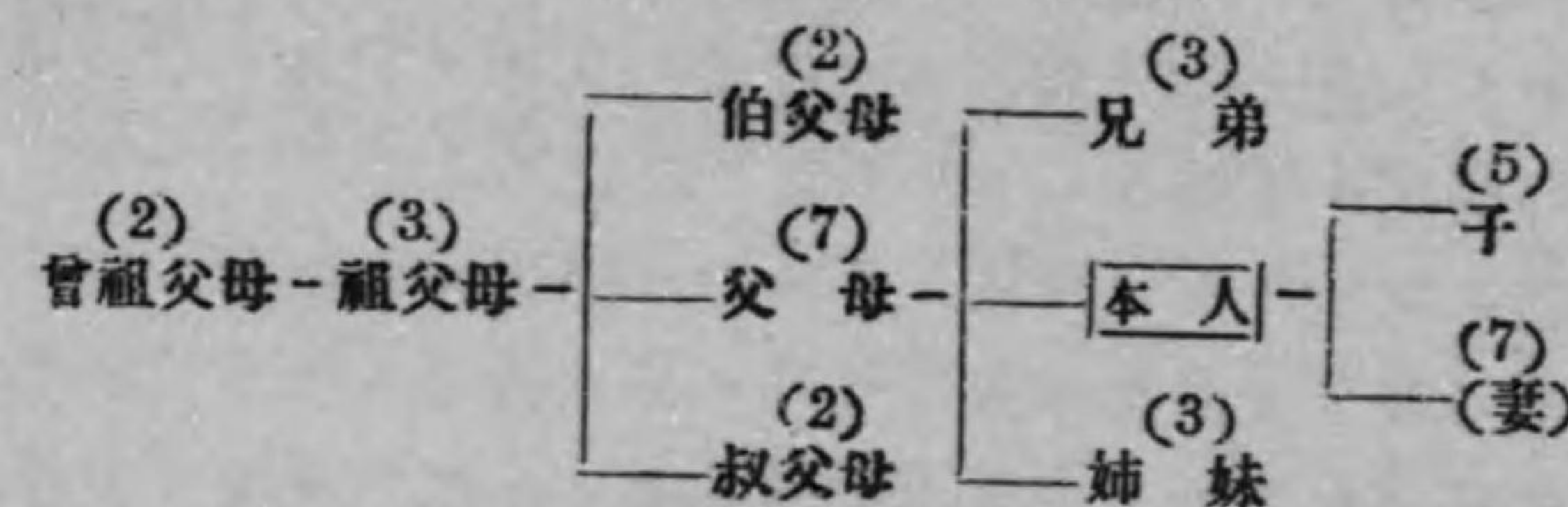
- 1、遲刻、缺課又ハ缺席シタルトキ (病氣缺席1週間以上ニ及フトキハ醫師ノ診斷書添附)



- 2、宿所ヲ變更シタルトキ
- 3、金錢物品ヲ紛失又ハ拾得シタルトキ
- 4、校舎ヲ損傷シ又ハ器具ヲ毀損亡失シタルトキ

第8條 願書、届書ハ特ニ規程アルモノノ外ハ總テ學校長宛ニ認メ學生課ニ差出シ其指揮ヲ受クヘシ  
願書、届書ノ様式又ハ用紙ハ學生課ニ備付アレハ必要ニ應ジ該課ニ請求スヘシ

學生忌引表



本表ニ於ケル父母トハ實父母、養父母、繼父母ノ意ニシテ配偶者父母ハ5日トス

2. 成績考查細則 (大正13.10制定 昭和2.4改正)

第1章 總 則

- 第1條 學生ノ成績ハ本校規則及本細則ニヨリ之ヲ考查ス
- 第2條 學生ノ成績ハ學期成績及學年成績ニヨリ之ヲ考查ス
- 第3條 學期成績ハ各學科目ノ評點 並ニ其總平均點ヲ以テス
- 第4條 各學科目ノ學期成績ハ該學期間ノ試驗點 並ニ平常點ヲ各受持教官ニ於テ適當ニ平均シ且シ出席狀況ヲ考慮シテ之ヲ評點ス但シ体操、製圖、實驗實習ノ學期成績ハ平常點ト出席狀況トノミニヨリ之ヲ評點スルコトヲ得
- 第5條 學年成績ハ各學科目學年評點 並ニ其ノ總平均點ヲ以テス、各學科目學年評點ハ其ノ學科目ノ前後兩學期成績ノ平均點ヲ以テス
- 第6條 各學科目ノ評點ハ100ヲ滿點トシ正ノ整数ヲ以テ之ヲ表ハス 評點ノ平均ニ於テハ小數第1位迄ヲトリ之ヲ四捨五入ス
- 第7條 成績ハ次ノ評語ヲ以テ之ヲ表ハス  
A (100—85) B (84—60) C (59—50)  
D (49—40) E (39—30) F (29—0)
- 第8條 學科目ノ性質ニヨリ1學科目ヲ分チテ 數學科目ト見做シ又ハ數學科目ヲ併セテ1學科目ト見做シテ之ヲ評點スルコトアルヘシ

- 第9條 出席率ハ次ノ評語ヲ以テ之ヲ表ハス  
A 皆出席又ハ缺席時數カ授業總時數ノ<sup>2</sup>/<sub>100</sub>ヲ超エザルモノ  
B 缺席時數カ授業時數ノ<sup>2</sup>/<sub>100</sub>ヲ超エ<sup>10</sup>/<sub>100</sub>ヲ超エザルモノ  
C 同 <sup>10</sup>/<sub>100</sub> 同 <sup>20</sup>/<sub>100</sub> 同  
D 同 <sup>20</sup>/<sub>100</sub> 同 <sup>30</sup>/<sub>100</sub> 同  
E 同 <sup>30</sup>/<sub>100</sub> 同 <sup>40</sup>/<sub>100</sub> 同  
F 同 <sup>40</sup>/<sub>100</sub>ヲ超エタルモノ



## 第10條 試験ハ定期及随時ノ2種トス

定期試験ハ筆記試験トシ毎學期末期日ヲ定メテ1回之ヲ行フ但シ随時試験ヲ數回行フモノハ學校長ノ許可ヲ得テ定期試験ヲ行ハザルコトヲ得

随時試験ハ毎學期1回以上之ヲ行フ但シ特別ノ事情アルモノハ學校長ノ許可ヲ得テ之ヲ行ハザルコトヲ得

随時試験ノ時期並ニ其ノ取扱ハ各受持教官ノ随意トス但シ都合ニヨリテハ7月及12月ニ於ケル授業終了日ト其ノ前日トノ2日以内ニ繼メテ之ヲ行フコトヲ得

第11條 定期試験ニ應セザリシ學科目ノ成績ハ零點トス但シ受験不能ノ理由學校長ニ於テ之ヲ正當ナリト認メタル者ハ追試験ヲ受クルコトヲ得

後學期定期試験ニ缺席シ追試験ヲ受クルモ合格ノ見込ナキ者ニ對シテハ追試験ヲ行ハスシテ之ヲ原級ニ留ム

第12條 前學期末ニ於テハ期日ヲ定メテ受持教官ヨリ學期成績ヲ教務課ニ報告シ該課ニテ整理ノ上之ヲ發表ス

第13條 學年末ニ於テハ期日ヲ定メテ受持教官ヨリ後學期成績ヲ教務課ニ報告シ該課ニテ學年成績ヲ整理シ教官會議ノ議ニ附シ學校長ノ裁定ヲ經テ後教務課ヨリ之ヲ發表ス

## 第2章 合格、不合格及修業

第14條 學年成績ニ於テ各學科目ノ評點C以上總平均點B以上ノモノハ學業成績合格トス

第15條 次ノ各號ノ1ニ該當スルモノハ進級又ハ卒業セシメス但シ證議ノ上特ニ進級又ハ卒業セシムルコトアルヘシ

- 1、學業成績不合格ノモノ
- 2、出席率D、F、Fノモノ
- 3、素行良カラサルモノ

第16條 學業成績不合格ノモノニ對シテハ特ニ證議ノ上再試験

ヲ行フコトアルヘシ

再試験ヲ行フヘキモノハ總平均點B以上ニシテEノモノ1學科目又ハDノモノ2學科目以内ノ者ニツキ教官會議ノ議ヲ經テ之ヲ決定ス

体操、製圖、實驗實習ニ對シテハ再試験ヲ行ハス但シ是等ノ學科目中特ニ試験ニヨリテ評點セシトキハ前2項ヲ適用ス

第17條 第3學年學年成績ニ於テ各學科目C以上ニシテ總平均點Cノモノニハ本人ノ希望ニヨリ證議ノ上修業證書ヲ與フルコトヲ得

## 第3章 追試験

第18條 定期試験ニ應スルコト能ハサル者ハ試験前ニ其ノ事由ヲ詳記シ追試験ヲ願出ツヘシ不慮ノ事故發生ノタメ右ノ願出ヲナシ得ザリシモノハ試験後3日以内ニ本人若クハ保證人又ハ友人ヨリ之ヲ願出ツヘシコノ期限内ニ願出テサルモノハ追試験ヲ受クルコトヲ得ス

不受験ノ事由病氣ニ係ルモノハ醫師ノ診斷書ヲ附スルヲ要ス

第19條 追試験ハ當該試験執行後30日以内ニ之ヲ行フ但シ學校長ニ於テ特別ノ事情ヲ認メタルトキハ右ノ期限外ニ之ヲ行フコトアルヘシ

第20條 追試験ノ成績ハ得點ノ $\frac{80}{100}$ ヲ以テ評點トス但シ次ノ各號ノ1ニ該當スルモノハ減點セス

- 1、徴兵關係ニヨルモノ
- 2、忌引ニヨルモノ
- 3、特別ノ事情ヲ學校長ニ於テ承認シタルモノ

## 第4章 再試験

第21條 再試験ハ學年成績D、Eノ學科目ニ對シ前學年間ニ於テ履修セシ全部ニ亘リ一度ニ之ヲ行フモノトシ筆記、口述何レノ試



驗ニヨルモ妨ケス

第22條 再試験ハ毎年4月上旬之ヲ行フ但シ學校長ニ於テ特別ノ事情アリト認メタルモノハ右ノ期限外ニ之ヲ行フコトアルヘシ

第23條 再試験ニヨル學業成績合格者ノ再試験學科目ノ成績ハCナル評語ヲ以テ之ヲ表ハス

第24條 再試験ハ其學科目ニ對スル前學年ニ於ケル受持教官之ヲ行フモノトス其ノ教官不在又ハ止ムヲ得サル事情アルトキハ學校長ヨリ適當ナル教官ニ命シテ之ヲ行ハシム

### 第5章 原級者

第25條 原級者カ課程ヲ再修スルニ當リ前年度ニ於テB以上ヲ得タル學科目ニ對シテハ受持教官ノ意見ニヨリ學校長ノ許可ヲ得テ本人ノ出席ヲ免除スルコトヲ得此場合當該學科目ノ評點ハ前年度ノモノヲ以テス但シ本人ノ希望ニヨリ試験ヲ受ケタル場合ハ前後比較シテ高キモノヲ採ル

上記ノ出席免除者ハ他ノ學科目ニ出席セシムルカ、圖書館實驗實習場其ノ他適當ナル場所ニ於テ特別ノ研究若クハ自習ヲナサシメ又ハ宿題、論文ヲ課シ或ハ其ノ他ノ方法ニヨリ之ヲ指導ス

### 第6章 補則

第26條 前學期成績並ニ學年成績ノ發表ニ當リテハ各學科目ノ成績及其ノ總平均點ヲ評語ヲ以テ表シ且ツ席次ヲ附シタル成績表ヲ學年別ニ作製シ之ヲ學生ト代表保證人トニ交附發表シ全般ニハ公表セス

第27條 席次ハ上位ヨリ5人宛テ1組トシ次ノ記號ヲ以テ之ヲ示ス但シ最後ノ組ノ人數2人以内ノトキハ其ノ上位ノ組ニ合セ7人組又ハ6人組ヲ作ルモノトス

### 成績考査細則

1 ~ 5
40 - 3

コ、ニ1~5トハ1番ヨリ5番マテノ席次ニアルノ意ニシテ40-3トハ40人中試験ヲ受ケサルモノ3名アリトノ意ナリ

第28條 評點ハ之ヲ發表セサルモノトス但シ上級官廳並ニ父兄保證人等ヨリ問合せアリテ教務課ニ於テ發表ノ必要アリト認ムル場合ハ學校長ノ承認ヲ經テ之ヲ爲スコトヲ得



3. 學生服裝規程 (大正13.4制定 昭和 2.5改正)

第1條 本校學生ノ服制次ノ如シ

1. 制 帽

地 質 黒 絨  
 型 海軍型(略圖参照)  
 帽 章 雪模様ノ中心ニ高工ノ二字ヲ打出ス(略圖参照)  
 眼 庇 黒 革  
 紐 黒 革

2. 制 服 (冬衣ハ10月1日ヨリ着用 夏衣ハ6月1日ヨリ着用)

上 衣

地 質 冬 衣 黒又ハ紺(サージ、ヘル)  
 夏 衣 鼠色(セル、ボラー)  
 型 背廣折襟型(略圖参照)  
 胸釦及袖釦 (略圖参照)

チヨツキ

地 質 冬上衣ニ同シ(夏ハ用ヒス)  
 型 普 通

ズ ボ ン

地 質 夏冬共上衣ニ同シ  
 型 長ズボン

其 他

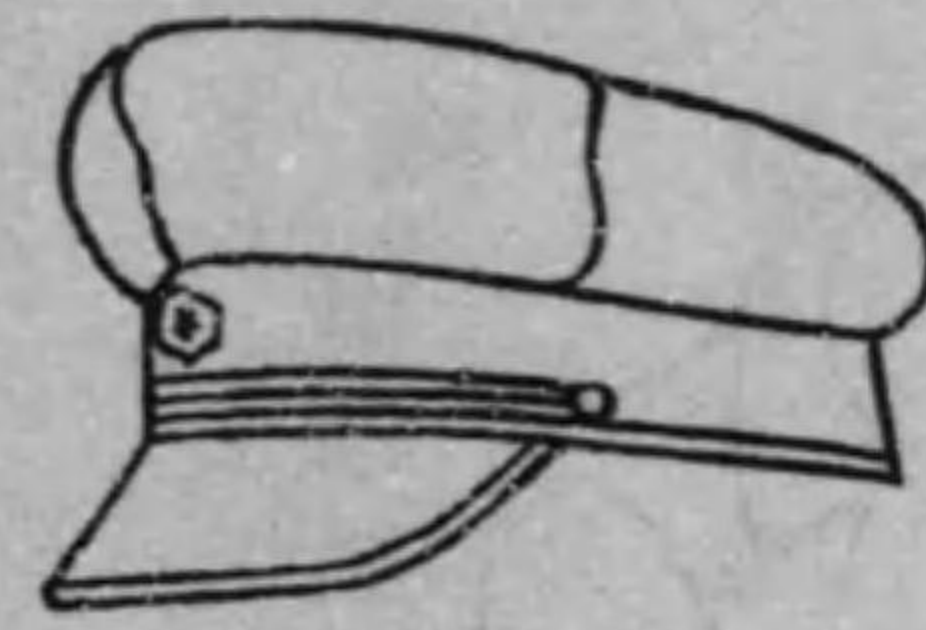
カ ラ ー ダブル  
 ネ ク タイ 黒色無地  
 ワ イ シ ャ ヅ 白色無地

3. 外 套

地 質 適 宜  
 型 マント又ハオーバーコート

4. 靴

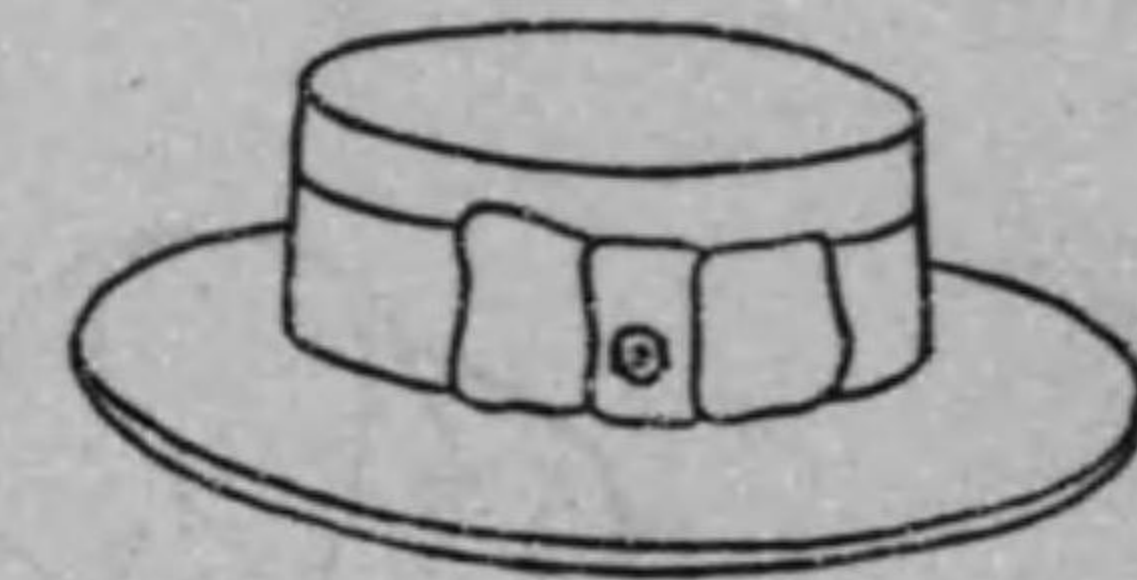
地 質 黒 革  
 型 編ミ上ケ又ハ深ゴム



制 帽



徽 章



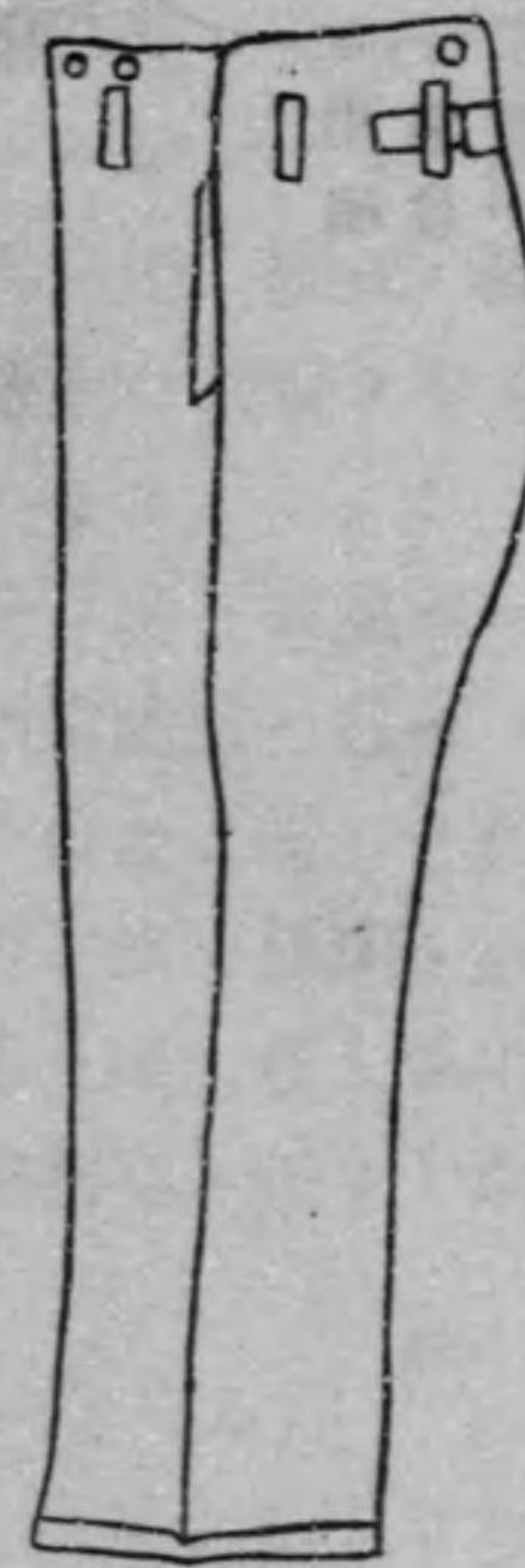
略 帽



釦



上 衣(前釦3袖釦2)



袴



チヨツキ(胸釦5)





教練用鼠色霜降小倉地

化學實驗用白綾小倉地

電氣機械實習服上衣

5. 略 帽

地質 麥 稈  
 地型 一文字形黒リボン(略圖参照)  
 帽章 帽章ハリボン結目ニ附ス

6. 作業服

電氣、機械工場用

地質 鼠色霜降小倉  
 地型 上衣(略圖参照)  
 ズボン 長ズボン

化學實驗用

地質 白綾小倉  
 地型 (略圖参照)

教練用

地質 鼠色霜降小倉  
 地型 上衣(略圖参照)  
 ズボン 長ズボン

第2條 登校ノ際ハ必ラス制服制帽ヲ着用シ靴ヲ穿ツモノトス之レニ依ルコトヲ得サルモノハ其都度學生課ニ届出ツヘシ

第3條 儀式ノ際ハ正裝スヘシ正裝トハ制服ヲ着ケ上衣ノ釦ヲ掛ケ制帽ヲ冠リ且ツ黒革靴ヲ穿ツモノトス

第4條 教室内ニアリテ授業ヲ受クル際ハ制服ヲ着用シ實習、化學實驗又ハ教練ニ際シテハ作業服ヲ着用スルヲ本則トス但シ何等ノ場合ヲ問ハス和服ニテ作業服ニ代用スルコトヲ許サス

第5條 夏期ト雖體操教練時ニハ略帽ノ着用ヲ禁ス

第6條 新入學生ハ入學後1ヶ月以内ニ本規程ノ服裝ヲ調フヘシ但制帽ニ限リ1週間以内トス

附 則

入學前使用セル被服ニシテ本校所定ノ 服制ニ適合セシメ得ヘキモノハ之ヲ着用スルコト得、但シ一應學生課ニ承合スヘシ



#### 4. 保証人規程

第1條 本校ヨリ入學許可ノ通知ヲ受ケタル者ハ規定ノ出校日ヨリ五日以内ニ保証人ヲ定メ其ノ連署ヲ以テ別紙様式ニ依リ在學證書ヲ差出スヘシ

第2條 保証人ハ學生ノ近親者若クハ學校長ノ承認シタル成年者ニシテ學生ニ關スル一切ノ責任ヲ負フモノタルヘシ但シ保証人中ニハ男子ノ在ルコトヲ要ス

第3條 保証書中記載ノ事項ニ異動ヲ生シタル場合ハ直ニ届出テ又保証人ノ變更ヲ要スル場合ハ新ニ在學證書ヲ差出スヘシ

第4條 必要ニ應シ學校長ハ別ニ保証人代理ヲ立テシムルコトアルヘシ

(様式)

#### 在學證書

長岡高等工業學校長 福田爲造殿

私は此度長岡高等工業學校に入學を許されましたことを大變に嬉しく思ひます親兄弟はもとより親族知人まで私の爲めに祝福して居ります

私は學校の皆様方の御教導により勉學修養心身の涵養に努め學友と力を協せ共に共に研鑽につとめ立派に入學の目的を達する様努力することを茲に誓ひます

學科名	
氏名	Rōmazi 漢字
	印

上の者が此度御校に入學を許されましたことは私共の衷心から悦ぶ次第で御座います

#### 保証人規程

就きましては御校の皆様方が當人を鞭撻教育し當人が心身健全で高等の工業的技術に通ずる社會須要の人となる様御教導の程御願ひ申上ます、私共も今後當人を充分督勵しまして勉學修養入學の初一念を貫徹させ以て學校の教育目的に副ふ様一同舉つて御校に協力致します

申す迄もなく當人と學校との間に起る凡ての事柄につきましては私共が責任を負ふて御引受致します

昭和 年 月 日

代表保証人	原籍	Rōmazi	
		漢字	
	住所	Rōmazi	
		漢字	
	氏名	Rōmazi	印
	漢字		
職業			
學生トノ續柄			
其ノ他ノ保証人	學生トノ續柄	氏名	學生トノ續柄

#### 注意

- I 保証人としては單に形式的に一人が捺印されるよりも父母兄弟などが學生の成業を希望さるゝ意味を以て家族親戚が保証人として茲に多く署名さるゝことを學校は望みます
- II 本文をよく讀んで各自署名して下さい、但し Rōmazi の所は學生に書かせてもよろしい
- III 文字は總てペン書きのこと



5. 校務分掌規程 { 大正13.4制定  
同 13.11改正  
同 14.3同 }

第 1 章

第1條 各科ニ科長ヲ置キ 教官中ヨリ學校長之ヲ命ス

第2條 次ノ各科目ニ擔任教官2名以上アルトキハ代表者1名ヲ主任トシ其ノ教官中ヨリ學校長之ヲ命ス 但シ電氣工學、機械工學、化學ニ關スル諸學科目ノ代表者ハ夫々電氣工學科長、機械工學科長及應用化學科長ヲ以テ之ニ充ツ

- A 修 身
- B 體 操
- C 英語及獨逸語
- D 數 學
- E 力學及物理學及物理學實驗
- F 經營經濟及法制
- G 工場管理
- H 電氣工學ニ關スル諸學科目
- I 機械工學ニ關スル諸學科目
- J 化學ニ關スル諸學科目

第3條 學校長ヲ補佐シ校務ヲ整理スル爲メ必要アルトキハ幹事1名ヲ置キ教官中ヨリ學校長之ヲ命ス

第4條 一般事務ヲ分掌スル爲メ次ノ6課ヲ置ク

庶務課 會計課 教務課  
學生課 圖書課 調査計畫課

各課ニ主任ヲ置キ職員中ヨリ學校長之ヲ命ス

學生課ノ事務ハ生徒主事之ヲ管理ス

第5條 學校長ノ諮詢ニ應ヘ又ハ校務ヲ審議シ統一ヲ圖ル爲メ次ノ會議ヲ開クコトアルヘシ

商議委員會

校務分掌規程

評議員會 幹事、生徒主事、各科長、學科目主任中ヨリ委員ヲ命シ學校長之ヲ召集ス

職員會 審議ノ内容ニ依リ關係職員ノミヲ召集スルコトアルヘシ

第6條 學校衛生ヲ掌理スル爲メ學校醫ヲ置ク  
學校衛生ニ關シ意見ヲ具申シ又ハ諮詢ニ答ヘ其他重要ナル學校衛生事務ニ參與セシムル爲メ必要ニ應シ衛生顧問ヲ置ク

第7條 事務分掌ノ如何ニ關セス必要ニ應シ別ニ委員ヲ設ケ之ヲ處理スルコトアルヘシ

第 2 章 事務分掌

第 1 節 總 則

第8條 校務ハ學校長ノ決裁ヲ經ルニアラサレハ之ヲ施行スルコトヲ得ス 但シ重要事項ニアラスシテ常例ニ係ルモノ又ハ特ニ學校長ヨリ委任セラレタルモノハ此ノ限リニアラス

第9條 事務ニシテ他課ニ關聯スルモノハ關聯各課ニ合議スルヲ要ス

第10條 各課所定ノ事務ノ外必要ニ應シ臨時事務ヲ命スルコトアルヘシ

第11條 各課ノ事務ニシテ繁忙ノ際ハ他課員ノ助力ヲ乞フコトヲ得

第12條 本校ノ事務ニシテ所屬不明ノモノアリタル場合ハ學校長ノ指揮ヲ受ケ其ノ所屬ヲ定ム

第13條 本校ノ事務中例規ニ關スル事項ハ必ス庶務課ニ回議スヘシ

第14條 次ノ事項ハ各課ニ於テ分掌スヘシ

- 1、其ノ課ニ屬スル細則制定改廢ニ關スルコト
- 2、年中行事ヲ作製スルコト
- 3、其ノ課記録ニ關スル事項



- 4、其ノ課所屬ノ文書起案並文書帳簿整理保存ニ關スル事項
- 5、其ノ課員ノ事務分掌
- 6、前各號以外ノ其ノ課ニ屬スル一般事務

第2節 事務分掌

第15條 科長ニ於テ掌理スル事務ノ要項次ノ如シ

- 1、其ノ學科ノ統一進歩ノ爲メ必要ナル處置
- 2、其ノ學科工場ニ關スル事項
- 3、機械、器具、圖書、標本等諸設備ニ關スル事項
- 4、卒業者就職ニ關スル事項

第16條 學科目主任ノ擔任スヘキ事務ノ要項次ノ如シ

- 1、其ノ學科目ノ統一進歩ノ爲メ必要ナル處置
- 2、教授要目ニ關スル事項
- 3、授業分擔ニ關スル事項
- 4、機械、器具、圖書、標本等諸設備ニ關スル事項

第17條 各教官ノ擔任スヘキ教育事務要項次ノ如シ

- 1、生徒ノ操行動情成績等ニ關スル事項
- 2、其ノ他生徒教養ニ關係アル一切ノ事項（生徒ノ訓育ニ關シテハ生徒主事ト協力スルコト）

第18條 生徒主事ノ擔任スヘキ事務要項次ノ如シ

- 1、學生訓育ノ統一ニ關スル事項
- 2、學生課ノ事務管理
- 3、其他學生訓育ニ關スル一切ノ事項

第19條 庶務課ニ於テ掌理スル事務ノ要項次ノ如シ

- 1、御眞影及勅語謄本ニ關スル事項
- 2、學校長ノ官印及學校印ノ保管ニ關スル事項
- 3、校旗ニ關スル事項
- 4、職員以下ノ進退身分及服務ニ關スル事項 但シ傭人ノ進退ハ學校長ノ特ニ命シタル委員ノ證議ニ依ラシムルコトアルヘシ
- 5、文書ニ關スル事項

- 6、諸規程内規ニ關スル事項
- 7、校報ニ關スル事項
- 8、儀式ニ關スル事項
- 9、諸會議ニ關スル事項 但シ議事ノ内容ニヨリ各課ニ分屬セシム
- 10、統計、年報、一覽及官報報告等ニ關スル事項
- 11、寄贈願處理ニ關スル事項
- 12、參觀人ニ關スル事項 但シ視察事項ニツキ各課ニ分屬セシム
- 13、在外研究員ニ關スル事項
- 14、諸證明書ニ關スル事項
- 15、諸記録ニ關スル事項
- 16、宿直ニ關スル事項
- 17、警備並非常手配等ニ關スル事項
- 18、他課ニ屬セサル一切ノ事項

庶務課ハ別ニ定ムル様式ニ依リ 庶務課報告ヲ作製シ 供閱ニ付スヘシ

第20條 會計課ニ於テ掌理スル事務ノ要項次ノ如シ

- 1、歳入歳出豫算、決算及出納ニ關スル事項
- 2、資金ニ關スル事項
- 3、國有財産ノ管理及營繕ニ關スル事項
- 4、物品ノ購買及修理ニ關スル事項
- 5、不用物品ノ處分ニ關スル事項
- 6、物品ノ出納及保管ニ關スル事項
- 7、給水、瓦斯、暖房、電燈及電話ニ關スル事項
- 8、人夫ノ傭入ニ關スル事項
- 9、校地校舍ノ清掃保全ニ關スル事項
- 10、寄贈金品ニ關スル事項

支出官印ハ學校長又ハ其ノ委任者之ヲ保管ス

第21條 教務課ニ於テ掌理スル事務ノ要項次ノ如シ

- 1、學科課程並教授要目ニ關スル事項



- 2、教官ノ授業分擔及授業時間割ニ關スル事項
  - 3、教室及教具ノ設備ニ關スル事項
  - 4、教科書、參考書並教授用印刷物ニ關スル事項
  - 5、授業及休業ニ關スル事項
  - 6、學生ノ學籍及兵役ニ關スル事項
  - 7、學生ノ學業成績並進級及卒業ニ關スル事項
  - 8、學生募集並入學ニ關スル事項
  - 9、試験問題及答案ニ關スル事項
  - 10、成績證明及在學證明ニ關スル事項
  - 11、修學旅行及研究派遣ニ關スル事項
  - 12、校外實習ニ關スル事項
  - 13、講習會等ニ關スル事項
  - 14、卒業生ニ關スル事項
- 教務課ハ別ニ定ムル様式ニ依リ教務課報告ヲ作製シ供閱ニ付スヘシ

- 第22條 學生課ニ於テ掌理スル事務ノ要項次ノ如シ
- 1、學生ノ訓育並風紀取締ニ關スル事項
  - 2、學生心得及服制ニ關スル事項
  - 3、學生ノ勤怠賞罰ニ關スル事項
  - 4、學生乗車船割引券並學生身分證明ニ關スル事項
  - 5、體育並衛生ニ關スル事項
  - 6、學生ノ集會ニ關スル事項
  - 7、學生ノ貸費給費ニ關スル事項
  - 8、學生ノ退學及休學ニ關スル事項
  - 9、學生ノ諸願伺及届書ニ關スル事項
  - 10、學級總代ニ關スル事項
  - 11、所得物及遺失物等ニ關スル事項
  - 12、學生ノ宿所ニ關スル事項
  - 13、其他學生ニ關スル一切ノ事項

- 學生課ハ別ニ定ムル様式ニ依リ學生課報告ヲ作製シ供閱ニ付スヘシ
- 第23條 圖書課ニ於テ掌理スル主ナル事務ノ要項次ノ如シ
- 1、購入圖書ノ審査並ニ檢査ニ關スル事項
  - 2、圖書ノ保管整理出納ニ關スル事項
  - 3、圖書臺帳並目錄ニ關スル事項
  - 4、書庫閱覽室ニ關スル事項
  - 5、圖書閱覽及貸付ニ關スル事項
  - 6、寄贈圖書ニ關スル事項
  - 7、圖書印ノ保管ニ關スル事項
- 圖書課ハ別ニ定ムル様式ニヨリ圖書課報告ヲ作製シ供閱ニ付スヘシ

- 第24條 調査計畫課ニ於テ掌理スル主ナル事務ノ要項次ノ如シ
- 1、各課ノ事務計畫ノ連絡、統一、進歩ノ爲メ必要ナル處置
  - 2、調査、研究資料ノ蒐集整理ニ關スル事項
  - 3、調査、研究、計畫等ノ發表報告ニ關スル事項
  - 4、新事業ノ計畫ニ關スル事項
- 調査計畫課ハ別ニ定ムル様式ニ依リ調査計畫課報告ヲ作製シ供閱ニ付スヘシ

- 第25條 學校醫ノ掌理スル事務ノ要項次ノ如シ
- 1、學校醫ノ職務ニ關シテハ「學校醫ノ資格及職務ニ關スル規程」第2條乃至第10條ヲ準用ス但シ本規程ニ別段ノ定メアルモノハ此限リニアラス
  - 2、學校醫ハ毎週一回教授時間内ニ出校シ衛生事項ヲ視察スヘシ其他學校長ヨリ請求アリタルトキハ臨時出頭執務スヘシ
  - 3、學校醫ハ入學志願者ノ身體檢査ヲナスヘシ
  - 4、學校醫ハ學校長ノ要求アリタル場合ハ職員學生備人等ノ病症ニ對シ之ヲ診察シ又ハ診斷書ヲ作製スヘシ
- 第26條 各課備付重要帳簿ハ時々學校長ノ檢閲ヲ受クヘシ





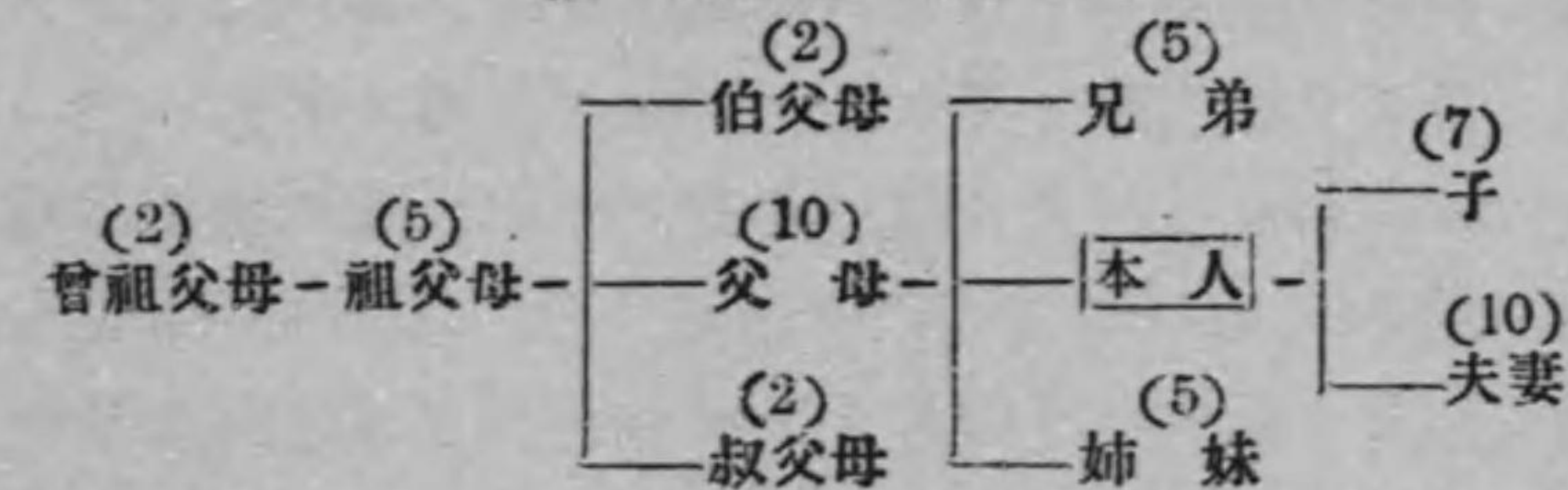
6. 科學工業博物館職員規程

- 1、科學工業博物館ニ次キノ職員ヲ置ク
  - 主 事 1 名
  - 館 員 若 干 名
  - 委 員 若 干 名
  - 理 事 若 干 名
- 2、主事ハ教授中ヨリ學校長之ヲ命ス  
主事ハ學校長ノ命ヲ承ケ館務ヲ掌理ス
- 3、館員ハ書記又ハ雇員中ヨリ學校長之ヲ命ス  
館員ハ主事ノ命ヲ受ケ館務ニ従事ス
- 4、委員ハ教官中ヨリ學校長之ヲ命ス  
委員ハ館務遂行上主事ヲ補佐ス  
委員會ノ會議ハ主事之ヲ開キ議案ヲ提出スルモノトス但シ委員ノ意見アル時ハ之ヲ議案トナスコトヲ得
- 5、理事ハ評議員中ヨリ學校長之ヲ命ス  
理事會ハ學校長之ヲ召集シ博物館ノ事業、施設、方針等重要ナル事項ニ關シ審議スルモノトス

7. 職員服務規程 (大正13.4制定)

- 第1條 本校ノ執務時間ハ官廳執務時間ニ依ル但シ教官及之ニ準スル者ニツイテハ學校長別ニ之ヲ定ム
- 第2條 病氣其他ノ事故ニ依リ遅刻又ハ缺勤セントスルモノハ出勤時刻前ニ其旨届出ツヘシ尙缺勤7日以上ニ涉ルトキハ醫師ノ診斷書ヲ添付スヘシ  
父母ノ祭日ニ休暇セントスルモノハ其前日迄ニ届出ツヘシ
- 第3條 賜暇ヲ受ケントスルモノハ事由日時ヲ詳記シ旅行セントスルモノハ事由日限及行先地ヲ具シ豫メ許可ヲ受クヘシ
- 第4條 出張ヲ命セラレタルモノハ出發及歸校ノ際其旨届出ツヘシ
- 第5條 新任者ハ本校所定ノ用紙ニ履歷書並ニ現住所及原籍届ヲ庶務課ニ差出スヘシ  
現住所並原籍ニ變更ヲ生シタル場合亦同シ
- 第6條 官廳其他ヨリ本校ヲ經由セスシテ直接ニ辭令ヲ受ケタルトキ其他履歷ニ關スル變動アルトキハ其都度學校長ニ届出ツヘシ
- 第7條 他ノ囑託ニ應セントスルモノハ豫メ學校長ノ承認ヲ經ヘシ尙一定ノ報酬ヲ受クル場合ハ學校長ヲ經テ文部大臣ノ許可ヲ受クヘシ
- 第8條 本校ニ非常アル場合ハ直ニ出校スヘシ
- 第9條 本規程ニ依リ學校長ニ差出スヘキ文書ハ總テ庶務課ヲ經由スヘシ

職員忌引表



本表ニ於ケル父母トハ實父母、養父母、繼父母ノ意ニシテ配偶者ノ父母ハ5日トス



8. 備人規程 (大正13.4制定)  
(昭和2.10改正)

第1章 總 則

第1條 備人ハ庶務課監督ノ下ニ各所屬上司ノ指揮ヲ受ケ職務ニ従事スヘシ

第2條 毎朝出勤シタルトキハ直ニ出勤簿ニ捺印スヘシ

第3條 疾病其ノ他已ムテ得サル事故ニ依リ缺勤セントスルトキハ出勤時間前ニ其ノ旨届出ツヘシ又同様ノ事由ニ依リ勤務時間中退出セントスルトキハ所屬上長ニ申シ出テ許可ヲ受クヘシ

第4條 勤務中ハ制服ヲ支給セラレタルモノハ之ヲ着用シ容儀ヲ正シクシ禮節ヲ重シ人ニ接スルニ丁寧懇切ヲ旨トスヘシ

第5條 已ムテ得サル場合ノ外ハ詰所ニ他人ヲ導クヘカラス

第6條 備人ノ勤務時間ハ別ニ定メアルモノ、外午前7時30分ヨリ午後5時迄トス但シ公務繁劇ノ場合ハ此ノ限りニアラス

第7條 次ノ日ニハ特別ノ校用ナキ場合ニ限り休暇スルコトヲ得

- 1、休 日 (祝日及祭日)
- 2、休 暇 日 (日曜日、1月1日ヨリ3日迄12月29日ヨリ31日迄)

第8條 父母、配偶者、子及同一戸籍内ニアル祖父母、兄弟、姉妹死亡ノ際ハ忌引ヲ與フ、其ノ忌引日數ハ次ノ通リトス

父母、配偶者、子 5日以内

同一戸籍内ニアル祖父母、兄弟姉妹 3日以内

第9條 普通携帯品ニアラサル物品ヲ所持シ出門セントスルトキハ所屬上長ヨリ出門證ヲ受ケ之ヲ門衛ニ差出スヘシ

第10條 非常若クハ近火ノ際ハ非番ノモノト雖モ直ニ出校シ係員ノ指揮ニ従フヘシ

第11條 備人ノ給料ハ月給者ヲ除キ前月16日ヨリ其ノ月15日迄ノ分ヲ定日ニ支給ス但シ3月16日ヨリ同末日迄ノ分ハ本條規定ニ拘ラス便宜支給スルモノトス

備人規程

第12條 新ニ備入ノ際ハ出勤ノ日ヨリ起算シ増給減給ノ際ハ其ノ翌日ヨリ起算シ解備ノ際ハ發令ノ日迄日割計算ヲ以テ日給ヲ支給ス

第13條 次ノ場合ニハ日給ノ全額ヲ支給ス

- 1、休日及休暇日、但シ本條各號ノ何レニモ該當セサル事故ニ依リ休日及日曜日ノ前後引續キ缺勤シタルトキハ之ヲ支給セス
- 2、忌引ニ因ル缺勤日
- 3、徴兵検査又ハ簡閱點呼ノ當日
- 4、職務ニ基因スル傷疾病ニ因ル缺勤日 (但シ備人扶助令ニ依リ扶助料ヲ受ケタルトキハ此限りニアラス)
- 5、校務ニ係ル事件ニ付官署ニ召喚セラレタル當日
- 6、暑中休暇中期間ヲ定メテ與ヘラレタル休暇日

第14條 軍籍ニアル者召集セラレタル場合ニ於テハ明治37年9月勅令第206號ニ準シ之ヲ取扱フモノトス但シ本條ノ規定ハ除隊後引續キ勤務スル者ニ限り之ヲ適用ス

第15條 傳染病豫防ノ爲メ交通ヲ遮斷セラレ出勤シ能ハサルモノニハ一般休日ニ準シ日給ヲ支給ス

第16條 業務上死傷シタル者ニハ大正7年勅令第382號備人扶助令ニ依リ相當ノ扶助料ヲ支給ス

第17條 校外ニ執業ヲ命シタルトキハ證議ノ上旅費ヲ支給スルコトアルヘシ

第18條 次ノ各號ノ1ニ該當スルモノニハ其ノ情狀ニヨリ譴責減給又ハ解備ニ處ス但シ第2號ニ該當スルモノニハ損害ノ全部若クハ1部ノ辨償ヲ命スルコトアルヘシ

- 1、規則命令ヲ遵守セサルモノ
- 2、故意又ハ不注意ニヨリ校舍ヲ汚損シ若クハ器具機械材料等ヲ毀損シ又ハ亡失シタルモノ
- 3、素行不良ナル者
- 4、職務ニ怠慢ナル者



第19條 必要ト認ムルトキハ學校醫ヲシテ身體檢査ヲ爲サシムルコトアルヘシ

第20條 備人ニ採用セラレタル際ハ速ニ誓約書並戸籍謄本ヲ庶務課ニ提出スヘシ

## 第2章 巡 視

第21條 巡視ハ校丁及臨時備人ヲ指揮シ校内一般ノ取締ニ任ス

第22條 巡視ノ勤務事項次ノ如シ

- 1、校門 開閉
- 2、校門出入者監視
- 3、校舎内外巡視警戒
- 4、戸締 注意
- 5、防 火
- 6、非常用具類ノ整理
- 7、國旗校旗掲揚
- 8、臨時備人ノ監督
- 9、其ノ他特ニ命セラレタル事項

第23條 校門ノ開閉ハ次ノ時限ニ依ルヘシ

正 門	平 日	開 扉	午前6時	(休業日ニハ脇門ノミ開扉ス)
		閉 扉	午後5時	
	土曜日	同	午後2時	
脇 門		正門閉扉後開扉シ午後十時閉扉スルコト		
西 門		開 扉	午前7時45分ヨリ同8時20分迄	
			及放課時限ヨリ30分間	
			休業日ニハ開扉セス	

第24條 巡視ハ順番ヲ定メテ當直勤務ヲ爲スヘシ其ノ勤務時間ハ午後5時ヨリ翌日午前8時30分迄トス但シ休業日ニアリテハ午前8時ヨリ翌日午前8時30分迄トス

第25條 出入者ニシテ疑フヘキ者ナリト認ムル場合若クハ普通携帯品ニアラスト認ムヘキ物品ヲ携ヘ出門セントスルモノアルト

## 備人程規

キハ庶務課員又ハ當直員ニ申シ出テ指揮ヲ受クヘシ

第26條 暖爐、瓦斯及火鉢ヲ用フル場所ハ殊ニ火ノ元ヲ警戒シ職員學生ノ退出後之カ檢査ヲ行ヒ更ニ1時間ヲ經テ當直員立會ノ上再檢査ヲ爲スヘシ

第27條 勤務時間中ハ所定ノ時刻ニ於テ校舎内外ヲ巡檢スヘシ

第28條 校舎内外巡檢ノ際ハ常ニ校地、校舎、水路等掃除ノ良否及修繕ヲ要スル箇所ノ有無ニ注意シ殊ニ便所、タン壺、紙屑入等ノ掃除ニ注意スヘシ

## 第3章 受 付

第29條 受付ノ勤務事項次ノ如シ

- 1、受付ハ勤務時間中受付所ニ在リテ次ノ事項ヲ取扱フモノトス  
校内出入者ノ取締  
來客ノ取次  
到達シタル文書物品ノ受領  
電話外線ノ交換
- 2、到達シタル文書ハ總テ之ヲ庶務課ニ送達スヘシ
- 3、外來客ニ對シテハ常ニ懇切ヲ旨トシ名刺ヲ受取り用向キヲ尋ネタル上庶務課ニ申出テ指揮ヲ受クヘシ
- 4、電話交換ニ關シテハ聽取シタル事項ニ付一切他ニ漏洩スルコトヲ得ス
- 5、電話交換ニ關シテハ特ニ用語ヲ鄭重明晰ニスヘシ

## 第4章 給 仕

第30條 給仕ハ各指定セラレタル所ニ於テ勤務スヘシ

第31條 給仕ノ勤務事項次ノ如シ

- 1、外來者ノ取次
- 2、郵便物ノ配付
- 3、新聞ノ整理



- 4、食堂ノ掃除及食事ノ設備ヲ爲スコト
- 5、毎日職員出勤前ニ於テ各受待室内ノ掃除ヲ爲スコト
- 6、其他特ニ命セラレタル事項

### 第5章 校 丁

- 第32條 校丁ハ校舎内外ノ雜役ニ従事スヘシ
- 第33條 校丁ハ順番ヲ定メテ當直勤務ヲ爲スヘシ、其ノ勤務時間ハ午後5時ヨリ翌日午前8時迄トス但シ休業日ニアリテハ午前8時ヨリ翌日午前8時迄トス  
當直者ハ夜中1回以上校舎ノ内外ヲ巡視スヘシ
- 第34條 校丁勤務事項次ノ如シ
  - 1、校地校舎ノ掃除並除雪
  - 2、窓戸ノ開閉及戸締
  - 3、湯水及燃料等ノ配給
  - 4、校外ヘノ使
  - 5、其ノ他特ニ命セラレタル事項
- 第35條 火ノ取扱ニ關シテハ最モ嚴重ニ注意シ苟モ疎漏ノ所爲アルヘカラス

### 第6章 工 手

- 第36條 工手及見習工手ハ工場内ニ於テ實務ニ従事スヘシ
- 第37條 勤務時間ハ午前7時50分ヨリ午後4時30分迄トス
- 第38條 業務ノ都合ニ依リ規定就業時間外又ハ休業日ト雖特ニ就業ヲ命スルコトアルヘシ
- 第39條 勤務中心得ヘキ事項次ノ如シ
  - 1、上長ノ指揮ヲ受ケ忠實ニ業務ニ従事スルコト
  - 2、監督者ノ命ニアラサレハ何人ノ依頼ニモ應セサルコト
  - 3、機械、器具其ノ他ノ物品ヲ丁寧ニ取扱ヒ工場内ヲ清潔ニスルコト

- 4、喫煙及食事等ハ所定ノ場所以外ニ於テ爲サ、ルコト

- 第40條 毎土曜日ニハ大掃除ヲ爲シ監督者ノ検査ヲ受クヘシ
- 第41條 自己ノ都合ニ依リ遅参シ又ハ早退シタルトキハ其ノ時間(1時間未滿ノ端數ハ之ヲ1時間トス)ニ對スル時間給ヲ減給ス上ノ時間給ハ1時間ニ付日給ノ10分ノ1ニ相當スル金額トス  
規定就業時間以外ノ就業ニ對シテハ1時間ニ付日給ノ8分ノ1ヲ支給スルコトアルヘシ  
規定就業時間以外ニ於ケル就業時間ハ當該監督者ニ於テ調査シ翌日庶務課ニ報告スルモノトス
- 第42條 就業中負傷シ早退ノ許可ヲ受ケタル者ニハ當日ノ日給全額ヲ支給ス
- 第43條 工場服ハ之ヲ支給若クハ貸與スルコトアルヘシ
- 第44條 本章ハ臨時備人ノ工手ニモ之ヲ準用ス



## 9. 文書處理規程 (大正13.4制定)

第1條 學校宛又ハ學校長宛ノ公文書ハ庶務課ニ於テ 接受開封シ 文書番號簿ニ登錄シ 收受ノ番號 及月日ヲ記入ノ上直ニ主務課ニ配付スヘシ

第2條 收受シタル文書ハ主務課ニ於テ 審議調査ノ上處分案ヲ具シ 學校長ノ 決裁ヲ受クヘシ

第3條 回議書ハ一定ノ紙ヲ用フヘシ 但シ事ノ輕易ナルモノハ 回議書ニ依ラス本書ノ餘白ニ文案ヲ朱記シ 決裁ヲ受クルコトヲ得

第4條 他課ニ關聯スル文書ハ其ノ課ニ合議又ハ回覽スヘシ

第5條 決裁ヲ要セサル文書ハ學校長ノ 閱覽ニ供スヘシ

第6條 學校長ニ提出ヲ要スル文書ハ庶務課ヲ經由スヘシ

第7條 發送ヲ要スル決裁済ノ文書ハ淨寫校合シ 其ノ回議書ヲ添ヘ庶務課ニ送付スヘシ

第8條 凡テ發送ヲ要スル文書ハ庶務課ニ於テ 文書番號簿ノ番號ヲ附シテ發送ノ手續キヲナシ 回議書ニハ施行月日及番號ヲ記入シテ主務課ニ返付スヘシ

第9條 同一事件ノ 往復文書ハ必ス合綴シ 終始同一番號ヲ用フヘシ

第10條 機密ニ屬スル文書ノ取扱ハ本規程ニ依ラサルコトアルヘシ

第11條 發送又ハ收受ノ文書中指令又ハ回答等ヲ 要セサルモノハ庶務課ニ於テ文書番號簿ニ「發切」又ハ「受切」ト記シテ其ノ區別ヲ明カニスヘシ

第12條 處分済ノ文書ハ各主務課ニ於テ之ヲ類別シ 各類毎ニ年月日ノ順ヲ追ヒ 之ヲ編綴保存スヘシ 但シ文書保存期限ニ關シテハ別ニ之ヲ定ム

## 10. 物品會計細則 (大正13.4制定)

### 第1章 總 則

第1條 本校所屬物品ノ 保管出納ハ總テ物品會計規則並文部省直轄學校物品會計規程ニ基キ本細則ニ依リ處理スヘシ

第2條 物品ヲ大別シテ備品消耗品ノ二種トシ 更ニ備品ヲ分チテ普通用備品、學術用備品トシ 消耗品ヲ分チテ普通用消耗品、實驗用消耗品トス 其ノ區分ハ性質及用法ニ依リ學校長之ヲ定ム

第3條 各部局ニ物品監守者及物品取扱主任ヲ置キ 備品ノ監守及消耗品取扱ノ責ニ任セシム

第4條 各部局ニ於ケル物品監守者ノ監守區域ハ別ニ之ヲ定ム

### 第2章 出納及保管

第5條 物品ノ出納科目ヲ定ムル事次ノ如シ

#### 1. 備 品

受入科目 買入、生産、保管轉入、寄贈、戻入

拂出科目 賣却、生産、亡失、毀損、保管轉出、贈與、出品

#### 1. 消 耗 品

受入科目 買入、生産、保管轉入、寄贈

拂出科目 消耗、賣却、生産、亡失、毀損、保管轉出、贈與

第6條 物品ノ出納ハ學校長ノ命令ニ依リ物品會計官吏之ヲ執行ス

第7條 各部局ニ於ケル所要物品ハ品目數量及所要ノ事由ヲ明記シタル請求書ヲ當該主任ヨリ會計課ニ差出スヘシ

第8條 前條ノ請求ヲ受ケタルトキハ其ノ物品ノ在庫品ナルトキハ直ニ支給ノ手續ヲ爲シ 新ニ購入ヲ必要トスルモノハ學校長ノ決裁ヲ經テ購買ノ手續キヲ爲スヘシ

第9條 各部局ニ於テ學術用器具機械ノ製作及修理ニ就キ特殊ノ注意ヲ要スルカ又ハ當業者ヲ選擇スルノ必要アルトキハ圖面及



仕様書並當業者ノ氏名ヲ記載シタル書面ヲ添付シ會計課ニ差出スヘシ

第10條 物品會計官吏備品ヲ受入レタルトキハ直ニ番號ヲ附スヘシ

第11條 消耗品ハ會計課ニ於テ1ケ年ノ所要高ヲ豫定シ1回若クハ數回ニ取替メ講入ヲ爲シ之ヲ倉庫若クハ適當ノ場所ニ藏置シ各部ノ請求ニ應シ支給ノ手續ヲナスヘシ

第12條 物品監守者ハ備品監守簿物品取扱主任ハ消耗品受拂簿ヲ備付テ物品ノ支給ヲ受ケタルトキハ直ニ之ヲ登記シ請求書ニ受領ノ印ヲ押捺シ受授ノ手續ヲ爲スヘシ

第13條 物品ノ出納命令及其他請求及支給ニ關スル様式ハ別ニ之ヲ定ム

第14條 物品ノ自然ニ破損シ修理及不用ニ屬シタル物品ハ各監守者ニ於テ會計課ニ修理請求又ハ返納ノ手續ヲナスヘシ  
物品會計官吏ハ之ヲ調査シ修理使用ニ堪ヘルモノハ修理交付シ不用ニ屬シタルモノハ決裁ヲ經テ之ヲ處理スヘシ

第15條 不用品及製產品ノ賣却等ノ執行ハ成規ニ依ル但シ賣却シタル物品ノ代價徴收ノ後ニアラサレハ引渡スコトヲ得ス

第16條 物品會計官吏保管ノ物品ヲ亡失毀損シタルトキハ學校長ハ事實ヲ審査シ相當ノ處分ヲ爲スヘシ

第17條 物品監守者ハ常ニ其ノ監守物品ノ保管ニ注意シ時々帳簿ニ對照シ點檢スヘシ

若シ物品ノ亡失毀損ヲ發見シタルトキハ速ニ其實況ヲ詳記シタル始末書ヲ作り物品會計官吏ヲ經テ學校長ニ報告スヘシ

第18條 學校長ハ前條ノ報告ヲ受ケタルトキハ其事實ヲ審査シ其監督ヲ怠リ或ハ故意怠慢ニ出スルト認メタルトキハ相當ノ處分ヲナスヘシ

### 第3章 檢 閱

第19條 學校長ハ物品檢閱委員長1名委員若干名ヲ學校職員中ヨリ設ケ毎年1回以上物品ノ保管使用並消費上ノ適否ヲ檢査セシム

第20條 物品檢閱委員長ハ檢閱委員ヲ監督シ檢閱事務ヲ處理スヘシ但シ學校長ノ許可ヲ受ケ各部ヨリ物品檢閱補助員ヲ命スル事ヲ得

第21條 物品檢閱委員ノ檢閱スヘキ要項次ノ如シ

- 1、物品保管ノ適否
- 2、物品使用ノ適否
- 3、消耗品消費ノ適否
- 4、帳簿ノ點檢及殘存物品ノ調査
- 5、物品缺損ノ有無
- 6、其他必要事項

第22條 物品檢閱ノ際ハ在庫品ニ就テハ物品會計官吏使用中ノ物品ニ就テハ物品監守者又ハ物品取扱主任其席ニ列シ檢閱委員ノ質問ニ答フヘシ

第23條 物品ノ檢閱了シタル時ハ檢閱委員長ハ檢閱ノ狀況ヲ詳具シ學校長ニ申報スヘシ

### 第4章 諸 帳 簿

第24條 物品會計官吏ハ物品ノ出納ヲ明確ニスル爲メ次ノ帳簿ヲ設クヘシ

#### 1、備品出納簿

本簿ヲ大別シテ普通用備品出納簿、學術用備品出納簿トス

#### 2、消耗品出納簿

本簿ヲ大別シテ普通用消耗品出納簿、學術用消耗品出納簿トス

第25條 物品監守者及物品取扱主任ハ物品ノ出納保管ヲ明確ニ



仕様書並業者ノ氏名ヲ記載シタル書面ヲ添付シ會計課ニ差出スヘシ

第10條 物品會計官吏備品ヲ受入レタルトキハ直ニ番號ヲ附スヘシ

第11條 消耗品ハ會計課ニ於テ1ケ年ノ所要高ヲ豫定シ1回若クハ數回ニ取纏メ購入ヲ爲シ之ヲ倉庫若クハ適當ノ場所ニ藏置シ各部ノ請求ニ應ジ支給ノ手續ヲナスヘシ

第12條 物品監守者ハ備品監守簿物品取扱主任ハ消耗品受拂簿ヲ備付ケ物品ノ支給ヲ受ケタルトキハ直ニ之ヲ登記シ請求書ニ受領ノ印ヲ押捺シ受授ノ手續ヲ爲スヘシ

第13條 物品ノ出納命令及其他請求及支給ニ關スル様式ハ別ニ之ヲ定ム

第14條 物品ノ自然ニ破損シ修理及不用ニ屬シタル物品ハ各監守者ニ於テ會計課ニ修理請求又ハ返納ノ手續ヲナスヘシ  
物品會計官吏ハ之ヲ調査シ修理使用ニ堪ヘルモノハ修理交付シ不用ニ屬シタルモノハ決裁ヲ經テ之ヲ處理スヘシ

第15條 不用品及製品ノ賣却等ノ執行ハ成規ニ依ル但シ賣却シタル物品ノ代價徴收ノ後ニアラサレハ引渡スコトヲ得ス

第16條 物品會計官吏保管ノ物品ヲ亡失毀損シタルトキハ學校長ハ事實ヲ審査シ相當ノ處分ヲ爲スヘシ

第17條 物品監守者ハ常ニ其ノ監守物品ノ保管ニ注意シ時々帳簿ニ對照シ點檢スヘシ

若シ物品ノ亡失毀損ヲ發見シタルトキハ速ニ其實況ヲ詳記シタル始末書ヲ作り物品會計官吏ヲ經テ學校長ニ報告スヘシ

第18條 學校長ハ前條ノ報告ヲ受ケタルトキハ其事實ヲ審査シ其監督ヲ怠リ或ハ故意怠慢ニ出スルト認メタルトキハ相當ノ處分ヲナスヘシ

### 第3章 檢 閱

第19條 學校長ハ物品檢閱委員長1名委員若干名ヲ學校職員中ヨリ設ケ毎年1回以上物品ノ保管使用並消費上ノ適否ヲ檢査セシム

第20條 物品檢閱委員長ハ檢閱委員ヲ監督シ檢閱事務ヲ處理スヘシ但シ學校長ノ許可ヲ受ケ各部ヨリ物品檢閱補助員ヲ命スル事ヲ得

第21條 物品檢閱委員ノ檢閱スヘキ要項次ノ如シ

- 1、物品保管ノ適否
- 2、物品使用ノ適否
- 3、消耗品消費ノ適否
- 4、帳簿ノ點檢及殘存物品ノ調査
- 5、物品缺損ノ有無
- 6、其他必要事項

第22條 物品檢閱ノ際ハ在庫品ニ就テハ物品會計官吏使用中ノ物品ニ就テハ物品監守者又ハ物品取扱主任其席ニ列シ檢閱委員ノ質問ニ答フヘシ

第23條 物品ノ檢閱ヲ了シタル時ハ檢閱委員長ハ檢閱ノ狀況ヲ詳具シ學校長ニ申報スヘシ

### 第4章 諸 帳 簿

第24條 物品會計官吏ハ物品ノ出納ヲ明確ニスル爲メ次ノ帳簿ヲ設クヘシ

#### 1、備品出納簿

本簿ヲ大別シテ普通用備品出納簿、學術用備品出納簿トス

#### 2、消耗品出納簿

本簿ヲ大別シテ普通用消耗品出納簿、學術用消耗品出納簿トス

第25條 物品監守者及物品取扱主任ハ物品ノ出納保管ヲ明確ニ



スル爲メ次ノ帳簿ヲ設クヘシ

1、備品監守簿

2、消耗品受拂簿

第26條 本則ニ依ル諸帳簿類ノ様式ハ別ニ之ヲ定ム

第27條 圖書ノ出納ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム

11. 圖書館規程 (大正13.4制定)

第1條 本校圖書ハ文部省直轄各部物品會計規程ニ基キ之ヲ處理スヘシ

第2條 本校所屬ノ圖書ハ凡テ書庫ニ收藏ス

第3條 圖書館ニハ別ニ定ムル規程ニヨリ他ノ委託ニ係ル圖書ヲ保管ス

第4條 次ノ圖書ハ凡テ本校所屬ノモノト同一ノ取扱ヲナス

1、本校名義ヲ以テ他ヨリ借入レタル圖書

2、委託保管ノ圖書

3、各學科各教室又ハ各課ニ於テ寄附受領シタル圖書

第5條 教授上及事務上特ニ必要ナル圖書ハ特別ノ場所ニ備置クコトヲ得

第6條 前條ノ圖書ニ關シテハ當該各科課各教室ニ於テ其責ニ任スル保管者ヲ定ム

第7條 本校職員、研究生、學生及第3條ノ圖書委託者其他學校長ノ許可ヲ得タルモノハ別ニ定ムル規程ニヨリ圖書ヲ閱覽スルコトヲ得

第8條 本校職員、研究生、學生ハ別ニ定ムル規程ニヨリ圖書ヲ借受クルコトヲ得

第9條 圖書ノ出納及圖書館ノ事務ハ圖書課ニ於テ取扱フモノトス

第10條 總テ圖書ハ次ノ如ク整理スヘシ

1、購入ニ係ルモノハ圖書課ニ於テ數量及落丁ノ有無ヲ檢シ圖書原簿ニ登録スルモノトス

2、寄贈ニ係ルモノハ圖書課ニ於テ名稱、數量、價額若ハ評價ヲ付シ會計課ト合議ノ上圖書原簿ニ登録スルモノトス

3、各科課各教室ニ備付ノ爲メニ貸付シタル圖書ハカード又ハ帳簿等ニ當該場所ヲ記シ圖書保管者ノ領收印ヲ徴シテ其ノ所在、



種類、數量等ヲ明瞭ナラシムルモノトス

### 圖書貸附規程

第1條 本校所屬ノ圖書ハ圖書課員ノ外取扱ヲナスコトヲ得ス

第2條 教官ハ公務上必要ノ場合ハ掛員ノ承諾ヲ得テ書庫ニ入り検索スルコトヲ得

第3條 圖書貸付ノ方法ハ次ノ3種トシ借受者ヲ以テ責任者トス

1、圖書館規程第5條ニヨリ特別ノ場所ニ備置クモノヲ備付圖書トス

2、圖書館規程第7條ニヨリ閱覽室ニ於テ見ル爲貸與スルモノヲ閱覽圖書トス

3、圖書館規程第8條ニヨリ貸付タルモノヲ貸出圖書トス

第4條 次ノ圖書ハ備付又ハ貸出圖書トシテ借受クルコトヲ得ス

1、貴重圖書

2、閱覽圖書トシテ缺クヘカラサルモノ

3、貸出圖書トシテ同一圖書1部以上

4、其他圖書課ニ於テ指定シタル圖書

第5條 備付及貸出圖書ハ次ノ部數ヲ限リ借受クルコトヲ得

備付圖書 各科課各教室 若干部

貸出圖書 教授、助教授、講師 10部以内(1ヶ月)

同 其他職員及研究生 5部以内(1ヶ月)

同 學生ハ(3日間)2部2册以内、長期休暇中ハ3部3册以内

第6條 圖書ノ幅又ハ帙ヲナスモノハ1個ヲ以テ1部ト認メ逐次刊行書ハ1完册ヲ了スルマテノ若干號ヲ合セテ1部トス

第7條 圖書ヲ借受ケントスルモノハ圖書課ニツキ所定ノ手續ヲナスヘシ

### 圖書館規程

第8條 借受ケタル圖書ハ之ヲ他ニ轉貸スルコトヲ得ス

第9條 借受ケノ圖書ハ毎年7月5日マテニ悉ク返納スルモノトス

前項期限ノ外必要ニ應シ臨時返納セシメ又ハ點檢スルコトアルヘシ

第10條 借受ケタル圖書ヲ紛失毀損又ハ汚染シタルトキハ其損害ノ程度ニ依リ同一ノ圖書ヲ以テ之ヲ償ハシメ或ハ之ヲ修繕セシム但シ時宜ニヨリ代金ヲ以テ償ハシムルコトアルヘシ

第11條 職員休職、退職、轉任又ハ海外渡航ノ場合及研究生、學生、休學、退學又ハ卒業等ノ爲學校ヲ去ルニ當リ其借受ノ圖書ハ直チニ返納スルモノトス

### 圖書閱覽規程

第1條 圖書閱覽室ハ學校休日及臨時閉鎖ノ必要アル場合ノ外次ノ時間内之ヲ開ク

午前8時ヨリ午後4時マテ但シ土曜日ハ午後1時30分マテトス

第2條 圖書館規程第7條ニヨリ圖書ヲ閱覽シ得ル者ニハ毎學年ノ始メニ於テ圖書閱覽票ヲ交附ス

第3條 圖書ヲ借覽セントスルモノハ所定ノ用紙ニ相當ノ事項ヲ記入シ閱覽票ヲ添ヘテ掛員ニ差出スヘシ但シ本校職員ハ閱覽票ヲ要セス

第4條 借覽ノ圖書ハ閱覽室外ヘ携出スルヲ得ス

第5條 閱覽室内ニアリテハ喫煙、音讀、談論、雜話、放歌等總テ他ノ閱覽者ノ妨害トナル舉動ヲ禁ス

第6條 借覽ノ圖書ヲ紛失又ハ汚損シタルトキハ其損害ノ程度ニヨリ辨償又ハ修繕セシム

第7條 閱覽室内ニテハ圖書課員ノ命ニ從フモノトス

### 委託圖書取扱規程

第1條 閱覽ニ供スル目的ヲ以テ1ヶ年以上本校圖書館ニ保管



ヲ委託セントスル者ハ其書目、著者名、價額及員數等ヲ詳記シ學校長ノ許諾ヲ經ヘシ

第2條 委託者前條ノ許諾ヲ得タル時ハ該圖書ヲ圖書館ニ送致シ其受託證ヲ受クヘシ

第3條 委託圖書ハ其見易キ部ニ委託者ノ捺印有ルヲ要ス

第4條 委託圖書ハ本校所屬ノ圖書ト同一ノ取扱ヲナスト雖モ本校圖書ニ關スル規程ニ差支ナキ限りニ於テ委託者ノ希望ヲ容ルルコトヲ得

第5條 圖書課主任ハ本校物品會計規程ニ準シ委託圖書出納簿及監守簿ヲ設ケ委託圖書保管ノ責ニ任スヘシ

第6條 委託圖書ハ火災、盜難其他避クヘカラサル災害ニ罹リ損失ヲ來スコトアリトモ一切之ヲ辨償セス

第7條 委託圖書ハ圖書貸付規程第3條ニヨル備付圖書又ハ貸出圖書トスルコトヲ得ス

## 12. 試験、分析、鑑定及加工規程

第1條 本校ハ教育上便益アリト認ムルモノニ對シテハ試験分析、鑑定(鑛物、岩石等)及加工ノ依頼ニ應スルコトアルヘシ

第2條 依頼者ハ別紙書式ニ依ル依頼書ヲ提出スヘシ

第3條 試験、分析及鑑定依頼者ハ 數料ヲ、加工依頼者ハ加工費ノ $\frac{2}{10}$ ノ内金ヲ前納スヘシ、手數料並ニ加工費ハ本校ニ於テ其都度之ヲ定ム

一旦納付セル手數料並ニ加工費ハ何等ノ事由アルモ之ヲ還付セス

第4條 教育上特ニ有益ナリト認メタル場合ハ手數料ヲ免除スルコトアルヘシ

第5條 試験、分析、鑑定ヲ終了シタルトキハ證明書ヲ交付ス之カ複本ヲ請求スルトキハ紙數1枚ニ付金20錢ノ手數料ヲ納付スヘシ

第6條 試験、分析及鑑定ノ爲メ差シ出シタル現品ハ之ヲ還付セス 但シ豫メ申出アリタル場合ハ還付スルコトアルヘシ

第7條 加工品竣製ノ通知ヲ受ケタルトキハ1週間以内ニ代金完納ノ上現品ヲ引取ルヘシ

第8條 前條期間内ニ代金ヲ完納セサルトキハ契約ヲ解除シ現品並内金ヲ學校ノ所得トス

第9條 加工材料ニシテ當校ニ保管中、天災、火災、其ノ他不可抗力ニ因ル損失ハ依頼者ノ負擔トス 但シ其ノ損失ノ加工後ニ生シタルトキ之カ加工費ノ損失ハ學校ノ負擔トス

(細則ハ別冊ニ印刷ス)



### 13. 非常心得 (大正13.4制定)

第1條 本校ニ於テ失火若クハ近火等非常事變ノ際ハ直チニ庶務課若クハ宿直員ニ急報スヘシ 但シ危急ノ場合ニ於テハ発見者先ツ警報ヲ疾呼シ又ハ號鐘ヲ亂打スヘシ

第2條 庶務課若クハ宿直員ハ前條ノ報ニ接シタルトキハ遲滞ナク次ノ處置ヲナスヘシ

- 1、號鐘ヲ亂打シ非常ヲ報シ消防署ヘ急報スルコト
- 2、休日又ハ退廳後ニアリテハ直ニ學校長及各係長ヘ電話又ハ其他ノ方法ヲ以テ急報シ他ノ職員一同ヘモ可成同様ノ處置ヲ執ルヘシ

第3條 職員生徒及傭人ハ本校出火若クハ近火ノ場合ハ直ニ駈付ヘシ

第4條 非常手配トシテ次ノ係ヲ置ク

警備係、防火係、運搬係

各係ニ長1名副長若干名係員若干名ヲ置ク 其ノ部署ハ毎年4月之ヲ定ム

第5條 非常ノ際ハ本部ヲ設ケ學校長及各係長ノ所在ニ之ヲ置ク

第6條 警備係ハ次ノ事項ヲ擔任スヘシ

- 1、金庫ノ警護ニ任スルコト
- 2、非常本部ノ位置ヲ定メ標燈又ハ標旗ヲ樹ツルコト
- 3、夜間ニハ廊下事務所其他必要ノ場所ニ點燈スルコト
- 4、構内ヲ巡邏シテ盜難ヲ警戒スルコト
- 5、見舞人應接ノ任ニ當リ其ノ氏名ヲ録スルコト
- 6、搬出物品ヲ監守スルコト
- 7、各部聯絡傳令ヲ司ルコト

第7條 防火係ハ次ノ事項ヲ擔任スヘシ

- 1、非常事變ニ際シ第一線ノ任務ニ服スルコト

### 非常心得

2、防火具ヲ使用シ專ラ消防ニ從事スルコト

第8條 運搬係ハ次ノ事項ヲ擔任スヘシ

- 1、書類校具ヲ安全ノ位置ニ搬出スルコト 但シ非常持退ノ記號アルモノヲ先ニスルコト

第9條 係員不在又ハ少數ノ場合ハ各自臨機應援消防ニ從事スヘシ

第10條 次ノ非常用具ハ各係長ニ於テ夫々之ヲ整頓保管シ、ボンブ其ノ他器具類ハ時々之ヲ點檢使用シ常ニ支障ナカラシメシムコトヲ要ス

- 1、常ニ防火用具ヲ整理シ一定ノ場所ニ備付之レカ使用並ニ備付場所ヲ校内一般ニ豫知セシメルコト
- 2、ボンブ、消火器、梯子、消火栓用ホース及筒先、斧、鋸、大槌
- 3、消火機、消火用水、消火用砂ハ各建物内適當ノ場所ニ之ヲ配置スヘシ
- 4、運搬用具(擔架、荷車、其他)
- 5、消火器ニハ藥品充填ノ年月日及有効期間ヲ記シ有効期日ノ滿タサル前ニ藥品ノ充填換ヲ爲スヘシ
- 6、各係長ハ協議ノ上時々消火器ノ効力ヲ試験スヘシ

第11條 非常演習ハ各係長協議ノ上學校長ノ許可ヲ得テ春秋2回以上之ヲ行フ

第12條 各科ニ於テハ各科ノ特別事情參酌ノ上各科生徒ト共ニ防備係ヲ組織シ之ヲ警備係長ニ屆ケ置クモノトス防備係ニハ係長1名ヲ置キ事變ノ際ハ警備係長ノ指揮ヲ受クヘシ



#### 14. 宿直規程 (大正13.4制定)

第1條 判任官以下ノ事務職員ハ輪番ヲ以テ1名ツ、本校ニ宿直勤務スヘシ(但シ女子ハ除ク)

第2條 宿直ハ退出時限ヨリ翌日登校時限迄勤務スルモノトス但シ休日ハ登校時限ヨリ翌日ノ登校時限迄トス

第3條 宿直ノ順番ハ庶務課ニ於テ其前日迄ニ本人ヘ通知スヘシ

第4條 次ノ諸項ノ1ニ該當スルモノハ宿直ヲ除番ス

- 1、出張中並ニ出發ノ前日及歸校ノ日
- 2、賜暇又ハ忌引
- 3、新任者着任後7日間

第5條 病氣其他ノ事故ニ因リ宿直ヲナシ能ハサルトキハ其ノ旨庶務課ニ届出ツヘシ

前項ニ依リ宿直勤務ヲ缺ク者アルトキハ之ヲ一時除番シテ順次繰上ケ其事故止ミタルトキ直ニ之ヲ補勤セシム

第1項ノ場合ニ於テハ他ノ宿直者ト合意ノ上代人ヲ立テ又ハ當番ヲ交代シテ勤務スルコトヲ得

第6條 宿直勤務ノ標準次ノ如シ

- 1、校内ノ警備取締特ニ火ノ元ニ注意シ1回以上ハ必ス校内ヲ巡視スヘシ
- 2、非常ノ場合ハ巡視及小使ヲ指揮シ臨機ノ處置ヲナスヘシ
- 3、本校ニ到着シタル公文書ハ收受簿ニ登記シ翌日之ヲ庶務課ニ引繼キ其ノ至急ヲ要スルモノハ直ニ之ヲ當該主任ニ送付スルコト

第7條 宿直日誌ニハ次ノ事項ヲ記載シ學校長ノ檢閲ヲ受クヘシ

- 1、月、日、7曜、祭日、天候
- 2、宿直者氏名

#### 宿直規程

- 3、登校者及參觀人ノ官氏名時刻等
- 4、校内巡視ノ模様
- 5、其ノ他宿直中處理シタル事項

第8條 宿直室ニハ次ノ帳簿ヲ備ヘ置クヘシ

- 1、宿直日誌
- 2、職員名簿
- 3、送付簿
- 4、暗號電信符號
- 5、郵便切手受拂簿
- 6、收受簿



15. 校友會規則 (大正13.4制定  
昭和4.12改正)

第1條 本校學生並ニ職員ハ本校々風發揚ニ資スル目的ヲ以テ校友會ヲ組織スルコトヲ得

第2條 校友會ニハ所期ノ目的ヲ達成スル爲ニ必要ナル諸部ヲ設クルコトヲ得

第3條 校友會ニハ會長1名、幹事長1名、幹事、會計主任、部長、主事等必要ナル役員ヲ置ク但シ會長ハ本校々長幹事長ハ本校生徒主事部長並ニ會計主任ハ本校職員ヲ以テ幹事並ニ主事ハ學生ヲ以テ充ツヘシ

學生ニシテ次ノ各號ノ1ニ該當スルモノハ役員タルヲ得ス

- 1、學業成績不良ニ因ル原級者
- 2、前學期成績不良ニシテ進級ニ支障ヲ來スト認メラレタル者
- 3、受罰中ノ者
- 4、平素出缺常ナラス缺席日數多ク或ハ素行修ラサルモノ

第4條 會長ハ本校職員學生以外ノ者ヲ會員トシテ推薦スルコトヲ得

第5條 校友會ニ於テ會費並入會金ヲ徵集シ又寄附ヲ受納スルコトヲ得

第6條 校友會並ニ各部主催ニ關スル種々ノ催ハ校内ニ於テ之ヲナスヲ本則トス

第7條 各部選手ハ常任トセス其都度該部ニ於ケル優秀ナル技倆ヲ有スル者ノ中ヨリ會長之ヲ選ヒ學校職員會議ノ承認ヲ經テ任スヘシ但シ次ノ各號ノ1ニ該當スルモノハ選手タルコトヲ得ス

- 1、學業成績不良ニ因ル原級者
- 2、假進級中ノ者
- 3、前學期成績不良ニシテ進級ニ支障ヲ來スト認メラレタル者
- 4、受罰中ノ者
- 5、代表保證人ヨリ反對セラレタル者

6、校醫ヨリ健康上不適當ト認メラレタル者

7、平素出缺常ナラス缺席日數多ク或ハ素行修ラサル者

第8條 各部有志トシテ校外ニ出ツル場合學校代表者ト見做サレ易キ者ハ前條ニ準シ學校ノ承認ヲ經ルヲ要ス

第9條 校友會々則ハ會長之ヲ定ム



## VI 職員

(昭和 5. 5. 1 現在)

## 1. 商 議 員

長岡市長	木村清三郎	Kimura-Seizaburō
長岡商工會議所會頭	勳七 鷲尾德之助	Wasio-Tokunosuke
東京帝國大學名譽教授 正三勳二 工學博士	山川義太郎	Yamagawa-Gitarō
日本石油株式會社社長 貴族院議員 正四勳二	橋本圭三郎	Hasimoto-Keizaburō
理化學研究所長 貴族院議員 正三勳三 工學博士子爵	大河內正敏	Ookōti-Masatosi
貴族院議員 從五	大橋新太郎	Oohasi-Sintarō
日本製鍊株式會社社長 工學博士	棚橋寅五郎	Tanahasi-Toragorō
文部省實業學務局長 正五位	木村正義	Kimura-Masayosi

## 2. 現 職 員

校 長		
二 等	從四勳三	福田 爲造 (東) Hukuda-Tamezō
教 授		
二 等 評議員 電氣工學科長	從四勳三	榎田 護臣 (群) Makita-Moriomi
三 等 評議員	從五勳六	日下部富藏 (知) Kusakabe-Tomizō
三 等 評議員 機械工學科長	從 五	白倉錠次郎 (東) Usukura-Dyōzirō
三 等 評議員 應用化學科長	從 五	岡部 欽二 (山) Okabe-Kinzi
三 等 評議員 生徒主事	從 五	石井 信二 (鳥) Isii-Nobuzi
四 等	正 六	中村 亮三 (滋) Nakamura-Ryōzō
四 等	正 六	伊藤 貞治 (城) Itō-Teidi
五 等 評議員 幹事	從 六	桐淵 勘藏 (群) Kiributi-Kanzō
五 等 (在外研究中)	從 六	弘中 廣志 (山) Hironaka-Hiroshi
五 等 (在外研究中)	從 六	松村 龍雄 (新) Matamura-Tatuo



五等 (在外研究中) 從六 山崎 貫三 (新) Yamazaki-Kwanzō  
 五等 從六 幸林 良作 (富) Kōbayasi-Ryōsaku  
 六等 正七 高澤十三郎 (新) Takazawa-Zyūzaburō  
 六等 正七 近藤杉樹郎 (新) Kondō-Sanzurō  
 六等 正七 山口 四郎 (東) Yamaguti-Sirō  
 六等 正七 柴田雄三郎 (兵) Sibata-Yūzaburō  
 六等 正七 武田悦次郎 (神) Takeda-Etuzirō  
 七等 從七 和田 良治 (山) Wada-Ryōdi

助 教 授

生徒主事補

宇野 茂太 (形) Uno-Sigeta  
 竹内 左内 (東) Takeuti-Sanae  
 鈴木 恪雄 (玉) Suzuki-Kakuo  
 正八 小山 健藏 (新) Koyama-Kenzō  
 津田 吉文 (分) Tuda-Yosibumi  
 正八 尾高 雅次 (群) Odaka-Masaji  
 内田 宗義 (東) Utida-Muneyosi

助 手

笠原 榮吉 (新) Kasahara-Eikiti

講 師

正六 清水 家助 (兵) Simidu-Iesuke  
 正六 松倉時之助 (富) Matukura-Tokiosuke  
 今川 三郎 (茨) Imagawa-Saburō  
 高橋伊三郎 (玉) Takahasi-Isaburō  
 太刀川浩一郎 (新) Tatikawa-Kōitirō  
 勳六 五十嵐廣作 (新) Igarasi-Hirosaku

配屬將校

陸軍砲兵中佐從五勳四 佐野 光雄 (滋) Sano-Mituo

書記 從七勳七 石澤 好三 (秋) Isizawa-Kōzō

職 員

大原孝次郎 (形) Oohara-Kōzirō  
 中野 誠二 (山) Nakano-Seizi  
 勳七 長谷川梅太郎 (新) Hasegawa-Umetarō  
 土屋 正哲 (新) Tutiya-Masaki  
 穂苺 忠二 (新) Hokari-Tyūzi  
 正八 室賀 幸雄 (新) Muroga-Yukio  
 正八 關 精一 (新) Seki-Seiti  
 丸田 忠雄 (新) Maruta-Tadao  
 赤部 一 (新) Akabe-Hitosi  
 勳八 高木 昌雄 (新) Takagi-Masao  
 正八 齋藤 虎雄 (新) Saitō-Toraō  
 河本 隆二 (新) Kawamoto-Ryūzi  
 岡澤 富治 (野) Okazawa-Tomidi  
 米川 銀行 (茨) Yonekawa-Kaneyuki  
 清水 守市 (玉) Simidu-Moriiti  
 萩野 福實 (新) Ogino-Hukusitu  
 三須立次郎 (形) Misu-Genzirō  
 安藤 竹代 (新) Andō-Takeyo  
 大野富次郎 (新) Ono-Tomizirō  
 知野 ミツ (新) Tino-Mitu  
 宮島 リン (新) Miyazima-Rin  
 勳六 五十嵐廣作 (新) Ikarasi-Hirosaku  
 勳八 山鹿虎五郎 (新) Yamaga-Toragorō  
 勳八 玉井 龜雄 (野) Tamai-Kameo  
 細貝 省二 (新) Hocogai-Syōzi  
 産江 植吉 (新) Ubue-Uekiti  
 正七 今井 檜三 (阪) Imai-Narazō

雇

嘱託

學校醫



### 職員受持一覽表

事務室	
校長	理學士 福田 爲造
幹事	教授 桐淵 勸藏
生徒主事	教授 石井 信二
生徒主事補	助教授 宇野 茂太
庶務課	
主任	書記 大原孝次郎
(兼)	書記 中野 誠二
(兼)	囑託 山鹿虎五郎
	雇 知野 ミツ
	雇 宮島 リン
會計課	
主任	書記 石澤 好三
(兼)	書記 中野 誠二
	書記 土屋 正哲
	書記 穂苺 忠二
	雇 清水 守市
	雇 安藤 竹代
教務課	
主任	教授 桐淵 勸藏
(兼)	書記 長谷川梅太郎
(兼)	雇 丸田 忠雄
	雇 高木 昌雄
	雇 大野富次郎
學生課	
	助教授 宇野 茂太

### 職員

主任	講師	五十嵐廣作
	雇	丸田 忠雄
圖書課		
主任	書記	中野 誠二
	雇	室賀 幸雄
調査計畫課		
主任	教授	桐淵 勸藏
(兼)	書記	石澤 好三
(兼)	書記	大原孝次郎
(兼)	書記	中野 誠二
(兼)	書記	長谷川梅太郎
(兼)	講師	五十嵐廣作
(兼)	囑託	山鹿虎五郎
醫務室		
學校醫	囑託醫學博士	今井 楠三
體育教室		
體操	體育主任 助教授	宇野 茂太
劍道	囑託	玉井 龜雄
弓道	囑託	細貝 省二
柔道	囑託	産江 植吉
教練教室		
主任	陸軍砲兵中佐	佐野 光雄
	陸軍歩兵特務曹長	五十嵐廣作
文科教室		
修身、英語、獨逸語	英語及獨逸語主任 教授 文學士	石井 信二
工場管理	教授	桐淵 勸藏
英語、獨逸語	講師	清水 家助
經營經濟及法制	講師 商學士	太刀川浩一郎



### 理科教室

數學	數學主任	教授	理學士	日下部富藏
力學及物理學、物理學實驗	力學及物理學、物理學實驗主任	教授	理學士	伊藤 貞治
(在外研究中)		教授	理學士	松村 龍雄
數學		教授	理學士	高澤十三郎
力學及物理學、物理學實驗		教授	理學士	武田悅次郎
物理學實驗		助教授		竹内 左内
副 手		雇		荻野 福賢

### 電氣教室

電燈及照明、電氣鐵道、電氣機械及設計	科長	教授	工學士	横田 護臣
電氣工學、讀書攻究		教授	工學士	中村 亮三
電氣理論、電信及電話、電氣機械及設計		教授	工學士	山崎 貫三
實驗實習		講師	工學士	松倉時之助
(在外研究中)		講師	工學士	今川 三郎
發電所及變電所		助教授	工學士	津田 吉文
電氣理論、設計及製圖、實驗實習		助教授		尾高 雅次
電氣磁氣測定、電氣材料及器具、設計及製圖		雇		齋藤 虎雄
實驗實習		雇		米川 銀行
送電及配電、設計及製圖、實驗實習		雇		三須立次郎
副 手				
副 手				
副 手				

### 機械教室

材料力學、原動機概説、讀書攻究	科長	教授	工學士	白倉錠次郎
機械工學通論、機械製圖、讀書攻究、實驗實習		教授		桐淵 勘藏
(在外研究中)		教授		弘中 廣志
熱力學、汽機、內燃機關、蒸氣機關及タービン		教授	工學士	近藤杉樹郎
熱機關、設計及製圖、實驗實習		教授	工學士	和田 良治
實驗工學、水力及水力機、機構學、設計及製圖		講師	工學士	高橋伊三郎
實驗實習		助教授		小山 健藏
機械設計、設計及製圖、讀書攻究、實驗實習				
金屬材料、機械工作法、實驗實習				

### 職員

副 手	雇	赤部 一		
副 手	雇	河本 隆二		
<b>化學教室</b>				
電氣化學及電池、應用電氣化學、製造	科長	教授	工學士	岡部 欽二
化學、製造化學特論、實驗實習		教授		幸林 良作
製造化學、製造化學特論、化學、實驗實習		教授	理學士	山口 四郎
有機化學、讀書攻究、製造化學		教授	理學士	柴田雄三郎
製造化學特論、實驗實習		助教授		鈴木 恪雄
無機化學、物理化學、製造化學特論		助教授		内田 宗義
讀書攻究、實驗實習		助 手		笠原 榮吉
化學、製造化學、實驗實習		雇		關 精一
製造化學、讀書攻究、實驗實習		雇		岡澤 富治
助 手				
副 手				
副 手				



### 3. 舊 職 員

	氏 名	官職名	就職年月日	退職年月日
Tatezaki-Yosisada	館崎 美定	書記	大13. 1.25	大13.10.15退
Tanimoto-Yosiyasu	谷本 賀安	雇	大13. 4.12	大13.12.20退
Yamada-Teikiti	山田 貞吉	雇	大13.10.13	大13.12.25退
Iguti-Takeo	井口太計夫	雇	大13. 5.16	大14. 2. 6退
Nakasono-Susumu	中國 進	助教授	大13. 4. 9	大14. 3.31退
Isizawa-Harusuke	石澤 治亮	雇	大14. 4. 9	大14. 7.20退
Nisimura-Terue	西村 輝惠	學校醫	大13. 4. 1	大14. 9.30退
Yamaki-Hukumatu	山木 福松	囑託	大14. 6.15	大15. 1. 4退
Satō-Tosiko	佐藤 敏子	雇	大13. 3.25	大15. 1.14退
Hiraoka-Mune'ake	平岡 宗威	教授	大13. 1. 7	大15. 3.21退
Sakabe-Sigetosi	阪部 重壽	講師	大14.11.10	大15. 3.31退
Inomata-Sōroku	猪股 惣六	教授	大13. 9. 1	大15.10.25死
Kokubu-Kenzi	國府 健次	講師	大15. 4. 7	大15.10.30退
Moritani-Itirō	森谷 一郎	講師	大15. 4. 1	大15.10.31退
Kawakami-Tomisaku	川上 富作	雇	大13. 7. 1	大15.12. 3退
Abe-Kunisada	阿部 國貞	書記	大13. 2.13	昭 2. 7. 2轉
Asano-Nagahusa	淺野 長房	配屬 監理 少佐	大14. 4.24	昭 2. 7.26轉
Kozima-Tadasi	小島 貞	雇	大13.11.11	昭 2. 9.20退
Adati-Sigetaro	安達繁太郎	雇	大15. 6.14	昭 3. 2. 4退
Mori-Suketoki	森 相時	講師	昭 2. 3.11	昭 3. 3.22退
Kusabiraki-Tatuzi	草開 達二	雇	大14. 5.20	昭 3. 9. 8退
Kogosi-Mika	小越 美加	雇	大13. 6. 2	昭 3. 9.24退
Higuti-Takeo	樋口 武雄	雇	大14. 4. 1	昭 3.10.11退
Nakazaki-Hyōsuke	中崎 兵助	雇	昭 3. 4.30	昭 3.12.24退
Kondō-Sonosuke	近藤素之助	雇	大15. 6.11	昭 4. 1.31退
Hasegawa-Tatuo	長谷川龍雄	講師	大15. 4. 1	昭 4. 3.30退

### 職 員

Segawa-Yūzirō	瀬川勇次郎	雇	大15. 6.14	昭 4. 7.11死
Satō-Tetuzi	佐藤 哲司	囑託	昭 3. 4.16	昭 4.10.10退
Tobinaga-Zindō	飛永 甚治	教授	大14. 4. 7	昭 4.10.15轉
Sunaga-Hideya	須永 秀彌	教授	大14. 4. 1	昭 5. 3. 5轉
Naka-Toyozirō	中 豊次郎	講師	昭 3. 3.26	昭 5. 3.10轉
Kin-Kensyō	金 賢 燦	雇	昭 4. 4.19	昭 5. 3.10退
Hayahune-Eun	早船 慧雲	教授	大13. 3. 3	昭 5. 3.10轉
Hurukane-Ziroiti	古金次郎一	教授	大13. 3.17	昭 5. 4. 9退



## VI 學生

### 1. 學生氏名 (ABC順)

(昭和5.5.1現在)

#### 電氣工學科第Ⅱ學年 (33名)

氏名	本籍	出身學校	役員其ノ他
Hasegawa-Keikiti	長谷川 啓吉(新)	長岡中	
Hasegawa-Satosi	長谷川 敏(新)	長岡中	
Hayasi-Singo	林 眞悟(知)	熱田中	
Hinata-Yukinao	日向 幸直(石)	金澤一中	相撲主事
Hirayama-Morie	平山 守江(島)	會津中	
Hosaka-Keitarô	保阪 敬太郎(京)	京都一工	
Hotta-Kiyosi	堀 田 清(新)	長岡中	
Hudita-Sirô	藤 田 四郎(山)	宇部工	
Iimuro-Makoto	飯 室 誠(梨)	甲府中	
Isizaka-Sôkiti	石坂 壯吉(新)	長岡中	
Irisawa-Kenzô	入澤 健三(新)	新潟中	
Kaneko-Kiyosi	金子 清(新)	高田中	
Katô-Masazi	加藤 政司(新)	長岡中	陸上競技主事
Kita-Ryôkiti	喜多 亮吉(石)	金澤一中	
Kitagata-Yositomo	北形 義友(石)	金澤一中	
Maizawa-Osamu	前澤 治(富)	魚津中	山岳主事
Makino-Sinobe	牧野 信夫(島)	倉吉中	
Miyake-Hirosi	三宅 廣(京)	旅順一中	
Miyao-Masao	宮尾 政雄(新)	村上中	
Mori-Sigeharu	森 滋治(富)	富山中	
Niida-Yukio	新井田 幸男(島)	會津中	
Okazaki-Kanae	岡崎 鼎(山)	岩國中	
Sakadume-Tetuzi	坂爪 徹次(新)	三條中	學級總代 校友會幹事

Satô-Yosiya	佐藤 義也(新)	新發田中	
Seo-Tetuzirô	瀬尾 哲二郎(兵)	姫路中	
Soda-Yosioki	曾田 吉興(新)	柏崎中	
Sudô-Syûgo	須藤 修五(群)	富岡中	
Sudô-Yosiaki	須藤 良明(新)	新潟中	學級總代 校友會幹事
Susuki-Tadakazu	須々木 忠一(岡)	岡山工	庭球主事
Suzuki-Sigeo	鈴木 重雄(新)	佐渡中	
Takahasi-Motomatu	高橋 元松(新)	長岡中	
Takeda-Sin'itiro	武田 信一郎(新)	三條中	
Tanaka-Hideo	田中 秀雄(新)	長岡中	
Tanaka-Sigeru	田中 茂(新)	三條中	
Tutida-Ikurô	土田 郁郎(京)	福知山中	
Yamamiya-Ikuya	山宮 郁彌(新)	三條中	
Yanagisawa-Tokisirô	柳澤 土岐四郎(野)	松本中	
Yanase-Sigetosi	柳瀬 茂敏(富)	富山中	

#### 電氣工學科第Ⅱ學年 (35名)

氏名	本籍	出身學校	役員其ノ他
Adati-Rokurô	足立 六郎(島)	米子中	
Akimoto-Sigeru	秋本 茂(山)	濱田中	
Hanyûda-Hirosi	羽生田 博(野)	須坂中	
Hasegawa-Masaki	長谷川 政喜(野)	長野工	
Hayasi-Kiyosi	林 清(阪)	北野中	
Horie-Masao	堀江 政雄(新)	新潟中	
Hudiyosi-Sakio	藤吉 鋒夫(岐)	武儀中	
Ikenaga-Masahiko	池永 政彦(和)	伊都中	
Inoue-Hideo	井上 英雄(香)	丸龜中	
Inoue-Hideyuki	井上 秀幸(島)	鳥取二中	
Inoue-Kwanta	井上 寛太(香)	小豆島中	



Iwata-Nobutarō 岩田信太郎(群) 橫濱一中 山岳主事  
 Kaneda-Tosio 金田敏男(山) 長府中  
 Kawasaki-Tomonasa 川崎友正(阪) 岸和田中  
 Kawasima-Seigo 川島省吾(阪) 岸和田中  
 Kobayasi-Kihati 小林季八(新) 長岡中  
 Kurota-Sigenori 黒田茂則(兵) 姫路中  
 Kusaka-Kaduo 日下和夫(岡) 津山中  
 Murayama-Hirosi 村山浩(新) 新潟中  
 Nakagawa-Tatuo 中川達雄(靜) 志太中  
 Nakano-Seisaku 中野清作(新) 三條中  
 Nakazawa-Syōnosuke 中澤庄之助(野) 上田中  
 Nobe-Tadaaki 野邊忠明(玉) 熊谷中  
 Node-Isao 野田勳(新) 長岡中  
 Nozima-Hatirō 酒島八郎(新) 柏崎中  
 Oohasi-Gorō 大橋五郎(新) 三條中  
 Oonisi-Hideyuki 大西秀之(香) 丸龜中  
 Oota-Saburo 太田三郎(玉) 川越中  
 Otiyama-Hirosi 落山弘(兵) 兵庫工 庭球主事  
 Simidu-Toyokiti 清水豐吉(山) 萩中 劍道主事  
 Tanaka-Yasumasa 田中泰正(新) 栃木中  
 Ueki-Itimatu 植木市松(新) 新潟中 學級總代  
 Yamane-Kenzirō 山根憲次郎(鳥) 鳥取一中  
 Yosikawa-Asadi 吉川朝治(奈) 敵傍中  
 Yuiyama-Nobutosi 唯山信利(北) 苫小牧工 學級總代 音樂主事

電氣工學科第 I 學年 (39名)

Abe-Takeo 阿部武夫(新) 六日町中  
 Amari-Genya 甘利源彌(野) 北佐久農  
 Aoyagi-Syōzi 青柳正二(新) 三條中

Hayano-mituo 早野三夫(岐) 大垣中  
 Ikeno-Masao 池野正夫(新) 長岡中  
 Isizaka-Sitirō 石坂七郎(新) 長岡中  
 Itō-Hisunobu 伊藤久信(兵) 姫路中  
 Iwasaki-Yositaka 岩崎美孝(東) 三條中  
 Katō-Bunzi 加藤文司(新) 長岡中 學級總代  
 Kido-Akira 城戸晃(福) 豐津中  
 Kimura-Yosikatu 木村淑克(新) 高田中  
 Kobayasi-Gunzi 小林郡次(阪) 上宮中  
 Kondō-Hidezirō 近藤秀次郎(鳥) 米子中  
 Matuzaki-Mutudi 松崎睦治(新) 三條中  
 Morimoto-Seiiti 盛本清一(富) 魚津中  
 Muraki-Yosio 村木由夫(新) 三條中  
 Nagasaka-Sotozi 長坂外次(富) 富山中  
 Nakagawa-Yūzō 中川侑三(新) 高田中  
 Nodu-Yukie 野津幸衛(三) 木之本中  
 Oda-Isinosuke 織田石之助(媛) 松山中  
 Oda-Sei 小田銑(知) 愛知工  
 Okamoto-Sigeru 岡本茂(三) 名古屋中  
 Oonisi-Mituo 大西滿男(山) 長府中  
 Saitō-Seigi 齋藤正義(新) 高田中  
 Sakakura-Yotarō 坂倉與太郎(三) 富田中  
 Simakage-Hideo 島影秀夫(鳥) 安積中  
 Siono-Kiyosi 鹽野清(石) 石川工  
 Suzuki-Tōkiya 鈴木時哉(新) 三條中  
 Takano-masao 高野正夫(新) 新潟中  
 Tano-Yosio 坪根芳雄(野) 飯山中  
 Tukada-kiyosi 塚田清野 專檢  
 Ueki-Kusaburō 植木九三郎(新) 長岡中  
 Usuda-Masazi 白田正二(富) 魚津中  
 Watanabe-Etuzi 渡邊悅二(新) 長岡中



Yago-Tosikazu 矢後俊三(富) 彌波中  
 Yamada-Saburô 山田三郎(井) 東京七中  
 Yamamura-Yutaka 山村豊(鳥) 鳥取二中  
 Yanagawa-Kiyosi 柳川清(北) 函館工 學級總代  
 Yokote-Mituo 横手光雄(和) 伊都中

機械工學科第Ⅱ學年 (38名)

氏名	本籍	出身學校	役員其ノ他
Abe-Seinosuke	阿部誠之助(新)	小千谷中	
Ahara-Masakatu	阿原將勝(富)	高岡中	柔道主事
GoTonsan	吳墩燦(台)	台中一中	卓球主事
Isida-Hide	石田秀(新)	長岡中	
Isii-Nagao	一志長雄(野)	長野中	
Kakuda-Syôzi	角田正二(新)	長岡中	水泳主事
Katayama-Zenpei	片山善平(新)	小千谷中	美術主事
Kimura-Takao	木村武夫(新)	長岡中	
Kimura-Tosio	木村敏雄(新)	長岡中	
Kisino-Sôzaburô	岸野宗三郎(城)	仙台工	
Kobayasi-Kihatirô	小林照八郎(新)	三條中	
Kobayasi-Syunzô	小林俊造(新)	小千谷中	
Komaki-Ryôiti	小牧良一(神)	神奈川工	
Kômoto-Masahiko	甲本正彦(岡)	津山中	
Kubota-Tosio	久保田俊夫(井)	福井中	
Makiguti-Yosikatu	牧口義勝(新)	柏崎中	
Matuda-Hiromi	松田博海(岡)	岡谷中	
Matui-Mituo	松井光雄(栃)	白河中	
Matukawa-Onari	松川男也(新)	三條中	
Midarikawa-Yosio	綠川義雄(東)	長岡工	學級總代 校友會幹事
Nagai-Hiromiti	長井廣道(山)	山口中	

Nakamura-Masamoto 中村匡源(野) 長野工 學級總代 校友會幹事  
 Nirasawa-Yosirô 韭澤義郎(新) 長岡中 水泳主事  
 Ogura-Kwan'iti 小倉完一(東) 新潟中  
 Okamoto-Yosio 岡本義男(廣) 廣陵中  
 Okuda-Tokuzi 奥田徳次(新) 小千谷中  
 Ooisi-Noboru 大石登佐(高) 高崎中 野球主事  
 Oomura-Hidesaburô 大村秀三郎(新) 長岡中 スキ-主事  
 Ozaki-Nobuo 尾崎信男(根) 京都中  
 Sakai-Kunimatu 酒井邦松(新) 長岡中 スキ-主事  
 Sinoda-Bunpei 篠田文平(東) 横濱二中 相撲主事  
 Takahasi-Akira 高橋彰(新) 村上中  
 Tyûgwanzi-Tetusiro 中元寺鐵城(宮) 宮崎中  
 Utiyama-Yasuo 内山安夫(新) 長岡中  
 Yamada-Tôgorô 山田東五郎(新) 小千谷中  
 Yamagata-Nobuhiko 山縣伸彦(山) 山口中  
 Yamazaki-Tadasi 山崎正(新) 長岡中 弓道主事  
 Yasuda-kitaru 安田來(岐) 津島中

機械工學科第Ⅱ學年 (34名)

氏名	本籍	出身學校	役員其ノ他
Daikôzi-masayuki	大光寺正行(岩)	岩手工	
Handa-Teruo	半田光雄(野)	長野中	
Honda-Syôgo	本田倉吾(兵)	岡山工	
Hosokai-Sinzô	細貝信三(新)	長岡中	
Huzie-Renpei	藤江廉平(靜)	靜岡中	
Ikeda-Katuyosi	池田克芳(山)	柳井中	
Isii-Tisato	石井千里(千)	長生中	
Kadimoto-Eiiti	梶本英一(阪)	住吉中	
Kosugi-Gentarô	小杉源太郎(梨)	都留中	





Matuda-Nobuzirō 松田 宣次郎(鳥) 鳥取一中  
 Minagawa-Yositarō 皆川 良太郎(福) 尼崎中  
 Minami-Tosio 南 利 雄(兵) 關西學院  
 Misawa-Masayuki 三澤 正之(廣) 誠之館中  
 Miyano-Zirō 宮野 二郎(靜) 城北中  
 Nakabayasi-Syūdi 中林 修治(新) 長岡中  
 Nakano-Hiroshi 中野 廣(兵) 姫路中  
 Nakayama-Huzio 中山 富士雄(兵) 豊岡中  
 Nisimori-Kazuo 西森 一雄(阪) 高津中 學級總代 陸上競技主事  
 Oomae-Yasuhiko 大前 康彦(和) 堺中  
 Oyanagi-Tomjiti 小柳 友一(新) 三條中  
 Saitō-Syōhei 齋藤 正平(神) 小田原中  
 Saitō-Yosio 齋藤 芳男(新) 卷中  
 Satō-Takeo 佐藤 武夫(新) 三條中  
 Sei-Yōitirō 清 洋一(靜) 磐城中  
 Sekine-Kyōzō 關根 恭三(新) 三條中  
 Sugimoto-Hirohumi 杉本 公文(岡) 岡山二中  
 Suzuki-Motohiro 鈴木 原弘(新) 高田中  
 Takahashi-Kiyomi 高橋 清見(北) 願館工  
 Takehi-Tosio 武樋 俊雄(新) 長岡中  
 Tanaka-Toyoiti 田中 豊一(新) 長岡中  
 Turuta-Kazuo 鶴田 一男(鹿) 加治木中  
 Watanabe-Kaname 渡邊 要(靜) 靜岡師  
 Watanabe-Ryō 渡邊 了(兵) 豊岡中 學級總代  
 Yamada-Kwandi 山田 寛治(兵) 龍野中

機械工學科第 I 學年 (39名)

氏名 本籍 出身學校 役員其ノ他  
 Akazawa-Takeo 赤澤 武雄(野) 松本中

Bessyo-Makoto 別所 誠(兵) 姫路中  
 Ehara-Minoru 江原 實(群) 専檢  
 Gotō-Giken 後藤 義顯(東) 正則中  
 Hukai-Tarō 深井 太郎(新) 明倫中  
 Hukuda-Yosio 福田 好雄(岡) 岡山工  
 Huse-Sinzō 布施 津三(新) 長岡工 學級總代  
 Igarasi-Kiiti 五十嵐 喜一(形) 誠岡中  
 Iki-Seibun 井城 清文(富) 富山中  
 Inoue-Hidenobu 井上 秀信(香) 丸龜中  
 Iwasawa-Iwao 岩澤 岩雄(新) 高田中  
 Kanō-Masao 加納 政雄(兵) 關西學院中  
 Kawada-Akira 川田 彰(香) 丸龜中  
 Kitamura-Akira 喜多村 明(東) 成蹊中  
 Kobayashi-Mituru 小林 滿(野) 諏訪中 學級總代  
 Kunieda-Hatirō 國枝 八郎(岐) 本巢中  
 Kuwano-Hatuzō 桑野 初藏(新) 新潟中  
 Matui-Sigeiti 松井 繁市(奈) 五條中  
 Matumoto-Minoru 松本 實(玉) 鹿布中  
 Mita-Eisaku 見田 榮作(新) 新潟中  
 Mori-Sigenobu 森 茂信(富) 富山中  
 Motohase-Kenzō 本橋 健三(千) 尼崎中  
 Nagao-Masao 長尾 正雄(新) 札幌二中  
 Nakagami-Hideo 中神 秀夫(知) 豊橋中  
 Nakamura-Kazuo 中村 一雄(福) 浦和中  
 Noguti-Syōitirō 野口 庄一郎(新) 新潟中  
 Oota-Syōiti 太田 正一(香) 丸龜中  
 Satō-Gorōemon 佐藤五郎右工門(秋) 秋田工  
 Satō-Mituyosi 佐藤 光義(新) 柏崎中  
 Sotono-Takuiti 外野 卓一(廣) 福山誠之館中  
 Suzuki-Saburō 鈴木 三郎(千) 佐倉中  
 Suzuki-Syōzi 鈴木 正司(新) 長岡工



Tandō-Morimasa 丹 藤 盛 昌(島) 喜多方中  
 Terasawa-Minato 寺 澤 湊(東) 郁文館中  
 Ueno-Seisin 上 野 清 信(阪) 茨木中  
 Utugi-Kōsiro 宇津木 幸司郎(靜) 專檢  
 Watanabe-Keidirō 渡 邊 惠治郎(岡) 金光中  
 Yagi-Yōzō 八 木 要 三(香) 小豆島中  
 Yamamoto-Bunzi 山 本 文 司(新) 長岡工

應用化學科第Ⅱ學年 (35名)

氏 名	本籍	出身學校	役員其ノ他
Abe-Keiiti	阿 部 惠 一(新)	長岡中	
Akita-Tōitirō	秋 田 登一郎(新)	佐渡中	
Amanomiya-Hisakazu	兩 宮 久 一(新)	長岡中	
Andō-Yosiki	安 藤 良 城(知)	東海中	
Araki-Kazuo	荒 木 一 夫(新)	長岡中	
Hudisawa-Otozō	藤 澤 乙 三(富)	富山工	學級總代 校友會幹事
Hudisima-Sindi	藤 島 信 治(分)	大分中	學級總代 野球主事
Honma-Seizi	本 間 誠 司(新)	新潟中	
Inoue-Hirosige	井 上 廣 重(新)	長岡工	
Isii-Sitirō	石 井 思致郎(新)	長岡中	
Itagaki-Seidi	板 垣 正 治(新)	村上中	
Kageyama-Tatue	影 山 達 枝(島)	小千谷中	
Kawase-Yasuo	河 瀬 康 雄(香)	大川中	
Kumakura-Tadasi	熊 倉 正(新)	三條中	
Kurasawa-Tōsirō	倉 澤 藤四郎(新)	長岡中	
Makita-Hirosi	横 田 浩(知)	成章中	
Matuba-Seiyosi	松 葉 清 義(三)	名古屋中	
Minagawa-Kō	皆 川 孝(新)	長岡中	
Miyosi-Kazuyuki	三 好 一 之(香)	靈誠中	

Nakazawa-Teruki 中 澤 照 明(野) 長野中 音樂主事  
 Nonaka-Mikio 野 中 三喜夫(北) 室蘭中  
 Odaka-Zyōiti 小 高 條 一(玉) 熊谷中  
 Oota-Masae 大 田 政 惠(新) 高田中  
 Simidu-Seizō 清 水 清 三(新) 長岡中  
 Sōma-Eizi 相 馬 英 二(新) 新潟中 劍道主事  
 Takano-Keiitirō 高 野 桂一郎(新) 長岡中 球技主事  
 Takasu-Matuo 鷹 巢 松 雄(新) 柏崎中  
 Takinami-Eisuke 瀧 波 永 祐(新) 村上中  
 Tatihara-Yosio 立 原 好 雄(茨) 水戸工 弓道主事  
 Taticawa-Saburō 太刀川 三 郎(新) 長岡中  
 Tōyama-Akio 遠 山 秋 雄(岡) 金光中 校友會幹事  
 Tutiya-Kadusige 土 屋 萬 成(野) 上田中  
 Usuda-Tōru 白 田 達(東) 相馬中 講演主事  
 Usui-Tomie 白 井 富 衛(新) 長岡工  
 Yamazaki-Kyōsi 山 崎 久 四(新) 長岡中

應用化學科第Ⅱ學年 (35名)

氏 名	本籍	出身學校	役員其ノ他
Asobe-Yukio	遊 部 幸 雄(富)	富山工	卓球主事
Azeti-Nobuiti	畦 地 延 一(三)	尾鷲中	
Gotō-Bunya	後 藤 文 彌(靜)	沼津中	
Hagiwara-Yasusaburō	萩 原 保三郎(奈)	奈良中	
Hano-Norio	羽 野 規 夫(東)	富田中	
Hasegawa-Harunaga	長谷川 治 良(東)	太田中	
Hitani-Kiyosi	水 谷 清(阪)	岸和田中	
Horiuti-Sigeru	堀 内 繁(知)	豊橋中	
Itano-Hiroto	板 野 公 人(岡)	關西中	
Itō-Syunsaku	伊 藤 俊 策(緩)	四條中	



Kageyama-Kimio 蔭山公雄(井) 住吉中  
 Kano-Naohei 加野直平(新) 長岡中 學級總代  
 Kotayasi-Mataitirô 小林又一郎(新) 柏崎中 球技主事  
 Koyanagi-Seiiti 小柳精一(柄) 宇都宮中  
 Kurosaki-Tiyokazu 黑崎千代一(新) 長岡工 講演主事  
 Masuzawa-Yûki 増澤勇龜(野) 諏訪中  
 Nagata-Yositô 永田良任(鹿) 平安中  
 Ogihara-Kôki 萩原甲喜(柄) 佐野中  
 Okamoto-Eisi 岡本英士(廣) 福山誠之館中  
 Oosima-Monya 大島門也(京) 桃山中  
 Oota-Hideo 太田英夫(和) 和歌山中  
 Osida-Itirô 押田一良(玉) 本庄中 學級總代  
 Sakaguti-Gorô 坂口伍郎(和) 粉河中  
 Satô-Takehiko 佐藤武彦(新) 長岡中  
 Sawato-Sirô 澤登四郎(梨) 甲府工  
 Sugimoto-Kiyomiti 杉本清道(北) 野付牛中 柔道主事  
 Takanasi-Susumu 高梨進(新) 長岡中  
 Takeuti-Kozyûrô 武内小十郎(和) 日高中  
 Tanaka-Takeo 田中武夫(廣) 廣島二中  
 Tomioka-Hirosi 富岡弘(宮) 海城中 美術主事  
 Tutida-Seizaburô 土田清三郎(新) 長岡中  
 Warasina-Reisuke 藁科禮介(靜) 靜岡工  
 Yamamoto-Asata 山本朝太(和) 和歌山中  
 Yasui-Tamao 安井玉男(阪) 高津中  
 Yokoyama-Teruo 横山照雄(阪) 泉尾工 學級總代

應用化學科第I學年 (33名)

氏名 本籍 出身學校 役員其ノ他  
 Andô-Seiiti 安藤盛一(知) 光州中

Hagiwara-Hiroe 萩原大衛(阪) 天王寺中  
 Hodaka-Raisoku 帆高雷作(分) 膳所中  
 Hudai-Kozirô 藤井小次郎(山) 岩國中 學級總代  
 Itô-Kôzi 伊藤孝次(新) 佐波中  
 Katô-Masaya 加藤馬左也(阪) 市岡中  
 Katô-Tyôdi 加藤長治(野) 野澤中  
 Koide-Hirosi 小出弘(群) 宇和島中  
 Komamura-Yazirô 駒村彌次郎(野) 飯山中  
 Kozima-Yosinaga 小島芳長(和) 伊都中  
 Miyata-Osamu 宮田修(山) 三次中  
 Mori-Tyûzô 森忠三(兵) 兵庫工  
 Motiduki-Fyôzô 望月祥三(廣) 瀧川中  
 Murakami-Tuyosi 村上強(野) 宇部中  
 Murayama-Nobuyuki 村山信行(東) 西條中  
 Nakano-Hidezô 中野英三(岐) 斐太中 學級總代  
 Nisioka-Tetuzi 西岡鐵次(佐) 小城中  
 Ogihara-Mituo 萩原光夫(野) 野澤中  
 Okuda-Isao 奥田續(鹿) 住吉中  
 Oota-Kôzô 太田甲三(島) 會津工  
 Satô-Kiyosi 佐藤清(新) 長岡中  
 Sigemune-Sin'iti 重宗眞一(山) 下松工  
 Firai-Tetuo 白井哲雄(新) 長岡工  
 Sugiura-Kiyosi 杉浦清(知) 名古屋中  
 Takahasi-Sôzirô 高橋惣次郎(新) 高田中  
 Takeuti-Kenzi 武内謙二(山) 巢鴨中  
 Tanaka-Saburô 田中三郎(島) 會津中  
 Taduruhamma-Takesi 田鶴濱武(石) 長岡中  
 Tomida-Toiyuki 富田敏行(岐) 大垣中  
 Yamamoto-Yukibiro 山本行寛(廣) 吳一中  
 Yamauti-Yukio 山内幸雄(阪) 巢鴨中  
 Yosida-Takeo 吉田武夫(秋) 秋田中  
 Zyûmi-Syôdi 十見正治(新) 長岡中



## 2. 卒業生・修業者氏名 (ABC順)

### 電 氣 工 學 科

昭和2年3月

#### 第1回卒業生(34名)

氏名	本籍	動 先
Asano-Ziro	淺野次郎(島)	日本海電氣株式會社
Hirayama-Mitio	平山道男(新)	城南電氣商會(朝鮮)
Hiroi-Saburō	廣井左武郎(新)	新潟電力株式會社
Honmō-Tosie	本望利家(新)	山陽水力電氣株式會社
Hosino-Motoi	星野基(新)	目黒蒲田電鐵株式會社
Hudita-Sukezirō	藤田助二郎(新)	東京通信局電氣課
Hudita-Teizi	藤田悌二(新)	八幡製鐵所
Igarasi-Niro	五十嵐二郎(新)	大北工業株式會社
Kadimoto-Matuzi	梶本松次(廣)	岡田自動車部(朝鮮)
Karita-Tōitirō	刈田藤一郎(新)	株式會社京三製作所
Kase-Tasuke	嘉瀬太資(新)	川北電氣製作所今福工場
Kawamura-Katuhei	川村勝平(新)	京都市電氣局電氣課
Kimura-Teizi	木村貞司(新)	長野縣警察部保安課
Kobayasi-Hirosi	小林博(新)	陸軍通信學校研究部
Mano-Bunsaku	間野文作(新)	北越水力電氣株式會社
Maruyama-Susumu	丸山進(新)	大同電力株式會社
Matutani-Syōzi	松谷庄次(富)	日本電力株式會社
Matūura-Ikuzō	松浦幾造(秋)	北海道電燈會社
Minagawa-Hirosi	皆川弘(新)	新潟水力電氣株式會社
Mori-Kendi	盛健治(青)	中央電氣株式會社
Moriya-Tarō	森谷太郎群	東京工業大學黨業科在學
Motoyama-Tadanobu	本山忠信(新)	志久見川電力株式會社
Nagakura-Eizō	永倉榮三(城)	自 宅
Natui-Tamesige	夏井爲茂(緩)	京阪電氣鐵道株式會社

## 卒業生・修業者

Saitō-K'in'iti	齋藤金一(新)	新潟電力株式會社
Sano-Tamōtū	佐野保(新)	東京工業大學電氣工學科在學
Sekikawa-Kōtarō	關川浩太郎(新)	函館商工實業學校
Sekikawa-Seiiti	關川繪一(新) (同藤ト改姓)	村上水電株式會社
Takeis.-Tōdi	武石逗治(新)	通信省電氣局
Takeuti-Tutomu	竹内功(東)	通信省電氣試驗所第五部
Tanaka-Kōhei	田中康平(新)	
Tukamoto-Takeo	塚本武夫(新)	長野縣工業試驗所
Yamamoto-Sōtarō	山本壯太郎(新)	日本電氣株式會社
Yosioka-Kazuo	吉岡一雄(富)	富山縣警察部保安課

### 電 氣 工 學 科

昭和3年3月

#### 第2回卒業生(28名)

氏名	本籍	動 先
Aoyagi-Monsiti	青柳紋七(新)	新潟縣立新發田商業學校
Hanawa-Yosio	塙義雄(茨)	
Honma-Kōiti	本間孝一(新)	京阪電氣鐵道株式會社
Hosino-Nobuo	星野信夫(新)	沖電氣株式會社芝浦工場
Hukuda-Hideo	細田秀夫(術)	鐵道省官房研究所大井分室
Inada-Hunio	稲田文雄(富)	富山縣電氣局
Kwidā-Sin'ei	津信衛(新)	中央度量衡檢定所大阪支所
Kanayama-Hideo	金山秀雄(新)	東京鐵道局電氣課
Kimura-Sigeo	木村重雄(新)	北越水力電氣株式會社
Kitamura-Kōtoku	北村孝德(野)	上總水力電氣株式會社
Moriyama-Hiromu	森山擴(新)	京都市電氣局營業課
Murayama-Saburō	村山三郎(新)	日立製作所東京本社
Nisiyama-Nisaburō	西山二三郎(新)	日本海電氣株式會社
Nisizawa-Heiitirō	西澤平一郎(新)	北海道水力電氣株式會社



Nomoto-Matusiti 野本松七(新) 三河水力電氣株式會社  
 Oda-Seizi 小田正二(新) 鐵道省電氣局電化課  
 Oda-Syôroku 小田莊六(新) 新潟縣警察部保安課  
 Oda-Tokunosuke 小田德之助(新) 日本電報通信社福岡支局  
 Oosima-Kenzô 大島健三(新) 仙台鐵道局秋田驛通信區  
 Ootuka-Tamekiti 大塚爲吉(新) 京都電燈株式會社福井支社  
 Sirai-Takesi 白井武(新) 新潟縣立長岡工業學校  
 Suzuki-Iwao 鈴木岩雄(新) 新潟電力株式會社  
 Takahasi-Tunezi 高橋恒次(新) 新潟電力株式會社  
 Taniuti-Tyûtarô 谷内忠太郎(新) 東信電氣株式會社豐實發電所  
 Tatikawa-Masaizi 太刀川正二(新) 北越水力電氣株式會社  
 Watanabe-Hideo 渡邊秀男(新) 日本石油株式會社秋田黒川發電所  
 Yamaguti-Masamori 山口正盛(野) 東信電氣株式會社高瀬川發電所  
 (石井↓改姓)  
 Yosimura-Seizirô 吉村清次郎(野) 樺太電氣株式會社

電氣工學科

昭和4年3月

第3回卒業生(37名)

氏名	本籍	勤先
Ban-Tunesaku	伴常作(新)	大同電力株式會社大阪支社
Bôzyô-Tadao	坊上忠雄(香)	四國水力電氣株式會社
Daikôzi-Masami	大光寺正見(岩)	札幌通信局
Hasegawa-Tosio	長谷川俊雄(新)	日立製作所營業課
Hirose-Syuzi	廣瀬俊司(新)	黒部川電力株式會社
Itô-Keiiti	伊藤敬一(新)	東信電氣株式會社高瀬川第三發電所
Kanbe-Tadasi	神戸正(新)	東信電氣株式會社小諸發電所
Kawasima-Kôhei	川島康平(新)	陸軍通信學校研究部
Kimura-Nobuzi	木村信次(靜)	自營

Kizima-Nisaku 木島仁策(新) 南滿洲鐵道株式會社鐵道部  
 (正次郎↓改名)  
 Kuriyama-Kiyosi 栗山潔(兵) 川崎造船所  
 Maizawa-Atusi 前澤篤(新) 川崎造船所  
 Matui-Tosio 松井敏夫(福) 南滿洲鐵道株式會社鐵道部  
 Matukawa-Sinya 松川申也(新)  
 Minemura-Risuke 峯村利助(新) 日本曹達株式會社二本木工場  
 Murata-Sigetami 村田茂民(岡) 中國合同電氣株式會社  
 Oka-Syôgorô 岡午正郎(新) 越後電力株式會社  
 Ooti-Hirosi 大智浩(岡) 帝國書院(東京)  
 Oowada-Moritane 大和田盛胤(秋) 富山縣電氣局上瀧發電所  
 Otai-Isamu 落合勇(靜) 大阪工業大學冶金科在學  
 Saitô-Tadasi 齋藤征(新) 昭和肥料株式會社鹿瀬工場  
 Saitô-Yû 齋藤勇(新)  
 Sakai-Mazemon 酒井間左工門(富) 川北電氣土木株式會社  
 Sakurai-Sin'itirô 櫻井新一郎(新) 逓信省電氣試驗所第三部  
 Satô-Hideo 佐藤秀男(新) 東武鐵道株式會社電氣課  
 Satô-Susumu 佐藤晋(群) 東京工業大學電氣工學科在學  
 Seki-Kanae 關香苗(新) 芝浦製作所技術調查部特許係  
 Takahasi-Yosio 高橋芳雄(新) 仙臺鐵道局  
 Takeuti-Syôzi 竹内昇司(新) 新潟水力電氣株式會社  
 Tanaka-Yosio 田中芳夫(靜) 金澤放送局  
 Taneoka-Kunitake 種岡國威(新) 陸軍技術本部第一部瀧機班  
 Tatiiri-Minoru 建入實(新) 日本曹達株式會社二本木工場  
 Tuboya-Zenzaburô 坪谷善三郎(新) 小林電機工場  
 Wasio-Seidi 鷲尾靜治(新) 金井電氣商會  
 Yamaguti-Hirosi 山口宏(新) 東京鐵道局  
 Yamasita-Humjo 山下文雄(新) 小寺電氣商會(東京)  
 Yosida-Yosiharu 吉田義治(新) 理化學興業株式會社比角工場



電氣工學科

昭和5年3月

第4回卒業生(33名)

氏名	本籍	勤務先
Arai-Zen'iti	荒井善一(新)	逓信省工務局電話課
Hanamura-Saieiti	花村末市(野)	東信電氣株式會社
Hasidate-Takeo	橋立武夫(新)	鐵道省電氣局電化課
Hibi-Yasu	日比保(知)	大阪工業大學電氣工學科在學
Hosoya-kenzō	細谷謙三(新)	横濱高等工業學校勤務
Imai-Kisuke	今井喜助(阪)	琴平參宮電鐵株式會社
Iwai-Wasaburō	今井和三郎(富)	日本電力株式會社
Iyama-Sigeaburō	井山重三郎(形)	日本オーディオ・ラヂオ音機商會
Kabasawa-Yoshiharu	樫澤義治(新)	深井工業所
Kaneko-Makoto	金子誠(新)	北越水力電氣株式會社禮拜變電所
Kobayasi-Sōsaku	小林惣作(新)	
Kōno-Sintarō	河野新太郎(兵)	南電氣製作所
Kuduna-Yutaka	久津名裕(島)	
Matukawa-Kiyoi	松川潔(新)	秋田礦山專門學校
Minagawa-Tunezi	皆川恒次(新)	中ノ口電氣鐵道株式會社
Morohasi-Kinzirō	諸橋金次郎(北)	富士電力株式會社
Morohasi-Yasusi	諸橋仁(新)	
Nisiyama-Syōgorō	西山正五郎(新)	東京電燈株式會社
Nisizawa-Kirō	西澤九郎(野)	名古屋鐵道局
Nonaka-Iamu	野中勇(新)	
Oguma-Mineo	小熊三子夫(新)	
Okamura-Kenzō	岡村謙藏(新)	東京電氣局赤坂建設所
Oomura-Ma'aya	大村正也(兵)	
Sakai-Syōiti	堺省一(新)	
Sugita-Rikiti	杉浦利吉(知)	

卒業生・修業者

Takagi-Sueo	高木末夫(兵)	自營
Takahasi-Selmatu	高橋清松(新)	北越製紙株式會社市川工場
Tatara-Sigeo	多田羅繁雄(香)	海軍技術研究所
Toya-Syūkiti	戸谷周吉(玉)	台北市役所水力發電工事現場
Tukano-Ikusa	塚野軍(新)	
Uehara-Zenzirō	上原善二郎(鳥)	
Uranisi-Siduoki	瀧西賤起(奈)	
Zinbo-Kaoru	神保馨(新)	山形電信電話技術官駐在所

機械工學科

昭和2年3月

第1回卒業生(22名)

氏名	本籍	勤務先
Abe-Eisuke	阿部永介(新)	日本鋼管株式會社
Aoyama-Hiroshi	青山浩(新)	大阪鐵工所笠戶島工場
Hirata-Kyōhei	平田喬平(群)	株式會社秀英社
Isihara-Hironobu	石原博陳(東)	大阪汽車製造株式會社
Katō-Keizi	加藤海兒(東)	新潟鐵工所新潟工場
Katō-Yosio	加藤良男(新)	臺灣總督府交通局鐵道部
Kobayasi-Masabumi	小林正文(野)	
Kondō-Gorō	近藤悟郎(新)	早稻田大學理工科在學
Kuroda-Kiyosi	黒田清(新)	新潟鐵工所長岡分工場
Miyazaki-Kōzō	宮崎宏藏(新)	北越製紙株式會社新潟分工場
Murayama-Yosio	村山芳男(新)	神戸製鋼所播磨造船工場
Nagai-Katuzi	永井勝二(新)	川崎造船所
Nagasaka-Tetuo	長坂鐵男(富)	東洋電機製造株式會社
Nakaso-Tosinosuke	中曾敏之助(知)	長岡鐵工所



卒業生・修業者

Nakayama-Sakuhei 中山作平(新) 鐵道省大井工場  
 Ogawa-Kendi 小川賢治(新) 鐵道大臣官房研究所  
 Okui-Yosie 奥井義衛(根) 川崎造船所飛行機部  
 Oo.ima-Zenkiti 大島善吉(新) 神戸製鋼所東京出張所  
 Satô-Ryôzi 佐藤亮二(新) 大阪機械製作所  
 Tikaraisi-Masami 力石誠身(新) 池田工業事務所  
 Yoden-Kidyû 余田喜重(兵) 農林省蠶業試驗場  
 Yosikosi-Seidi 吉越清治(新) 東京鐵道局山北機關庫

機械工學科

昭和3年3月

第2回卒業生(28名)

氏名	本籍	動先
Aikawa-Sumi	相川澄雄(群)	東海鉛管株式會社
Arai-Tatuo	新井達雄(新)	鐵道大臣官房研究所大井分室
Hanyû-Isamu	羽入勇(新)	陸軍技術本部
Hara-Kenzi	原健二(新)	西川鐵工所(柏崎町)
Hasegawa-Kazuo	長谷川一男(新)	日本石油株式會社
Hosino-Itiya	星野一也(新)	理化學興業株式會社
Kanie-Hyôti	蟹江兵一(知)	川崎車輛株式會社
Kaneko-Humio	金子文雄(新)	神戸製鋼所
Kasima-Syôgo	鹿島省吾(千)	岩崎レール商會月島工場
Kobayasi-Masanao	小林正直(新)	東京鐵道局東京電氣機關庫
Kobayasi-Torao	小林虎雄(新)	東京工業大學機械工學科在學
Komagata-Ryôzaku	駒形良作(新)	長岡鐵工所
Minagawa-Kibisi	皆川殿(新)	理化學興業株式會社
Murakami-Tetuo	村上哲男(緩)	大阪鐵工所因島工場

Nakayama-Bungo 中山文吾(新)  
 Nisiki-Seisaku 西木晴策(新) 製紙工場(自營)  
 Oka-Kunio 岡九二男(新) 內務省新潟土木出張所機械工場  
 Oosaki-Tadao 大崎忠男(新) 吳海軍工廠  
 Oota-Nobusige 太田信重(新) 日本製鋼所室蘭工場  
 Sakai-Masao 阪井政夫(阪) 大阪市電氣局  
 Sanemasa-Yosiharu 實政義治(廣)  
 Eimaoka-Heizô 島岡平藏(新) 新潟縣立高田商工學校  
 Sinoda-Sinzi 下田信次(新) 自宅  
 Sugai-Gorô 須貝五郎(新) 新潟縣耕地整理課排水改良事務所  
 Takahasi-Tokusaburô 高橋德三郎(新) 仙臺鐵道局土崎工場  
 Takai-Sinsuke 高井進介(柄)  
 Takeuti-Takesi 武内武司(新) 葵自動車商會(東京)  
 (義和ト改名)  
 Tanabe-Denzô 田邊傳三(新) 死亡

機械工學科

昭和4年3月

第3回卒業生(28名)

氏名	本籍	動先
Abe-Itirô	阿部一郎(岩)	海軍技術研究所航空研究部
Aoki-Zyunno.uke	青木順之助(玉)	大阪瓦斯株式會社
Beppu-Sigeki	別府滋樹(野)	北陸電氣工業株式會社
Hara-Sirô	原四郎(島)	昭和肥料株式會社鹿瀬工場
Hasegawa-Teruio	長谷川光雄(玉)	樺太工業株式會社真岡工場
Horita-Keizô	堀田啓三(富)	大阪工業大學機械科在學
Hudii-Rinzô	藤井林藏(富)	第一ラミー紡績株式會社



Imo'o-Kwanlyû	井本寬重(根)	富士製紙株式會社江別工場
Kanayama-Siroi	金山皓(新)	株式會社東京計器製作所
Kaneko-Sirôdi	金子四郎次(群)	島本鐵工所(新潟)
Kanzô-Nobuo	神藏信雄(新)	愛知時計電氣株式會社
Kawamura-Suzumu	川村晋(高)	川村土木建築事務所(基隆市)
Kimura-Hideo	木村秀雄(新)	川崎造船所
Kin-Kensyô	金賢燮(朝)	
Koike-Sirô	小池四郎(島)	(入營中)
Kubo-Myôiti	窪明一(新)	
Manba-Tutomu	萬羽邁(新)	服部製作所
Matubara-Masaki	松原正樹(新)	新潟鐵工所新潟工場
Nakamura-Takeo	中村武夫(新)	小形鐵工所(柏崎町)
Nakano-Kotôda	中野小藤太(野)	新潟鐵工所新潟工場
Nakano-Yosio	中野義雄(新)	理化學工業株式會社
Nanba-Tunesige	難波常繁(新)	株式會社大阪鐵工所
Oota-Syôzaburô	太田昇三郎(新)	仙臺鐵道局土崎工場
Faitô-Teidirô	齋藤貞治郎(新)	新潟鐵工場長岡分工場
Simadu-Syûdi	島津秋治(滋)	大阪工業大學機械工學科在學
Tatibana-Yaiti	橋彌一(井)	東京電氣株式會社川崎工場
Utuki-Sin	宇津木信(島)	東京電氣株式會社大阪出張所
Yazima-Sikibu	矢島式部(野)	神戸製鋼所

卒業生・修業者

機械工學科

昭和5年3月

第4回卒業生(34名)

氏名	本籍	勤務先
Araki-Naozi	荒木直司(群)	
Honma-Yusakiti	本間勇佐吉(新)	理化學研究所
Hosoya-Tokuzi	細谷得二(新)	東京鐵道局大宮工場
Hudii-Sigeru	藤井茂(兵)	
Huruiti-Sigeru	古市茂(井)	大阪鐵道局鷹取工場
Isimura-Yosiyuki	石村義之(新)	藤永田造船所敷津工場
Itagaki-Manabu	板垣學(彰)	日本機械合資會社
Kitamura-Tomoo	北村知男(野)	葡萄嶺山
Kobayasi-Syuiti	小林守一(新)	
Kondô-Seidi	近藤誠治(新)	旅順工科大学機械科勤務
Kondô-Tiaki	近藤千秋(新)	新潟鐵工所新潟工場
Kusunoki-Minori	楠三德(香)	
Makino-Humio	牧野文男(阪)	
Masui-Tositake	増井利武(兵)	
Mori-Masao	森正雄(東)	山越製作所
Nagawara-Suesiti	長澤末七(新)	北越製紙株式會社市川工場
Nakanisi-Masatake	中西正武(熊)	
Oguri-Yosimasa	小栗義全(東)	
Okamura-Ken	岡村憲(新)	
Oniki-Kizô	鬼木喜三(福)	商工省特許局
Ookubo-Tôru	大久保透(茨)	
Ooya-Hirokazu	大矢廣冠(新)	
Saitô-Teiiti	齋藤貞一(新)	須藤鐵工所(長岡市)
Satô-Tomizirô	佐藤富二郎(新)	豐國織機株式會社
Sinzawa-Yosio	新澤義夫(新)	新潟縣立糸魚川中學校
Sirai-Seidi	白井清次(北)	札幌鐵道局改良課



Tago-Teisuke	多胡 悌介(島)	
Takano-Hideo	高野 日出男(新)	新潟縣立三條商工學校
Toda-Kinsaku	戸田 勤作(新)	新潟縣立六日町高等女學校
Toda-Sirô	津田 四郎(東)	
Tutiya-Mitituna	土屋 通綱(靜)	
Wasida-Zirô	鷺田 二郎(新)	
Yamaguti-Yasusi	山口 恭(英)	工政會
Yamazaki-Seturô	山崎 節郎(兵)	大阪工業大學機械科在學

應用化學科

昭和2年3月

第1回卒業生 (25名)

	氏名	本籍	勤先
Aoki-Tyûzô	青木 忠藏(玉)	日本	硫曹株式會社
Aoyagi-Heihatrô	青柳 平八郎(新)	北越	水力電氣株式會社 (内藤ト改姓)
Asanuma-Kazuo	淺沼 一夫(新)		
Eguti-Kiyomatu	英口 喜代松(新)	新潟縣	長岡高等女學校
Hayasi-Masuitirô	林 陪一郎(富)	日本	硫曹株式會社
Hayasi-Sigeo	林 茂雄(鹿)	合同	油脂ケミカル株式會社
Hukusima-Noboru	福島 昇(島)	新潟縣	立金工試驗所
Hurukawa-Torao	古川 虎雄(新)	日本	石油株式會社柏崎試驗所 (岩下ト改姓)
Imai-Tosikazu	今井 俊一(富)	東京市	立工業補習學校
Kaneda-Husao	金田 英雄(島)	日本	硫曹株式會社
Kaneko-Syôgorô	金子 正五郎(新)	北越	製紙株式會社市川工場
Kuwabara-Tamizi	桑原 民二(野)	日本	電池株式會社

Miyasita-Seiiti	宮下 精一(新)	日本	硫曹株式會社
Nanba-Ryûiti	難波 隆一(新)	片倉	越後製紙株式會社
Nogami-Nobuyuki	野上 信行(新)	日本	曹達株式會社富山工場
Sakurazawa-Kwanpei	櫻深 貫平(新)	東北	帝國大學工學部研究室
Satô-Kiiti	佐藤 喜市(新)	東京	瓦斯株式會社瓦斯研究所
Suzuki-Kuraitirô	鈴木 倉市郎(新)		自營
Takahasi-Ataru	高橋 中(新)	新潟縣	立六日町中學校
Takahasi-Sôhatirô	高橋 莊八郎(新)		自宅
Teduka-Setuzi	手塚 節二(野)	商工	省特許局
Tokida-Susumu	常田 龜(野)	新潟縣	立小千谷中學校
Tutida-Susumu	土田 進(新)	大日本	化學工業會社龜見製藥工場
Tutida-Takesi	土田 武(新)	東京	工業大學應用化學科在學
Uemura-Hideo	植村 英雄(和)		死亡

應用化學科

昭和3年3月

第2回卒業生 (33名)

	氏名	本籍	勤先
Abe-Hironosuke	阿部 弘之助(新)	千葉縣	船橋高等女學校
Abe-Kiyodi	阿部 龜代治(新)	丸新	製油所(柏崎町)
Amagai-Kôzi	天谷 廣次(栞)	東京	輸出靴下工業組合
Aoyagi-Yûdi	青柳 勇治(新)	長岡	高等實業女學校
Hasegawa-Yosikatu	長谷川 義勝(新)	秋田	鍍山專門學校在學
Hirata-Masao	平田 正夫(新)	大分	縣立水産試驗所
Ibi-Yosio	伊比 義雄(新)	西川	鐵工所(柏崎町)
Igarasi-Mitui	五十嵐 光(新)	陸軍	化學研究所



Ikai-Eiiti	井海榮一(新)	長岡瓦斯株式會社
Kamimura-Seigorô	上村清五郎(新)	北越製紙株式會社市川工場
Kaneyasu-Niitirô	金安仁一郎(新)	大阪瓦斯株式會社
Kasuga-Tensyô	春日天生(新)	新潟縣立佐渡中學校
Kasuga-Tokirô	春日時郎(新)	長野縣立木曾中學校
Kosuge-Siduo	小菅靜夫(新)	王子製紙株式會社伏木工場
Minami-Moriei	南森榮(新)	青島取引所油脂混合保管株式會社
Misaki-Tatue	三崎辰衛(新)	日本曹達株式會社會津工場
Mitigami-Sigeo	道上重雄(新)	印刷局印刷部研究所
Miyahara-Kanamori	宮原金盛(野)	長野縣立蠶業試驗所
Motiduki-Yosihumi	望月美文(野)	日本曹達株式會社二本木工場
Nakatani-Seinosuke	中谷精之助(奈)	大阪工業大學鹽造科在學
Narita-Isao	成田功(知)	名古屋市役所水道課
Onuma-Disaku	小沼治作(島)	東京工業大學電氣化學科在學
Oonisi-Syûiti	大西周一(富)	北陸電氣工業株式會社
Saitô-Hirokuni	齋藤博邦(新)	自營
Sakadume-Kôzô	坂爪幸三(新)	長岡高等實業女學校
Tanaka-Teturô	田中哲郎(新)	田中酒造所(中頸城郡新井町)
Tokawa-Nobuzi	外川信次(新)	新潟縣立新潟盲學校 (佐藤ト改姓)
Yamada-Teikiti	山田貞吉(新)	逓信省電氣試驗所第五部
Yamagisi-Akinori	山岸明德(新)	新潟縣古志郡上組村小學校
Yatida-Takeo	谷内田武雄(新)	橫濱市土木局都市計畫課
Yazima-Makoto	矢島眞(新)	自營
Yosida-Hirosi	吉田博(新)	東京工業大學勤務
Yumoto-Masatosi	湯本應利(新)	東京稅務監督局

卒業生・修業者

應用化學科

昭和4年3月

第3回卒業生(29名)

氏名	本籍	勤先
Hara-Mitio	原道夫(新)	杉江製陶所(名古屋市)
Hosino-Atusi	星野篤(新)	丸新製油所(柏崎町)
Hosino-Seikiti	星野誠吉(新)	日本製練株式會社
Hudii-Tahei	藤井多兵衛(新)	關東瓦斯株式會社
Iguti-Hidekiti	井口秀吉(新)	
Isikawa-Rokurô	石川六郎(崎)	
Koike-Motozi	小池元二(野)	南滿洲鐵道株式會社鞍山製鐵所
Kotazima-Tanzi	古田島坦二(新)	日本電氣化學工業株式會社青海工場
Koyama-Gosaku	小山吾作(新)	東京瓦斯株式會社深川製造所
Kitamura-Zyôkiti	北村讓吉(富)	日本海電氣株式會社瓦斯製造所 (入營中)
Matuti-Tikakazu	馬淵親般(靜)	商工會福井輸出絹織物検査所
Makinô-Yasuo	牧野泰夫(井)	新高製糖株式會社
Matuzawa-Harao	松澤春雄(野)	服部製作所若松製造所
Mizuki-Isami	水城伊佐美(福)	大阪工業大學應用化學科在學
Motoyosi-Masanori	元吉正文(千)	昭和肥料株式會社鹿瀬工場
Nakamura-Kiyosi	中村潔(新)	淡路硝子製造所
Onoyama-Sinpei	小野山幸平(野)	大宮瓦斯株式會社
Ooi-Kitizo	大井吉藏(秋)	自營(醸造)
Oomiya-Syunzi	大宮俊二(新)	早山製油所(新潟市)
Saitô-Hideo	齋藤英夫(新)	丸新製油所(柏崎町)
Tamino-Yasuzi	民野安二(富)	北海道曹達株式會社伏木工場
Tomita-Takeo	富田武雄(玉)	淺野セメント株式會社門司工場
Tutikawa-Kôhu	土川孝生(井)	昭和肥料株式會社鹿瀬工場
Utiyama-Takao	内山武夫(井)	
Watanabe-Masao	渡部政雄(新)	大倉垣青瀨支店



Yamamoto-Yasugorô 山本康五郎(鳥) 昭和レーヨン株式会社  
 Yamazaki-Kenzi 山崎憲司(新) 三會堂蒲田工場  
 (澁谷ト改姓)  
 Yokoyama-Risaku 横山利策(新) 新潟硫酸株式会社  
 Yosida-Yutaka 吉田豊(新) 日本製練株式会社

應用化學科

昭和5年3月

第4回卒業生(26名)

氏名	本籍	勤先
Amegai-Yasuhide	雨谷泰秀(茨)	
Hirata-Yutaka	平田豊(徳)	
Hosokai-Saburô	細貝三郎(新)	
Iwamasa-Yasusi	岩政泰(山)	
Kitahara-Tosiaki	北原利秋(福)	
Kobayasi-Akira	小林晃(三)	
Maeda-Kazuo	前田一雄(富)	關東瓦斯株式会社
Maeda-Seiiti	前田成一(徳)	
Matuo-Haruo	松尾春雄(佐)	森永製菓株式会社塚口工場
Mima-Yosihumi	美馬善文(香)	
Minami-Minoru	南實(三)	中川製作所
Murakami-Kazunobu	村上信(富)	大日本人造肥料株式会社富山工場
Nagatani-Kôzô	長谷康造(新)	
Okamoto-Usio	岡本丑雄(岐)	程ヶ谷曹達株式会社
Ono-Nobukazu	小野信紀(鳥)	昭和肥料株式会社鹿瀬工場
Oosawa-Tosikatu	大澤利克(根)	
Ooyama-Tosio	大山利雄(新)	

卒業生・修業者

Eatô-Yosirô 佐藤義郎(宮)  
 Siodu-Tosihei 鹽津敏平(三)  
 Sirone-Yurio 白根百合雄(山) 株式会社鈴木商店川崎工場  
 Takano-Masuo 高野益夫(玉) 山田商店石鹼工場  
 Taka'u-Tomisiti 高津富七(新) 平野ヤケツト株式会社  
 Takayanagi-Susumu 高柳進(新)  
 Takizawa-Seita 瀧澤清太(新) 株式会社川崎電球製作所中津川  
 分工場  
 Wada-Hidemaro 和田秀麻呂(新) 丸新製油所  
 Yosida-Seidi 吉田清治(新) 株式会社平石製綿所東京工場



3. 除籍者氏名(退學、死亡、其ノ他)

(昭和5.5.1現在)

氏名	入學年及科	除籍年月
Hiramatu-Itirô	平松一郎 13化	13.12退
Murakami-Nobuo	村上信男 13化	14.2退
Takinami-Torazô	瀧波虎造 13機	14.4退
Satô-Yukio	佐藤行雄 13電	14.4退
Nakamura-Noboru	中村昇 13化	14.4退
Narumi-Kurô	成見久郎 13電	14.4退
Kimura-Masayasu	木村正保 13機	14.6死
Kumata-Sadaaki	熊田貞彰 13化	14.10退
Wakui-Yosio	涌井義雄 13機	14.11死
Satô-Syôdirô	佐藤正治郎 14機	15.2死
Ogawa-Tamotu	小川保 14電	15.3退
Tanaka-Tokuo	田中外久男 13電	15.3退
Iwasaki-Hiroshi	岩崎浩 14機	15.5退
Yokokawa-Sirô	横川四郎 15化	15.9退
Siobara-Kazuo	鹽原一夫 13機	15.11死
Sakurai-Masao	櫻井正男 13電	15.12退
Nakanisi-Yosio	中西良雄 13電	15.12退
Kawakami-Humihiko	川上文彦 13機	2.1死
Satô-Sirô	佐藤四郎 14化	2.3退
Sibata-Itirô	新發田一郎 15電	2.3退
Bunazawa-Korenobu	樺澤是暢 14機	2.4退
Uehara-Kiyozô	上原喜代藏 15機	2.5退
Hamanaka-Kamezi	濱中龜次 15電	2.5退
Satô-Tetuzi	佐藤鐵次 15化	2.6退
Konisi-Eisitirô	小西榮七郎 14電	2.7死
Tutida-Sigesi	土田繁 14機	2.10退
Watanabe-Sigetake	渡邊重武 15機	2.10死

除籍者氏名

Ikeda-Makoto	池田誠 14電	2.11死
Ogino-Katunami	荻野勝波 13機	3.1死
Oowan-Seizin	大灣政仁 2化	3.23退
Segawa-Hidesato	瀬川英敏 2化	3.3退
Nagaoka-Bunkiti	長岡文吉 2電	3.3退
Yonai-Kotarô	米内小太郎 13機	3.3退
Oyama-Masahiko	尾山正彦 2化	3.5退
Nagai-Ken'iti	長井健一 14機	3.5退
Yamamiya-Sanr.i	山宮榮靈 3電	3.5退
Tuda-Tadasuke	津田忠助 2機	3.6退
Hasegawa-Syunsuke	長谷川俊亮 2化	3.9退
Asama-Eisaku	淺間英策 3機	3.9死
Hokari-Kanzô	穂刈監三 15化	3.10退
Asakura-Kiyosi	朝倉潔 13化	3.10退
Tanaya-Katumi	棚谷勝美 3機	4.1退
Tamai-Zirô	玉井二郎 3電	4.2退
Toyosima-Kiiti	豊島毅一 2機	4.3退
Yosikawa-Yosio	吉川吉夫 2電	4.3退
Sekiguti-Masadi	関口政治 2機	4.3退
Hirose-Itirô	廣瀬一郎 2機	4.4退
Ozaki-Tomoo	尾崎友夫 2機	4.8退
Kozima-Yosinori	兒島義教 15機	4.9退
Simakage-Eidi	島影榮治 3化	5.3退
Kyoda-Zyûsei	許田重清 4化	5.3退
Naka-Noboru	中登 5化	5.4退



4. 學級人員一覽表 (昭和5.5.1現在)

學年	電氣工學科	機械工學科	應用化學科	計
I	39	39	33	111
II	35	34	35	104
III	38	38	35	111
計	112	111	103	326

5. 入學志願者及入學許可者數

年次	科名	入學志願者數	入學許可者數	百分比	入學取消者	入學決定者數
13年	電氣工學科	134	40	29.9	0	40
	機械工學科	72	37	51.4	4	33
	應用化學科	59	36	61.0	0	36
	計	265	113	42.6	4	109
14年	電氣工學科	115	35	30.4	1	34
	機械工學科	58	35	60.3	4	31
	應用化學科	37	30	81.1	2	28
	計	210	100	47.6	7	93
15年	電氣工學科	153	38	24.8	2	36
	機械工學科	128	39	30.5	5	34
	應用化學科	62	35	56.5	2	33
	計	343	112	32.7	9	103
昭和2年	電氣工學科	256	40	15.6	3	37
	機械工學科	146	38	26.0	2	36
	應用化學科	109	37	33.9	7	30
	計	511	115	22.5	12	103

昭和3年	電氣工學科	219	40	19.3	2	38
	機械工學科	108	39	36.1	0	39
	應用化學科	82	37	45.1	1	36
	計	409	116	28.4	3	113
昭和4年	電氣工學科	337	39	11.6	4	35
	機械工學科	305	39	12.8	3	36
	應用化學科	136	39	28.6	2	37
	計	778	117	15.1	9	108
昭和5年	電氣工學科	156	40	25.6	2	38
	機械工學科	131	37	28.2	1	36
	應用化學科	125	37	29.6	5	32
	計	412	114	27.7	8	106

6. 昭和5年度入學者調

(a) 入學者出身校別 ( )内ノ學校數

府縣別	學校名	電氣科	機械科	應化科	計
縣下 中學校	佐渡中	-	-	1	1
	新潟中	1	3	-	4
	三條中	5	-	-	5
	長岡中	5	-	3	8
	六日町中	1	-	-	1
	柏崎中	-	1	-	1
	高田中	3	1	1	5
	計 (校數)人員	(5) 15	(3) 5	(3) 5	(7) 25
他	北秋田中	-	1	-	1
	喜多方中	-	1	-	1
	安積中	1	-	-	1
	會津中	-	-	1	1
	玉浦中	-	1	-	1







(b) 卒業年次別

卒業年次	出身學校	電氣科 工學科	機械科 工學科	應化科 學科	用科	計
大正 14	中其學他	1	-	-	-	1
昭和 2	中其學他	1	1	-	-	3
昭和 3	中其學他	5	6	4	15	
昭和 4	中其學他	3	9	12	24	
昭和 5	中其學他	25	13	11	49	
總計		38	36	32	106	

(c) 入學許可者府縣別 (許可取消者ヲ示ス)

府縣別	電氣科	機械科	應化科	計	總計
北海道	1	-	-	1	1
秋田	-	1	1	2	2
福島	1	1	2	4	4
群馬	-	1	1	2	2
埼玉	-	1	-	1	1
千葉	-	2	(1)	3	3
東京	1	2	1	4	4
新潟	(2) 14	10	5	29	31
富山	4	2	(1)	7	7
石川	1	-	2	3	3
福井	1	-	-	1	1
長野	3	2	3	8	8
岐阜	1	1	2	4	4
静岡	-	1	-	1	1
愛知	1	1	(1)	3	4
三重	3	-	-	3	3
大和	1	1	(2)	5	7
兵庫	1	2	1	4	4

奈良	-	1	-	1	1
和歌山	1	-	1	2	2
鳥取	1	-	-	1	1
岡山	-	1	-	1	1
廣島	-	1	2	3	3
山口	1	-	4	5	5
香川	-	(1) 4	-	(1) 4	5
愛媛	1	-	-	1	1
福岡	1	1	-	2	2
佐賀	-	-	1	1	1
大分	-	-	1	1	1
鹿兒島	-	-	1	1	1
計	(2) 38	(1) 36	(5) 32	(8) 106	114
總計	40	37	37	114	

(d) 入學者他校受験調

	電氣科	機械科	應化科	計
他ノ高工ヲ受験セヌモノ	21	15	21	57
他ノ高工ヲ不合格トナリシモノ	17	21	10	48
他ノ高工ヲ受ケ許可セラレシモノ	0	0	1	1
計 實際入學者	38	36	32	106
他校入學ノ爲取消願出ニヨリ取消シタルモノ	1	0	2	3

許可取消者 8名 - 3 = 5名ハ他ノ高工入學ノ爲テナク他ノ都合ニヨル



7. 學生出身校別 (昭和5.5.1現在)

學科	出身校別 学年	中學校	工業學校	農業學校	商業學校	商船學校	水產學校	其他	計
電氣工學科	I	34	3	1	-	-	-	1	39
	II	32	3	-	-	-	-	-	35
	III	35	3	-	-	-	-	-	38
機械工學科	I	32	5	-	-	-	-	2	39
	II	30	3	-	-	-	-	1	34
	III	33	5	-	-	-	-	-	38
應用化學科	I	29	4	-	-	-	-	-	33
	II	30	5	-	-	-	-	-	35
	III	31	4	-	-	-	-	-	35
計	I	95	12	1	-	-	-	3	111
	II	92	11	-	-	-	-	1	104
	III	99	12	-	-	-	-	-	111
總計		286	35	1	-	-	-	4	326

8. 學生出身道府縣別 (細字ハ出身校別)

昭和5.5.1現在

	電氣工學科				機械工學科				應用化學科				計			
	I	II	III	計	I	II	III	計	I	II	III	計	I	II	III	計
北	1	1		2	1	1		2	1	1	1	3	2	3	1	6
岩					1			1						1		1
城						1		1						1		1
秋					1			1	1			1	2			2
形					1			1					1			1
島	1		2	3	1	1	1	3	2	1	3	6	4	3	7	14

茨										1	1	1			1	1	2
栃		1		1											2	1	3
群		1	1	2					1			1			2	1	4
玉		2		2					1			1		1	1	3	5
千									2	1		3			2	1	3
東	1			1					3		3	6	1	2	1	4	11
神		1		1						1	1	2				1	2
新	14	9	18	41	10	9	18	37	5	6	20	31	29	24	56	109	
富	4	3	7	14	2	1	3	6	1	1	2	4	6	1	5	12	
石	1	3	4	8					1		1	2	1	3	5	4	
井	1		1	2			1	1			1	1	1	1	3	2	
梨		1	1	2			1	1			1	1		2	1	3	
野	3	3	7	13	2	1	2	5	4	1	2	7	9	5	5	19	
岐	1	1	2	4	1		1	2	2		2	4	4	1	1	6	
靜	1		1	2	1	4	5	10	2	2	2	6	1	7		8	
知	1	1	2	4	1		1	2	2	1	2	5	4	1	3	8	
三	3		3	6			1	1		1	1	2	3	1	1	5	
滋													1			1	
京		3	3	6							1	1	1	3	4	5	
阪	1	3	4	8	1	2	3	6	3	3	6	12	5	8	13	14	
兵	1	2	4	7	2	6	8	16	1		1	2	4	8	1	13	
奈		1	1	2	1		1	2			1	1	1	2		3	
和	1	1	2	4	1		1	2	1	4	5	10	2	6	8	8	



島	2	3	1	6		1		1				2	4	1	7
根		1		1			1	1					1	1	1
岡		1	1	2	2	1	2	5		1	1	2	2	3	4
廣					1	1	1	3	2	2		4	3	3	1
山	1	3	2	6		1	2	3	4			4	5	4	4
香		3		3	4			4		2	2	4	4	3	2
媛	1			1					2	1		1	1	1	2
高						1		1					1		1
福	1			1	1	1		2				2	1		3
佐							1	1	1			1	1		2
分									1		1	2	1		2
宮							1	1				1	1	1	2
鹿						1		1	1	1		2	1	2	3
臺							1	1						1	1
朝									1			1			1
關			1	1										1	1
計	39	35	38	112	39	34	38	111	33	35	35	103	111	104	111
	38	35	38	111	37	34	38	109	33	35	35	103	108	104	111
															326
															323

9. 學生年齡別 (昭和5.5.1現在)

種別	學年	年 齡			生徒數
		最 高	最 低	平 均	
電氣工學科	I	27-0	16-4	18-7	39
	II	22-4	18-1	19-5	35
	III	23-2	19-2	20-4	38
機械工學科	I	33-6	17-3	19-4	39
	II	25-8	18-4	20-8	34
	III	25-3	19-2	20-11	38
應用化學科	I	21-6	17-2	18-11	33
	II	22-8	18-3	19-7	35
	III	24-3	19-2	20-11	35

10. 卒業資格

1. 實業學校教員資格

(文部省令公立私立實業學校教員資格)  
ニ關スル規程第1條第3號參照

2. 次記學科目ハ師範學校、中學校、女子師範學校、高等女學校  
教員無試験檢定資格アリ

(明治36.2.28文部省告示第30號)  
教員無試験檢定指定ノ件參照

電氣工學科 數 學(當該學科目成績優等ナル者ニ限ル)  
機械工學科 數 學(同)  
應用化學科 化 學(同)

3. 電氣工學科卒業生ハ電氣事業主任技術者 資格檢定規則第4條  
第2項ニ依リ第2種ノ資格ヲ有ス

4. 本校卒業生ニ對シ次記大學ニ於テ所定ノ 學校卒業生ヲ入學セ  
シメ其收容豫定人員ヲ超過セス缺員アル場合ハ 選抜試験又ハ學  
力檢定試験ヲ行ヒ入學セシム



- (a) 東北帝國大學工學部及理學部  
(明治44.6文部省學務局通牒參照)
  - (b) 九州帝國大學工學部
  - (c) 北海道帝國大學工學部
- 5、外國諸大學
- (a) 米國諸大學入學  
(大正15.1橫濱高等工業學校遠藤正直氏通牒希望者ハ便宜内地ニ於テ入學試験ヲ受クルコトヲ得)
  - (b) 獨逸國ミュンヘン所在各大學入學  
(大正15.1.28)  
(文部省專門學務局長通牒)
- 6、高等學校高等科教員檢定受験資格アリ
- 7、高等試験ノ豫備試験免除

## VII 關係法令

### 1. 文部省直轄學校一覽進達方

(明治32.5.22)  
(文部省訓令號外)

#### 直轄學校

直轄學校一覽ノ儀自今次ノ要目ニ照シテ編纂シ每學年ノ始メ3ヶ月以内ニ進達スヘシ

#### 編纂要目

- 1、學年曆 學年、學期、授業、試業ノ始終、休業日等ヲ記ス
  - 2、沿革略 創立以來沿革ノ要略ヲ記ス
  - 3、法令 學校ノ成立、組織等ニ關スル法令ヲ記ス
  - 4、諸規則 教則、校則及其他必要ナル規程ヲ記ス
  - 5、職員 職名、氏名、族籍、教員受持學科、屬員分課等ヲ記ス
  - 6、學生生徒(大學ノ外學生ノ2字ヲ除ク)學級及員數等ヲ記ス
  - 7、卒業生 從來卒業セル者ノ族籍、氏名、卒業ノ年月日並卒業後ノ狀況等ヲ記ス
  - 8、敷地建物 略圖但シ坪數及所用ノ別等ヲ記ス
- 以上規則等ニ關スル事項ハ該學年始ノ調査ヲ以テ記シ其他緊要ノ事項ヲ記ス但シ前記項目ノ各項ヲ前後斟酌シテ編纂スルハ妨ケナシ

### 2. 文部省直轄諸學校官制 (抄)

(明治26年)  
(勅令第86號)

第1條 文部省直轄諸學校ハ次ノ如シ

- |            |            |
|------------|------------|
| 東京女子高等師範學校 | 奈良女子高等師範學校 |
| 盛岡高等農林學校   | 鹿兒島高等農林學校  |



上田蠶絲專門學校  
京都高等蠶業學校  
三重高等農林學校  
岐阜高等農林學校  
千葉高等園藝學校  
山口高等商業學校  
名古屋高等商業學校  
大分高等商業學校  
和歌山高等商業學校  
高松高等商業學校  
第一高等學校  
第三高等學校  
第五高等學校  
第七高等學校造士館  
新潟高等學校  
山口高等學校  
水戸高等學校  
佐賀高等學校  
松江高等學校  
大阪高等學校  
福岡高等學校  
高知高等學校  
廣島高等學校  
熊本藥學專門學校  
名古屋高等工業學校  
米澤高等工業學校  
橫濱高等工業學校  
金澤高等工業學校  
明治專門學校

東京高等蠶絲學校  
鳥取高等農業學校  
宇都宮高等農林學校  
宮崎高等農林學校  
長崎高等商業學校  
小樽高等商業學校  
福島高等商業學校  
彥根高等商業學校  
橫濱高等商業學校  
高岡高等商業學校  
第二高等學校  
第四高等學校  
第六高等學校  
第八高等學校  
松本高等學校  
松山高等學校  
山形高等學校  
弘前高等學校  
東京高等學校  
浦和高等學校  
靜岡高等學校  
姫路高等學校  
富山藥學專門學校  
京都高等工藝學校  
熊本高等工業學校  
桐生高等工業學校  
廣島高等工業學校  
仙臺高等工業學校  
東京高等工藝學校

關係法令

神戶高等工業學校  
德島高等工業學校  
福井高等工業學校  
秋田鑛山專門學校  
神戶高等商船學校  
大阪外國語學校  
東京美術學校  
東京盲學校  
濱松高等工業學校  
長岡工等工業學校  
山梨高等工業學校  
東京高等商船學校  
東京外國語學校  
東京高等齒科醫學校  
東京音樂學校  
東京聾啞學校

第6條 文部省直轄諸學校ニ次ノ職員ヲ置ク

校長  
教授  
生徒主事  
助教授  
生徒主事補  
書記

前項職員ノ外文部省直轄諸學校職員定員令ノ定ムル所ニ依リ助手ヲ置クコトヲ得

第7條 校長ハ勅任又ハ奏任トス 文部大臣ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス

第8條 教授ハ勅任又ハ奏任トシ 助教授ハ判任トス 生徒ノ教育ヲ掌ル

第9條 文部省直轄諸學校職員定員令ニ於テ 生徒主事ノ專任定員ヲ配置シタル學校ノ 生徒主事ハ奏任トシ 其他ノ學校ノ 生徒主事ハ當該學校ノ 奏任教官ノ 中ヨリ 文部大臣之ヲ補ス 生徒主事ハ校長ノ 命ヲ承ケ 生徒ノ 訓育ヲ掌ル

第10條 書記ハ判任トス 上官ノ 命ヲ承ケ 庶務會計ニ從事ス

第10條ノ2 文部省直轄諸學校職員定員令ニ於テ 生徒主事補ノ 專任定員ヲ配置シタル學校ノ 生徒主事補ハ判任トシ 其他ノ學校ノ 生徒主事補ハ當該學校ノ 判任教官ノ 中ヨリ 文部大臣之ヲ命ス



生徒主事補ハ上官ノ命ヲ承ケ生徒主事ノ職務ヲ助ク

第10條ノ3 助手ハ判任トス教授又ハ助教授ノ指揮ヲ承ケ授業及實驗ノ補助ニ従事ス

第17條 新任教官中其ノ學校所設ノ某學科ヲ擔任スヘキ者ヲ得サル場合ニ於テハ兼任教官ヲ置キ若クハ學校長ニ於テ特ニ文部大臣ノ許可ヲ得テ臨時ニ講師ヲ囑託シ其ノ學科ノ授業ヲ擔任セシムルコトヲ得

第19條 文部大臣ハ校務上ノ須要ニ依リ學校ニ商議委員會ヲ設クルコトアルヘシ其ノ委員ハ文部大臣之ヲ命ス

### 3. 文部省直轄學校職員定員令 (抄)

(明治35年)  
勅令第99號

文部省直轄諸學校專任職員ノ定員ハ次ノ如シ

	校長	教授	助教授	助手	書記
長岡高等工業學校	1人	20人	9人	2人	6人

### 4. 文部省直轄諸學校長職務規程

(大正2.6.23)  
文部省訓令

第1條 校長ハ判任官ノ進退ヲ具狀シ及高等官ノ進退ニ付意見ヲ具ヘテ文部大臣ニ稟申スルコトヲ得

第2條 校長事故アルトキハ文部大臣ノ許可ヲ經テ高等官ヲシテ其ノ事務ヲ代理セシム

第3條 次ノ事項ハ校長之ヲ專行スヘシ但シ第6號及第8號ニ關シテハ處分後文部大臣ニ報告スヘシ

1. 教官ノ學科擔任及事務員ノ分課ヲ定ムルコト
2. 規則ノ施行上必要ナル細則ヲ設クルコト
3. 俸給月額85圓以下ノ雇員ノ進退ニ關スルコト
4. 職員以下ノ内國各地出張ニ關スルコト

## 關係法令

5. 職員以下ノ除服出仕請假ニ關スルコト

6. 講師ノ解囑及其ノ報酬減額ニ關スルコト

7. 經費中ノ目ヲ流用スルコト

8. 3日以内ノ臨時休業ヲナスコト

第4條 前條ニ掲ケタルモノノ外 文部大臣ノ許可ヲ受ケ之ヲ施行スヘシ

### 5. 專門學校令 (抄)

(明治36年)  
勅令第61號

第1條 高等ノ學術技藝ヲ教授スル學校ハ專門學校トス專門學校ハ特別ノ規定アル場合ヲ除クノ外本令ノ規定ニ依ルヘシ

第5條 專門學校ノ入學資格ハ中學校若クハ修業年限4箇年以上ノ高等女學校ヲ卒業シタル者又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スルモノト檢定セラレタル者以上ノ程度ニ於テ之ヲ定ムヘシ但シ美術音樂ニ關スル學術技藝ヲ教授スル專門學校ニ就キテハ文部大臣ハ別ニ其ノ入學資格ヲ定ムルコトヲ得

第6條 專門學校ノ修業年限ハ3箇年以上トス

第7條 專門學校ニ於テハ豫科研究科及別科ヲ置クコトヲ得

第8條 官立專門學校ノ修業年限學科學科目及其ノ程度並ニ豫科研究科及別科ニ關スル規定ハ文部大臣之ヲ定ム

### 6. 實業學校令 (抄)

(明治32年)  
勅令第29號

第1條 實業學校ハ實業ニ従事スルモノニ必要ナル智識技能ヲ授クルヲ以テ目的トシ兼テ徳性ノ涵養ニカムヘキモノトス

第2條 實業學校ノ種類ハ工業學校、農業學校、商業學校、商船學校、水産學校其ノ他實業教育ヲ爲ス學校及實業補習學校トス獸醫學校ハ農業學校ト看做ス



第2條ノ2 實業學校ニシテ高等ノ教育ヲ爲スモノヲ實業專門學校トス

實業專門學校ニ關シテハ專門學校令ノ定ムル所ニ依ル

### 7. 實業學校教員養成規程 (大正4年 文部省令第7號)

第1條 東京帝國大學農學部附屬農業教員養成所、東京商科大学附屬商業教員養成所、東京工業大學附設工業教員養成所及大阪工業大學附設工業教員養成所ノ生徒ニハ授業料ヲ徵收セス  
前項養成所ノ生徒ニハ1ヶ月25圓以内ノ學資ヲ補給スルコトアルヘシ

帝國大學官立大學及文部省直轄諸學校ノ學生々徒ニシテ卒業ノ後實業學校ノ教職ニ從事セントスル者ニハ授業料ヲ免除スルコトヲ得

第2條 前條養成所ノ生徒及前條第3項ニ依リ授業料ヲ免除セラレタル者ハ卒業ノ日ヨリ次ノ期間文部大臣ノ指定ニ依リ實業學校ノ教職ニ從事スヘキ義務ヲ有ス、但シ必要ノ場合ニ於テハ文部大臣ハ他ノ教職ニ從事スルノ義務ヲ負ハシムルコトアルヘシ

- 1、養成所ノ生徒ハ其ノ在學期間ノ2分ノ1
- 2、養成所ノ生徒ニシテ學資ノ補給ヲ受ケタル者ハ其ノ補給ヲ受ケタル年限ニ第1號ノ期間ヲ加ヘタル期間
- 3、授業料ヲ免除セラレタル者ハ其ノ免除セラレタル期間ノ2分ノ1

第3條 前條ノ義務期間内ニ於テ學校ニ入學シ若ハ外國ニ留學セントスル者アルトキハ文部大臣ハ時宜ニ因リ之ヲ許可スルコトアルヘシ

前項ニ依リ許可ヲ受ケタル者ノ當該學校ニ在學中若ハ外國留學中ノ期間ハ前條ノ義務期間ニ算入セス

第4條 第2條ノ義務期間内ニ於テ文部大臣ノ指定ヲ受ケサルカ爲任意就職シタル者ハ其ノ旨直ニ文部大臣ニ届出ツヘシ其ノ就

職ヲ罷メ又ハ之ヲ變更シタルトキ亦同シ

前條ノ許可ヲ受ケタル者學校ヲ卒業又ハ退學シ若ハ歸朝シタルトキハ直ニ文部大臣ニ届出ツヘシ

第5條 第1條養成所ノ生徒及同條第3項ニ依リ授業料ヲ免除セラレタル者次ノ各號ノ1ニ該當スルトキハ授業費學資又ハ授業料ヲ償還セシム、但シ文部大臣ハ事情ヲ酌量シテ其ノ全部又ハ1部ノ償還ヲ免除スルコトアルヘシ

- 1、退學ヲ命ゼラレ又ハ自己ノ便宜ニ依リ退學シタルトキ
- 2、實業學校教員タルノ志望ヲ變更シタルトキ
- 3、第2條ノ義務ヲ盡サス又ハ第3條第1項ノ許可ヲ受ケシテ入學若ハ留學シタルトキ

前項授業費ノ額ハ文部大臣ノ許可ヲ受ケ各教員養成所ニ於テ之ヲ定ム

第6條 地方長官ニ於テ文部大臣ノ指定ニ依リ教職ニ從事スル者ニ其ノ義務期間内ニ轉任退職若ハ休職ヲ命シ又ハ休職期間中復職ヲ命シタルトキハ事由ヲ具シ其ノ旨直ニ文部大臣ニ報告スヘシ

文部大臣ノ指定ニ依リ教職ニ從事スル者ニシテ其ノ義務期間内ニ陸海軍現役ニ服シ若ハ戰時事變ニ際シ召集セラレタルカ爲當然休職トナリタルモノアルトキ又ハ休職期間滿了ノ爲退職トナリタルモノアルトキハ其ノ旨直ニ文部大臣ニ報告スヘシ

第7條 各養成所ニ募集スヘキ生徒ノ員數ハ文部大臣之ヲ定ム

第8條 大學及專門學校ノ學生々徒ニテ卒業ノ後實業學校ノ教職ニ從事セントスル者ニハ1ヶ月金25圓以内ノ學資ヲ補給スルコトアルヘシ

前項ノ規程ニ依リ學資ノ補給ヲ受クル者將來教員タルニ適セサルモノト認メタルトキハ文部大臣ハ學資ノ補給ヲ止ムルコトヲ得  
前項ノ場合ニ於テハ既ニ支給シタル學資ヲ償還セシム、但シ文部大臣ハ事情ヲ酌量シテ其ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトアル



ルヘシ

第9條 前條ノ規程ニ依リ學資ノ補給ヲ受ケタル者ハ其ノ補給ヲ受ケタル年限ノ1倍半ニ相當スル期間文部大臣ノ指定ニ依リ實業學校ノ教職ニ從事スル義務ヲ有ス、但シ必要ノ場合ニ於テハ文部大臣ハ他ノ教職ニ從事スルノ義務ヲ負ハシムルコトアルヘシ  
第3條乃至第6條ノ規定ハ前條ノ規定ニ依リ學資ヲ補給スヘキ學生々徒ニ關シ之ヲ準用ス

### 附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前各教員養成所ニ入學シタル者若ハ帝國大學及文部省直轄諸學校ノ學生々徒ニシテ學資ノ補給ヲ受ケタル者ニ關シテハ仍從前ノ規程ニ依ル

### 8. 文部省直轄諸學校外國人特別入學規程

(明治34年)  
文部省令15號

第1條 外國人ニシテ文部省直轄學校ニ於テ一般學則ノ規定ニ依ラス所定ノ學科ノ一科若ハ數科ノ教授ヲ受ケントスルモノハ外務省、在外公館又ハ本邦所在ノ外國公館ノ紹介アルモノニ限り特ニ之ヲ許可スルコトアルヘシ

第2條 前條ニ依リ教授ヲ受ケントスル外國人ハ前條ノ紹介書ヲ添ヘ帝國大學總長若ハ學校長ニ願出ツヘシ

第3條 帝國大學總長若ハ學校長ニ於テ前條ノ願出ヲ受ケタルトキハ相當ノ學力アリト認メタル者ニ限り之ヲ許可スヘシ但シ學校ノ設備上差支アル場合ハ此ノ限ニアラス

第4條 本令ノ規定ニ依リ入學シタル外國人ニシテ學科修了ノ證明書ヲ受ケントスル者ニハ試驗ノ上之ヲ附與スヘシ

第5條 本令ノ規定ニ依リ入學シタル外國人ニハ入學試驗料、入學料及授業料ヲ徵收セサルコトヲ得

### 關係法令

第6條 帝國大學總長及學校長ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ本令ニ關シ必要ナル細則ヲ設クルコトヲ得

### 9. 臺灣人並朝鮮人ノ特別入學ニ關スル件

(明治44年)  
文部省令第16號

文部省直轄學校外國人特別入學規程ハ臺灣人若ハ朝鮮人ニ之ヲ準用ス但シ其ノ入學ニ關シテハ臺灣總督府又ハ朝鮮總督府ノ紹介ヲ要ス

### 10. 文部省直轄諸學校生徒ノ學校長ノ許可

ナクシテ受ケタル他ノ直轄諸學校入學

試驗無効ニ關スル件 (明治38年)  
文部省令第18號

文部省直轄諸學校ノ生徒ニシテ豫メ學校長ノ許可ヲ受ケス他ノ文部省直轄諸學校ノ入學試驗ヲ受ケタルトキハ其ノ入學試験ハ無効トス

### 11. 文官分限令

(本文省略)文部法令彙纂第7編第1章參照

### 12. 官吏服務紀律

(本文省略)文部法令彙纂第7編第2章參照

### 13. 文官懲戒令

(本文省略)文部法令彙纂第7編第3章參照

### 14. 各官廳執務時間(抄)

(大正11年)  
閣令第6號

官廳ノ執務時間ハ休日及休暇日ヲ除キ次ノ通トス



4月1日ヨリ7月20日迄  
午前8時ヨリ午後4時迄但シ土曜日ハ午12時迄トス  
7月21日ヨリ8月31日迄  
午前8時ヨリ午12時迄  
9月1日ヨリ10月31日迄  
午前8時ヨリ午後4時迄但シ土曜日ハ午12時迄トス  
11月1日ヨリ3月31日迄  
午前9時ヨリ午後4時迄但シ土曜日ハ午12時迄トス

15. 官吏職務外ノ演説及敘述許可  
並其取締方

(本文省略)文部法令彙纂第7編第2章参照

16. 三大節ニ賀表及言上書奉呈方

(本文省略)文部法令彙纂第7編第2章参照

17. 教員免許令

(本文省略)文部法令彙纂第17編参照

18. 文部省直轄諸學校修身教育ニ  
關スル注意

(本文省略)文部法令彙纂第10編参照

19. 文部省直轄諸學校生徒修學旅行  
ニ關スル手續

(本文省略)文部法令彙纂第10編参照

20. 學生生徒兒童身體檢查規程

(本文省略)文部法令彙纂第15編参照

21. 學校清潔方法

(本文省略)文部法令彙纂第15編参照

22. 學校傳染病豫防規程

(本文省略)文部法令彙纂第15編参照

23. 學校生徒喫煙禁止 (明治33年  
文部省訓令第5號)

學校生徒ノ喫煙ニ關シテハ小學校ニ在リテハ明治27年文部省訓令第6號ヲ以テ生徒ノ喫煙スルコト及煙器ヲ携帯スルコトヲ禁スヘキ旨訓令シ中學校等ニ在リテモ實際喫煙ヲ禁止セルモノ多シ蓋シ學校生徒ノ喫煙ハ衛生上有害ナルノミナラス風紀ニ關スルコト少ナカラス殊ニ此際未成年者喫煙禁止法ノ發布アリタルニ就キテハ小學校、中學校、師範學校及等位ノ之ニ準スヘキ學校ニ在リテハ取締上其ノ生徒ノ成年以下ナルト以上ナルト學校ノ内外トヲ問ハス喫煙シ又煙草煙器ヲ携帯スルコトヲ禁止スヘシ其ノ他ノ學校ニ在リテモ特ニ注意ヲ加ヘ法律違反ノ者ナカラシムルコトヲ期スヘシ

24. 文部省直轄學校學生生徒喫煙

取締ニ關スル注意 (明治43.7.30  
文部省內訓)

學生生徒ノ喫煙ニ關シテハ明治33年文部省訓令第5號ノ訓示ニ基キ各學校ニ於テ適宜取締ノ方法ヲ講シツツアルハ勿論ノ次第ナレトモ尙往々教室内ニ於テ猥リニ喫煙ヲ爲ス者有之其ノ結果或ハ火災ノ原因トナルノ例ナキニ非サルヲ以テ自今火災ノ取締上ヨリモ一層ノ注意ヲ加ヘ成年者ニ對シテモ校舎内ニ於テハ一定ノ場所ニ限リ之ヲ許シ、教室、實驗室、製圖室等ニ在リテハ一切學生生徒ノ喫煙ヲ禁止シ以テ不測ノ禍害ヲ未然ニ豫防スル様注意セラレヘシ

右內訓ス



25. 學校生徒飲酒取締ニ關スル注意

(明治42年)  
文部省訓令第12號

學校生徒ノ飲酒ハ教育上取締ヲ要スヘキハ言テ俟タス從來各學校ニ於テモ常ニ適當ノ方法ヲ講シテ訓戒監督ヲ怠ラサルハ本大臣ノ認ムル所ナリ然レトモ訓育ノ目的ヲ貫徹セント欲セハ學校ト家庭ト常ニ聯絡ヲ保タンコトヲ要ス因テ各學校ニ於テハ自今飲酒ノ取締ニ就キ一層家庭ト聯絡ヲ保ツコトニ注意シ以テ教育ノ效果ヲ完ウセンコトヲ努ムヘシ

26. 教育上時弊矯正ニ關スル心得

(明治39年)  
文部省訓令第1號

學生生徒ノ本分ハ常ニ健全ナル思想ヲ有シ確實ナル目的ヲ持シ刻苦精勤他日ノ大成ヲ期スルニ在ルハ固ヨリ言テ俟タス殊ニ戰後ノ國家ハ將來ノ國民ニ期待スル所益々多ク今日ノ學生生徒タル者ハ其ノ責任一層ノ重キヲ加ヘタルヲ以テ各々學業ヲ勵ミ一意專心其ノ目的ヲ完ウスルノ覺悟ナカルヘカラス

然ルニ近來青年子女ノ間ニ往々意氣銷沈シ風紀頹廢セル傾向アルヲ見ルハ本大臣ノ憂慮ニ堪ヘサル所ナリ現ニ修學中ノ者ニシテ或ハ小成ニ安シ奢侈ニ流レ或ハ空想ニ煩悶シテ處世ノ本務ヲ閑却スルモノアリ甚シキハ放縱浮靡ニシテ操行ヲ紊リ恬シテ恥チサル者ナキニアラス斯ノ如キハ家庭ノ監督其ノ方ヲ誤リ學校ノ規律漸ク弛緩セルノ致ス所ニシテ今ニ於テ嚴ニ戒慎ヲ加フルニアラスンハ禍害ノ及フ所實ニ測リ知ルヘカラス社會一部ノ風潮漸ク輕薄ニ流レムトスルノ兆アルニ際シ青年子女ニ對スル誘惑ハ日ニ益々多キヲ加ヘムトス就中近時發刊ノ文書圖書ヲ見ルニ或ハ危險ノ言論ヲ掲ケ或ハ厭世ノ思想ヲ説キ或ハ陋劣ノ情態ヲ描キ教育上有害ニシテ斷シテ取ルヘカラサルモノ尠シトセス故ニ學生生徒ノ閱讀スル圖書ハ其ノ内容ヲ精査シ有益ト認ムルモノハ之ヲ勸奨スルト

共ニ苟モ不良ノ結果ヲ生スヘキ虞アルモノハ學校ノ内外ヲ問ハス嚴ニ之ヲ禁遏スルノ方法ヲ取ラサルヘカラス

又頃者極端ナル社會主義ヲ鼓吹スルモノ往々各所ニ出沒シ種々ノ手段ニ依リ教員生徒等ヲ誑惑セムトスル者アリト聞ク若シ夫レ斯ノ如クシテ建國ノ大本ヲ藐視シ社會ノ秩序ヲ紊亂スルカ如キ危險ノ思想教育界ニ傳播シ我教育ノ根底ヲ動カスニ至ルコトアラハ國家將來ノ爲メ最モ寒心スヘキナリ殊ニ教育ニ當ル者宜シク留意戒心シテ矯激ノ僻見ヲ斥ケ流毒ヲ未然ニ防クノ用意ナカルヘカラス

本大臣ハ國運ニ照シ時弊ニ鑑ミ特ニ茲ニ訓示ス教育ノ當局者及ヒ學校長教員等ハ克ク本大臣ノ旨ヲ體シ父兄保護者ト協心戮力シテ風紀ヲ振肅シ元氣ヲ作興スルニ努メ學生生徒ハ自ラ修メ己ニ克チ學業ヲ成就スルニ專ニシテ上下胥ヒ率キ以テ教育ノ效果ヲ完ウセムコトヲ期スヘシ

27. 文部省直轄學校講演會記念會

運動會等監督方 (明治42. 1. 9)  
文部省訓令號外

直轄學校學生生徒ノ氣風ハ常ニ全國各地ニ於ケル諸學校生徒ノ模範トナリ其ノ言動ハ惹イテ一般ニ影響ヲ及ホスコト尠シトセス故ニ直轄學校學生生徒タルモノハ克ク其ノ本分ヲ守リ規律ヲ重シシ質素勤勉以テ他ノ生徒ノ爲ニ善良ナル模範ヲ示スヘキハ固ヨリ論テ俟タサルナリ然ルニ近來直轄學校ニ於テ催ス所ノ講演會、記念會又ハ運動會等ニ於テ當日ノ興趣ヲ添ヘンカ爲種々ノ工夫ヲ廻ラシ其ノ結果多數ノ時間ヲ空費スルノミナラス動モスレハ學生生徒ニシテ脂粉ヲ施シ假裝ヲ爲シ往々演劇興行ニ近キモノヲ演スルヲ見ル斯ノ如キハ當該學校ノ風紀ヲ弛ウシ浮薄ノ弊風ヲ助長スルノミナラス一般ノ學風ヲ廢頹セシムルノ虞ナシトセス故ニ自今右等ノ行爲ナキ様十分注意ヲ加ヘラルヘク尙講演會等ノ場合ニ於テハ職員協同シテ周密ニ學生生徒ヲ指導監督シ教育上善良ナル效果



ヲ收メンコトヲ期スヘシ  
右訓令ス

28. 文部省直轄諸學校學生時弊

矯正ニ關スル心得 (大正10.8.27  
文部省内訓)

學生生徒ハ言フ迄モナク常ニ堅實ナ思想ト不拔ナル意志トヲ以テ專念學業ニ勵ミ品性ヲ磨キ他日ノ大成ヲ期セネハナラヌ然ルニ近時學生ニシテ或ハ輕躁或ハ弱行爲ニ自己ノ前途ヲ誤ルモノカ尠クナイノハ甚タ遺憾テアル殊ニ結果妄動シテ校規ヲ紊リ學業ヲ抛テ敢テ意トセヌ風ヲ生セントスルカ如キハ國家將來ノ爲洵ニ寒心ニ堪ヘナイ所テアル

學生タルモノ深ク省慮シテ自己ノ本分ヲ守リ教職員タルモノ克ク校規ヲ匡シ善ク學生ヲ導キ兩者心ヲ一ニシテ教育ノ目的ヲ達成センコトヲ望ム

右内訓ス

29. 學校ノ紛擾ニ關係シタル職員

及生徒處分方 (明治35年  
文部省訓令第5號)

近來學校ニ於テ往々紛擾ヲ見ルハ教育上憂慮スヘキ所ナリ地方長官ハ此際一層學校職員ヲ督勵シ苟モ職員ニシテ生徒ヲ使嫉煽動スルカ如キ行爲アル者ニ對シテハ其ノ機ヲ失セス相當措置スヘク又生徒ニシテ其ノ本分ヲ忘レ職員ニ對シテ反抗ヲ試ミ或ハ同盟休校ヲ爲スカ如キ者アラハ嚴重處分セシメ以テ校紀ノ振作ヲ務ムヘシ

30. 陸軍現役將校配屬令

(本文省略)文部法令彙纂第10編參照

31. 兵役法ニ依ル在學徵集延期ニ關スル件

(兵役法第41條同施行同第101條)

(本文省略)文部法令彙纂第32編

32. 陸軍補充令ニ依ル幹部候補者ノ

資格ニ關スル件

(本文省略)陸軍補充令第53條

文部法令彙纂第32編

33. 勤務演習召集演習召集及簡閱

點呼ノ免除ニ付餘人ヲ以テ代

フヘカラサル職務ヲ奉スル者

ニ關スル件

(本文省略)文部法令彙纂第32編參照



附 錄



## 設備ノ大要

吾ガ長岡高等工業學校ハ心身共ニ健全デ高等ナル工業的技術ニ通ズル社會須要ノ人材ヲ養成スルヲ以テ目的トシテ居ルガ特ニ茲ニ云フベキハ最モ底力ノアル者ヲ社會ニ送り出シタイト努力シテ居ルコトデアル。

在學3年間コマゴマシタ種々雜多ナコトヲ詰込マレタ卒業生ガ社會ニ出タトキニハ一見如何ニモ博識多才デ役立ツ様ニ思ハレル然シ社會デ工業學校ノ卒業生ニ求ムルコトハ實ニ數多ク、單ニ機械ノ種類ノミニツイテコレヲ見ルモ千差萬別デー々コレニ對スル知識ヲ在學僅カ3ケ年ノ短日月デ充分ニ詰込ムコトハ到底不可能ノコトデアル即チ如何ニ學校デ詰込シテ其ノ量ハ知レタモノデアル。故ニ詰込主義デ行クト卒業シタテニ一寸間ニ合フ様ニ見エルガヤガテ行キ詰リテ生ジテ來ル本校デハ行キ詰リテ生ジナイデ常ニ新ナ進路ヲ自ラ開拓シテ行キ得ル底力アル人材ノ養成ニ努メテ居ル。

底力アル者ト云フノハ基礎ノ學問ヲ確實ニタ、キ込シテ者デアル。其等ハ卒業ノ當座ハ或ハ一寸間ニ合ヒ兼ネルカモ知レナイ、然シナガラ力強ク奥底深クタ、キ込シテ學問ノ力ハ年ト共ニ段々ト其ノ光ヲ放チ止ルコトナク進ミ續ケテ行キ詰リテ生ズルコトノナイモノデアル。

今日ノ工業ハ實ニ理學ノ應用デアル、理學ハ工業ノ基礎デアル。基礎タル理學ヲ確實ニ修得セズシテ底力アル工業家タルコトハ出來ナイ。其處デ我校デハ此ノ基礎タル理學教育ニ大ニ意ヲ用ヒ數學、物理學等ニ多クノ時間ヲ用ヒ居ルノミナラズ其ノ實驗設備ハモトヨリ各種専門的實驗實習設備ニ關シテモ常ニ此ノ方針ヲ以テ一貫スルニ努メテ居ルデアル。

尙ホ基礎學ト云フコトハ普通在學中ノ工業學科ノ豫備ト考ヘラレル向モアツタガ此ノ如キモノデハ到底眞ニ底力アル基礎學トハ



ナラナイ故ニ本校デハ在學3年中ニ習フ工業學科ノ補助ト云フ意味デナク遠キ將來ヲ目標トシ、卒業後工業家トシテノ一生ヲ通ジテノ基礎デアル學科ト云フ意味ヲ持タシテ學科課程等ヲ定メテアル。

又眞ニ底力アル者ハ單ニ智育ノミデハ得ラレナイ、本校ニ於テハ修身ヲ重要學科目ト見ナシ以テ德育ニ努メ體育ニ於テモ筋肉隆々タル選手形ノ養成ニトラハレズ高等ナル工業教育ヲ受ケテソノ能力ヲ遺憾ナク發揮シ得ル圓滿ニ發育シタル健康ナル身體ノ持主タルベク各種ノ設備ヲナシ指導シ以テ智徳體共ニ圓滿ニ發達シタル人格ノ完成ニ努力シテ居ルノデアル。

### 理 科 教 室

理科教室ニハ數學、物理學ノ兩科ガアリ104名ヲ收容スベキ階段教室、準備室、器械室、生徒實驗室及寫眞室、蓄電池室等ヲ有スル外更ニ階上ニハ教官室ノ外ニ暗室2ヶ所研究室並ニ標本室等ヲモ設ケテアル。

**準備室** 講義實驗等ノ準備ヲスルニ必要ナ器具器械類例ヘバ實物幻燈、顯微鏡映寫裝置、活動寫眞映寫器、電磁石工作器具等ノ如キモノヲ備ヘテアル。

**器械室** 一般の理科ニ關係アル器械類ヲ整頓シテアル其内主要ナモノヲ記セバ次ノ通りデアル。クロノメーター、クロノグラフ、粘度計(數種)空氣ポンプ類(廻轉式、分子式、水銀用、デイフュージョン等)、自記計器(各種)サーモカップル、オプティカルパイロメーター、電氣の精密測定裝置、インダクションコイル(30cm放電)電動發電機並ニ配電盤其他デアル。

**實驗室** 電氣時計ノ親時計ヲ取付ケ生徒ノ實驗ニ要スル器具類ヲ悉ク備ヘテアル。天秤モ精密ノモノ6個ヲ一側ノ基礎臺上ニ列ベ實驗ニ供シテ居ル。光學器械ハ主トシテ階上ノ暗室デ用フル積リデ干涉計、スペクトログラフ、スペクトロメーター光度計等ハ

皆此ノ室ニ置イテアル。

**他ノ暗室** フォトエラストイシテイー試驗裝置ヲ備ヘ又X線ヲ用フル實驗及ビテスラ電流ニ關スル實驗裝置ヲ備ヘテ居ル。

**標本室** 種々型式ノ計算器、數學教授用ノ模型類ヲ集メテアリ小規模ノラジオ放送受話裝置並ニ精密ナ目盛器械及ビ標準尺度モ此ノ室ニ備ヘラレテ居ル。

尙校庭ノ芝生ニハ積雪計、雪量計、地中寒暖計、百葉箱等ヲ設ケ更ニ博物館上ニ風力計、太陽計ヲ備ヘテ記録シテ居ル。

更ニダイヤロコンパスノ模型及4吋半ノ天體望遠鏡アリ今後更ニ益々内容ノ充實ヲ計ルツモリデアル。

### 電 氣 教 室

本校ノ一般教育方針カ基礎ニ重キヲ置イテキル故、電氣教室ノ實驗設備モ亦其方針ニ依ツテアル、併シ出來ル限リハ現代ノ實際ニモ觸レ得ル様ニ施設シテアル。

**標本室** 此室ニハ電燈、照明器具、電熱器、架線材料、電線、碍子其他種々ノ標本カ陳列シテアル。

**弱電流研究室** 弱電流ノ研究ニ必要ナ抵抗、誘導係數電氣容量等ノ標準器類ヲ初メ精密反照電流計、電位差計、恒溫槽等ガ設備シテアル。

**弱電流實驗室** 學生ガ實驗スル室デ2室ニ別カレテアル。

**材料室** 各般ノ材料ガ置イテアル。

**器品室** 強電流ノ實驗ニ使用スル學生用ノ計器カ多數整備シテアル。

**蓄電池室** 湯淺蓄電池會社製ノ290アムペア時ノ蓄電池ガ60個据置カレテアル。

**強電流實驗室** 此室ニハ各製造會社ノ種々ノ型式ノ發電機、電動機等ガ多數配列シテアル、是等ノ原動力トシテハ屋外ノ變電所ニ45K.V.Aノ變壓器カ4臺(内1臺ハ豫備デアル)75K.V.Aノ變壓



器が3臺据付ケラレテアル。直流ノ電源トシテハ實驗室内ニ25キ  
ロワットノ電動發電機ガ据付ケテアル。

**工作室** 各種ノ修理及多少ノ製作ニ資スルタメ、ノッチングプ  
レス、サークルシーア、スクエアシーア、レース等ガ備ヘテアル。

**高壓實驗室** ジーメンス社製20萬ヴォルト、20 K.V.A 試驗用  
變壓器ガ置イテアル。

**試驗室** 波形ノ研究、鐵ノ試験、計器ノ検査等ノタメ横河製作  
所製研究用オツシログラフ、チンスレー社陰極線オツシログラフ、  
エプスタイン装置、移相變壓器、ヴーダー社液體巨轉計等カ置イ  
テアル。

**高周波實驗室** 日本無線5ワット無線電話送話機、同受話機、短  
波長受信機、波長計等カ設備シテアル。

**光度計室** 日本光學工業會社製ルンマー、ブロードハン對照型光  
度計、マクベス照度計、ウエーバー光度計、フリツカー光度計ガ  
備ヘテアル。

### 機 械 教 室

機械教室ハ本校一般教育方針ニ從ヒ機械工學ノ根底ヲ作ルヲ以  
テ主眼トシテ居ルノデ徒ニ多種多様ノ機械ヲ羅列スル事ヲ避ケ機  
械工學ノ基礎トナルベキ問題ニ就イテ徹底的ノ研究ニ重キヲ置ク  
ト同時ニ基礎的研究ニ趣味ヲ持ツ様指導スル事ヲ重要視シテ居ル  
其ノ設備概要ハ次ノ通りデアル。

**材料試驗室** 重ニ材料ノ物理學的ノ試験ヲ行フノデアルガ鋼其  
ノ他ノ材料ノ熱處理モ此ノ室デ行フ事ニシテ居ル、萬能試驗器、  
硬度測定装置其ノ他ガ此ノ室ニアル。

**材料研究室** 前記ノ材料試驗室ト相俟ツテ材料ノ遺憾ナキ研究  
指導ヲ行フノデ、材料ノ顯微鏡寫眞装置、偏光應用材料内力分布  
測定装置、化學的成分分析装置ナドガ此ノ室ニアル。

**機械工場** 實習並ニ實驗ヲ行フ室デ前記ノ方針ニヨリ特種ナ珍

### 設備ノ大要

ラシイ機械ト云フガ如キハナイ、工作機械トシテ基礎ヲナスベキ  
ミリング、グラインダー、旋盤ト云ツタ様ナモノガアル、機械仕  
上ヲナス室デアル。

**木工場** 鑄物ノ木型其ノ他木工一般ノ實習ヲナス室デ機械鋸機  
械鉋ト云フ様ナモノガアル。

**水力實驗室** 一般的ナ水ニ關スル實驗實習ヲナス室デ發電用水  
車、ホンプト云フ様ナモノガアル。

**鑄物及鍛冶工場** 鑄物及鍛冶ニ關スル實驗實習ヲ行フ室デ鉄鐵  
溶解爐空氣錐ナドガアル。

**原動機室** 水車ヲ除イタ原動機ノ實驗ヲ行フ室デ蒸氣機關ノ蒸  
氣タービン、瓦斯機關、ディーゼル重油機關、石油發動機、自動  
車ト云フ様ナモノガアルガ自動車ハ別ニ自動車庫ニ入レル事ニナ  
ツテアル。

**汽罐室** 蒸氣實驗及原動機室ニ蒸氣ヲ送ルタメ池罐ガアルガ同  
時ニ本校全體ノ暖房用蒸氣發生ヲモ兼ネテアル。丸罐ト水管式ト  
ノ2臺ガアル。

### 化 學 教 室

本邦化學工業界ハ今ヤ深遠ノ學理ノ應用ニマツ高級化學工業發  
展ノ氣運ニ向ツテイル此狀勢ニ鑑ミ化學教室ニ於テモ本校教育ノ  
根本方針ニ基キ專ラ基礎的知識ノ涵養ニ留意シテアル從テ或特種  
製品ノ製造ヲ行フガ如キ工場ノ設備ヲ省キ基礎的ノ實驗及研究設  
備ニ全カラ注イデタル。

**標本類及模型** ハ有機物及無機物標本600餘點外ニ原素標本其他  
800餘點右ノ外開校記念トシテ全國約300ノ著明ナ化學工場カラ寄  
贈ヲ受ケタ原料、半製品、製品、模型、圖表類ソノ他有益ナ參考  
品ガ約2000點アツテ教授上大イニ裨益シテアル。

**實驗室設備** トシテハ各實驗臺ニ直流交流電氣ノ配線ヲシテ實  
驗ニ便シ乾燥器ノ如キモ溫度ノ調節自由ナル電熱式「セルコオー



ブン] 7個ヲ有シ定性定量分析、工業分析等一般の設備ニ就テハ普通ノ實驗實習ヲ修得サセルニ十分デアル。

白金器具 ハ坩堝、皿、電極等合計36點價額約12,000圓ヲ投シ精密天秤類ハ獨逸「サートリユス」社製31臺ヲ備ヘテアル。

物理化學 ノ實驗ニハ特ニ意ヲ用ヒ 恒溫槽14個ヲ始メトシ傳導度測定裝置、分子量測定裝置等ハ勿論 其他各種研究ニ必要ナル適當ノ設備ヲト、ノヘ更ニ必要ニ應ジ特種ノ形狀ヲシタ「ガラス」器具類ハ學生ヲシテ隨時製作セシムベキ目的デ毎年適當ノ 時期ニ専門技工ヲ聘シ其技術ヲ傳習サセル事ニシテアル。

化學的ノ基礎訓練 ナスルニ適切ナ各種ノ 有機物其他ノ合成及試験ニ關スル設備トシテハ耐壓釜、屈折計、顯微鏡、各種ノ爐、過熱蒸氣發生裝置、真空乾燥機、減壓蒸溜裝置、特種硝子器具裝置等十分意ヲ用ヒテ設備シテアル。

油脂工業 ニ就テハ當地方ガ本邦ニ於ケル 有名ナ石油工業ノ中心地タル關係上特ニ意ヲ用ヒ最新式ノ 屈折計、各種ノ粘度計、引火點試験器、蒸溜試験器、各種ノ「カロリメーター」其他此方面ノ實驗研究ニ關スル各種設備ニ留意シテアル。

電氣化學方面 ニツイテハ本邦ニ於テ 最大水量ヲ有スル信濃川水力ノ開發ト共ニ將來電氣化學工業ノ勃興スベキヲ思ヒ、コレニ關スル設備ニモ留意シテアル 例ヘバ蓄電池ノ設備ニ5000圓ヲ投シ又特ニ電爐用ノ低壓變壓機ヲ備ヘ各種電氣爐10基ヲ設備シタルナド其他電解及「エレクトロオスモース」ニ關スル實驗研究等ニモ略遺漏ナキヲ期シテイル、特ニ最新式設備トシテ 注目サレテ居ル「エレクトロオスモース」ニヨル淨水裝置ハ本邦ニ於テ最初ノ輸入品デアツテソノ成績ニツキテハ各地カラ多數照會ヲ受ケテイルノデアル。本裝置ハ任意ノ純度ノ水ヲ簡單ニ得ラレ且ツ各種ノ化學實驗ニ差支ヘ無キ純度デ普通ノ蒸溜水ニ比シ 遜色ナキ水モ安價ニ且短時間ニ多量ヲ得ラル、コトハ到底在來ノ 蒸溜式方法ノ遠ク及バナイトコロテアル。

其他 目下化學工業界ニ於テ多大ノ興味ヲ以テ 期待サレテ居ル人造絹糸ニツキテモ其實驗設備等完成シテ居ル。

### 體育並教練教室

體育ニ於テハ運動競技ノ普及並ニ不斷ノ實行ニ努メ身體ノ健全ソノモノガ幸福ナルコトヲ自覺セシメテ 更ニ健康ヲ増進シ精神力ヲ鍛練シ將來ノ能率増進ニ備ヘシムル爲メニ 間口9間奥行13間、梁下20尺ノ屋内體操場ニハ矯正並ニ發育體操ノ器具 器械即チ肋木平均臺、鐵棒、吊棒、吊索、吊環、移動吊環、バツク、跳箱、スプリングホールド、バスケツトボールド、ブアレネット等ヲ備ヘ5000坪ヲ有スル屋外運動場ニハ「ア式フツトボール」「バスケツトボール」「陸上競技」ヲ課シ得ル設備ヲナシ 水力實驗並ニ火防用貯水池ヲ水泳練習ニ利用セシメ180臺ノ「スキー」ヲ有シテ冬期ノ運動ニ便ニシ學生ノ自發的運動ヲ喚起スル様之ヲ指導シ尙校友會ニハ柔道、劍道、弓道、競技、角力、野球、球技、庭球、卓球、スキー、水泳部ノ設アリテ課外運動ヲ獎勵シテアル。

教練ニ於テハ學校教練ノ目的遂行ノ爲メ5000坪ノ運動場ト157坪ノ屋内體操場ヲ使用シ尙ホ狹穿射撃場ヲ校内ニ設クルノ外郊外約1里ノ宮路ニ市内中等學校及軍人分會、青年會ト協同製作ニ依ル實彈射撃場ヲ有シ三八式步兵銃、劍、190挺ヲハジメ、指揮刀、吞囊、飯盒、携帶天幕、水筒等必要ナ機械器具ヲ整備シテアル。

### 科學工業博物館

長岡市ノ寄附ニカ、ル、鐵筋コンクリート建、一部二階建トナシ建坪88坪餘工費35,000圓大正15年11月竣工シタ。

蓋科學工業博物館ノ目的トスル所ハ本校學生、長岡市及附近ノ人々ニ對シ科學智識ノ普及ヲ計リ 且科學ガ如何ニ工業ニ應用セラレ、カノ實際ヲ理解セシムルニアル。

博物館ハ本校ノ東北隅悠久山行キノ道路ニ面シ 4個ノ陳列窓ヲ



備へ道行く人が一見シテ知ラズ知ラズノ間ニ工業ノ何者タルカヲ了解出来ル様ニ陳列ニカヲ注イデ居ル。陳列場ハ階下デ50餘坪、電燈、電力、瓦斯、水道ノ設備ガアリ理化學、電氣工學、機械工學及應用化學ノ各方面ニ亙リ参考品ヲ陳列シ又各種ノ實驗ヲスルコトガ出来ル、特ニ化學實驗ノ爲メニハドラフトチエンパーヲ備へ又機械類据付ヲ便ナラシムル爲ニハ床ニレールヲ沈設シ尙水ヲ使用スル實驗ノ便ヲ計リ容量140立方尺ノ堀ヲ設ケテアル。

階上ニハ2室ヲ設ケ應接室及講演室ニ當テ小講演會及研究會ヲ開クニ便シ、屋上ハ平坦デ望遠鏡ヲ設備シ天体其他ノ觀測ガ出来ル様ニナツテ居ル。館内ノ陳列ハ理科、電氣工學科、機械工學科及應用化學科ノ職員ガ交代デ委員トナツテ其任ニ當ルノデ夫々ノ専門ニツキ科學ガ工業ニ應用サレル實際ヲ示スニ努メテ居ル。陳列品一部ハ博物館専用ノモデルガ多クハ各科ニアル設備ヲ成ルダケ公衆ニ觀覽セシメルト云フ主旨ノ下ニ出来ルダケ各科ノ備品ヲ交替ニ陳列スル様ニシテ居ル。

本館ハ整理、準備ニ要スル時日ノ外無休館トシテ開館スルノヲ本則トシテ居ル。又春季ノ好時期ニ於テ理科、電氣、機械及應用化學等ニ關スル展覽會ヲ催シ特別ノ陳列品ヲ蒐集シテ公衆ノ觀覽ニ供シ且毎年6月10日ノ時ノ記念日ニハ長岡市ト共同シテ時ニ關スル宣傳事業ヲナシテ居ル。

以上ノ外石版、寫真版、活版等ヲ有スル印刷所ト工費13,470圓鐵筋コンクリート二階建48坪、收藏能力18,000冊ノ書庫ヲ有スル圖書館ガアル。

重ナル機械器具類

理科教室

マイケルソン氏インターフェロメーター	1,380 <sup>円</sup>
X線装置	2,000
波長計(MN氏437型)	450
天體望遠鏡(4吋半)	1,050
ゲーデ氏分子式ボンブ	600
電氣時計装置(親時計1個子時計58個付)	3,162
パールゾーオブチカルベンチ及ビ附屬品	2,039
インダクションコイル(30CM)	630
カセトメーター	494
アクメ活動寫眞映寫機(S.V.E型)	875
ローヤル活動寫眞映寫機	422
晝間映寫幕	305
クロノメーター	950
アツベ氏屈折計	558
マーキュリーボンブ	494
ロータリボンブ	519
ハイランド式空氣液化装置	1,118
クロノグラフ	410
タイガー計算器	400
パーロース計算器	537
サンドストランド計算器(720-51型)	820
限外顯微鏡装置	917
クオルツスペクトログラフ	1,655
分光計	1,845
波長分光計	780



オプチカルバイロメーター	637 <sup>円</sup>
光度計ベンチ 2 臺	1,165
萬能幻燈機械	445
萬能寫映装置	1,520
電位差計	748
長岡式電磁石	1,856
3K.W電動發電機 2 臺	1,555
自働精密線目盛機械	2,640
寫真機	621
臭化ラヂウム(10.47庇)	1,015
ジャイロ、コンパス模型	740
スタンダードスケール	780
コンパレーター	994
噪音計	280
分光器	410
萬能ヘリオスタット	550
自記撮影装置	398
X線スペクトロメーター	920
自記太陽計	510
ドライアイス製造機	495
ユンケル氏熱量計	670
金屬 X 線管球	583

電 氣 教 室

ウエストン標準直流ミリヴォルト計(分流器3箇附屬)	703
ウエストン標準交直流電壓計	838
ウエストン標準交直流電流計	838
サンガモ標準ラストメーター	360
シーメンス直流自記電壓計	459

機械器具類

エスターライン交流自記電壓計	623 <sup>円</sup>
ヅキーター液体回轉計	823
シーメンス、ユニヴァーサル、ガルヴァノメーター	619
ケンブリッジ、サーモガルヴァノメーター	717
ヴァイブレーション、ガルヴァノメーター	300
シーメンス、バリスチック、ガルヴァノメーター	360
シーメンス、ミラー、ガルヴァノメーター	275
ハルトマン、デیفエレンシアル、ガルヴァノメーター	437
カールツァイス、シュライフェン、ガルヴァノメーター	655
シーメンス、デケード、ブリッジ	630
ケンブリッジ、ケルビン、ダブルブリッジ	729
ケンブリッジ、コールラウシ、ブリッジ	832
リーズ、ノースラップ、キャバシチー、ブリッジ	218
シーメンス、インダクタンス、ブリッジ	342
シーメンス、フォールトローケチング、ブリッジ	450
シーメンス、ラップ氏ポテンシオメーター	835
リーズ、ノースラップ、ポテンシオメーター	700
リーズ、ノースラップ、T型テスティングセット	342
セコメーター	320
グラソット、フラツクスメーター(サーチコイル5箇付)	609
ルムマー、プロドハン光度計一式	1,500
ウエバー、光度計	896
フリツカー、光度計	210
マクベス、イルミノメーター	567
ペンテーン燈	557
水銀燈	455
据置蓄電池290アンペア、アワー、60箇	2,692
直流發電機 6 臺	1,446
直流電動機 5 臺	801



交流發電機 1 臺	278 <sup>円</sup>
交流誘導電動機 5 臺	661
正弦波交流發電機 1 臺	2,350
電動發電機 8 臺	10,038
同期誘導電動機 1 臺	430
三相交流整流子電動機 2 臺	1,593
單相直捲電動機	540
單相反捲電動機	475
豆電動機 5 臺	422
電氣動力計 4 臺	4,200
渦電流制動機	850
屋外受電變壓器45 KVA 4 臺	1,724
同 75 KVA 3 臺	1,611
單相變壓器 9 臺	558
誘導調整器	590
三相移相變壓器	445
水銀整流器 (3相、3キロワット)	385
廻轉變流機	2,010
15,000ヴォルト可搬式試驗變壓器	350
シーメンス、200,000ヴォルト試驗變壓器	10,880
芝浦 50,000ヴォルト試驗變壓器	1,370
無線受信機及送信機	2,773
旋盤 2 臺	1,770
圓形切斷機	720
方形切斷機	690
グラインダー	365
ノッチング、プレス	968
50回線用自動電話交換機及電話機	5,880
配電盤 4 組	6,960

機械器具類

學生用オシログラフ	1,000 <sup>円</sup>
研究用オシログラフ	2,940
カリードレイオシログラフ	1,690
エムプソン、オイルビューリフアイヤ	396
オイル、フィルター、プレス	570
ダイエレクトリメーター	585
スリツプ、ストロボ、スコープ	862
エプスタイン鐵試驗裝置	440
バロー氏鐵試驗裝置	270
繼電器試驗裝置	348
G、E シンクロナス、タイマー	348
真空管發振器	836
真空管電壓計	205
水晶經振器	165
ヘテロダイン波長計	800
ラヂオ試驗器	217
低周波變壓器試驗器	360
真空ポンプ 2 種	610
直流高壓發電機 5,000ヴォルト15ミリアンペア	1,980

機械教室

井口式金屬捻力試驗機 (5,000 C.M.K.G)	2,900
ブリネルハードネステスター	1,600
シヨアー硬度計	851
松村式繰返打撃試驗器	1,500
シヤービーインパクトテスター	1,390
竹村式偏光彈性試驗機	780
本多式磨減試驗器	320
スクラッチハードネステスター	770



本多佐藤氏高温衝撃硬度計 1式	445
モール材料試験機(スケール型3,000KG)検定装置付	12,430
本多式變態點測定装置	1,363
試験棒目盛機械	546
ライツ製金屬顯微鏡寫眞装置	2,365
小野式繰返シ彎曲試験機	2,370
特許カチス式船用スチームタービン	3,100
ウエラン式スチームエンジン	2,000
新潟ディーゼル50馬力	9,950
ドイツ6馬力エヤレスディーゼル	1,170
藤村式吸入瓦斯機關(20HP)	2,100
Z型6H石油發動機	670
アイレンブルガーセミディーゼル20馬力	1,870
25馬力ユンケル式ディーゼル機關	3,385
消火用35馬力ガソリン機關(ポンプ付)	1,730
ユンケル式ハイドロリツクダイナモメーター	424
ドツヂブラザーズ號自動車	4,000
フォード箱型自動車(1923年型)	250
モーターアツセンブリー	310
フォードツーリングカー(1926年型)	1,824
空氣壓搾機	480
高壓式送風機	467
中壓式送風機	978
電動空氣ポンプ	178
重油加熱爐	680
電氣熔接切斷装置	2,610
16吋キューボラー	1,200
酸素アセチレン熔接裁斷装置	253
スポットウエルディングマシン	445

機械器具類

$\frac{1}{10}$ 噸エヤハンマー	4,380
ベルト水車	779
フランシス水車	2,567
みのくち式ポンプ	2,732
同上用三相交流發電機(40KV)	2,950
1段タービンポンプ	950
同上用三相交流電動機(40HP)	840
3段タービンポンプ	800
同上用三相交流電動機(20HP)	716
ブライス電音流速計	270
トーションダイナモメーター	1,945
角鑿機械	350
齒車製作装置(傘型6吋)	720
VM型萬能工作機械	4,783
シリンダーグラインディングマシン	2,900
ダブルツールグラインダー	660
ギヤーホツピングマシン	3,180
ZM型ユニヴァーサルミリングマシン	5,580
ユニバーサルグラインダー	2,200
16吋シエーパー	1,500
旋盤 12臺	13,340
ラビツドベベルギヤージェネレーター	5,225
半噸ラヂアルクレーン	460
20吋ボール盤	275
自動送鉋機	580
センターリングマシン	325
ウツドハーマー	250
丸鋸機械	380
同上目立機械	270



帶鋸機械	435 <sup>円</sup>
同上目立機械	300
高速度金切鋸機械	280
ラジエーションバイロメーター	340
ワンナーオブチカルバイロメーター	620
ピロプトオブチカルバイロメーター 1式	390
熱電對式高温バイロメーター 1式	330
バイロメーター 3個	1,090
火 爐 6個	1,182
炭素粒抵抗電氣爐	850
整滑油試験機	1,091
真空計試験機	430
壓力計試験機	565
ライベルト製顯微鏡(金相用26-780倍)	345
同 上 (同 25-1,400倍)	460
ユンケル式液体及瓦斯体燃料熱量計 1組	498
軸線測定装置	1,140
ゲーデ氏ロータリーポンプ(電動機付)	320
復寫用寫眞機	600
寫眞引伸器	200
ランカツシャーボイラー {カオ-シントンポンプ 2臺 真空ポンプ 1臺 附屬}	9,355
池田式ボイラー	5,780
モノ式炭素瓦斯分析装置	950

### 化 學 教 室

引火點試験器アツベ式外1點	425 <sup>円</sup>
ロータリーポンプ	310
白金器具	7,302
精密電壓計	1,513

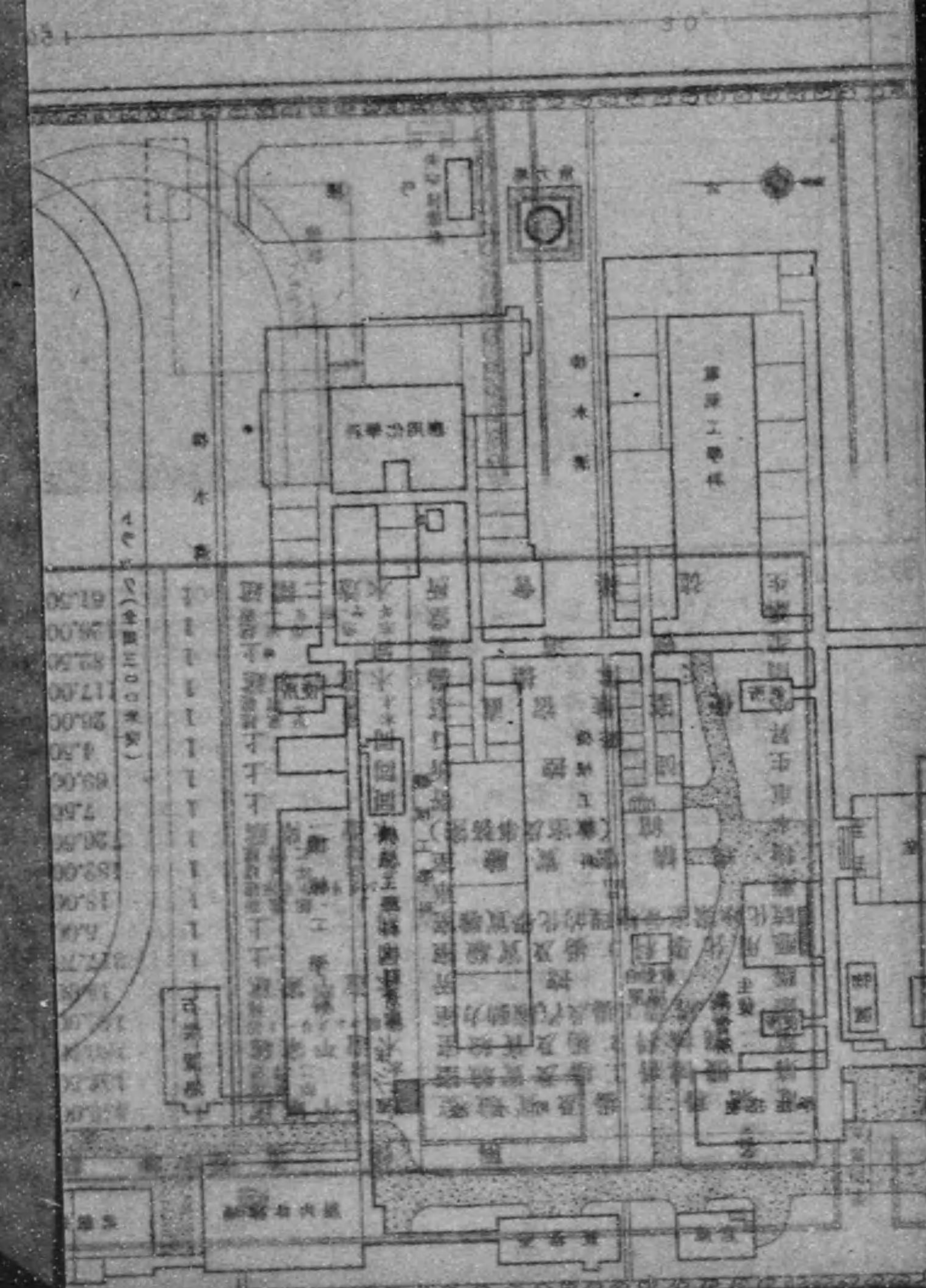
### 機械器具類

精密電流計	2,582 <sup>円</sup>
リツビツヒ偏光計	895
オゾン發生機	650
シヨツバー氏紙試験器	955
カロリメーターユンカー式外2點	1,335
アソープ式石炭試験用カロリメーター	293
吸収及壓縮式ガソリンプラント模型	300
用水精製装置	2,500
粘度計ドリートル式外2點	542
燃燒爐電氣用外1點	374
メルク無機物標本 254種	820
メルク有機物標本 338種	550
アツベ氏レフラクトメーター	635
粉 碎 器 鐵物用外1點	260
スペクトロメーター	720
封 管 爐	233
物質鑑識器	665
高 壓 釜	1,462
高温計ワンナーオブチカルバイロメーター外1點	970
電氣滴定装置	365
化學分析用精密天秤	7,151
萬能幻燈機械(スロー型)	933
オストワルド毛管式電位計	210
抵 抗 箱	720
据置蓄電池 60個	4,294
電 氣 爐 各種	2,156
ブフネル式壓搾器	300
輪率測定装置	286
人造絹絲製造装置	630



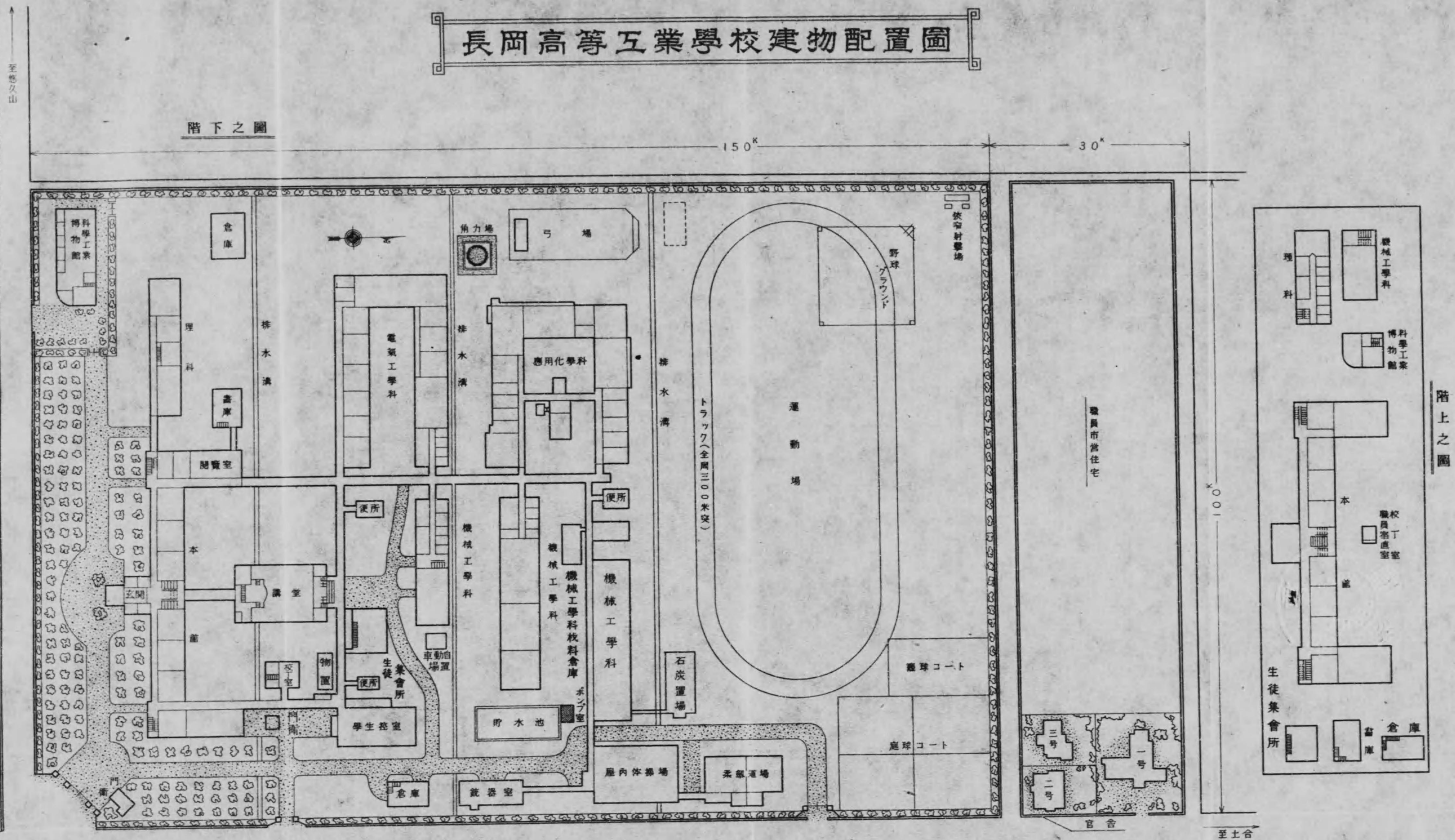
色素標本 200種	480 <sup>円</sup>
ズボスキー式比色計	230
セメント試験器	706
顯微鏡 各種	1,505
ロータリーポンプ(電動機及移動式) 1 臺	585
水素イオン濃度測定装置(ノスラシブK型)	980
微量天秤 プレーゲル20瓦 $\frac{1}{1000}$ 砵	460
電氣冷蔵庫 GE5立方尺型	930
屈折計 プルフリラヒ式カールツアイス製	1,244
シュトフエンフオトメーター カールツアイス製	1,658
ピボット式 16型温度測定用インヂケーター	230
電氣迅速蒸發装置	450
色度計 ロヴィボンド式	1,660
熱天秤 (本田式)	590
恒温槽 各種	1,370

具岡高要業學





# 長岡高等工業學校建物配置圖



至停車場(東町線)

至停車場(西町線)

至四馬丸

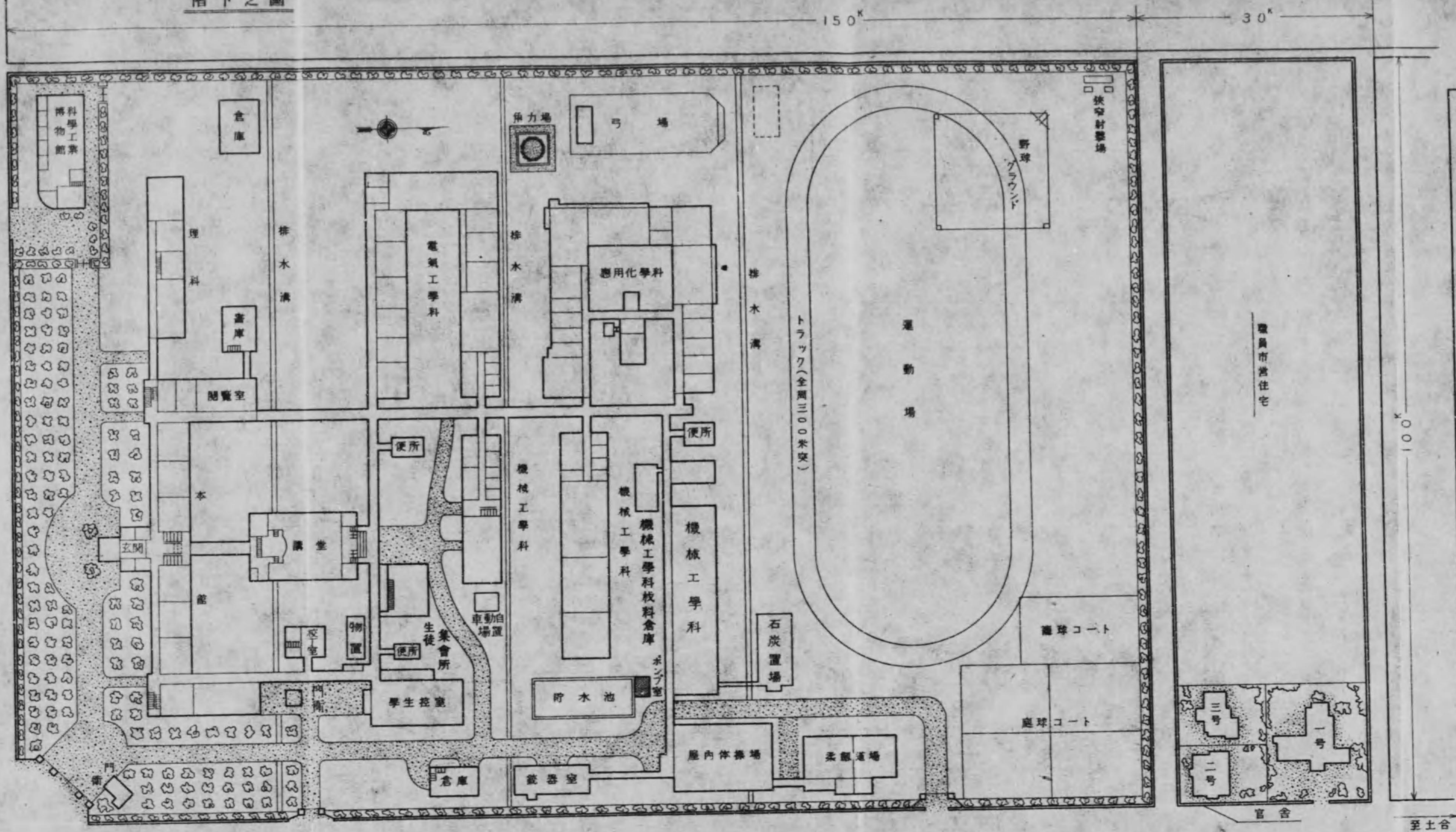
至土合

敷地	
敷地總坪數	18,000
內譯	
校舍	10,000

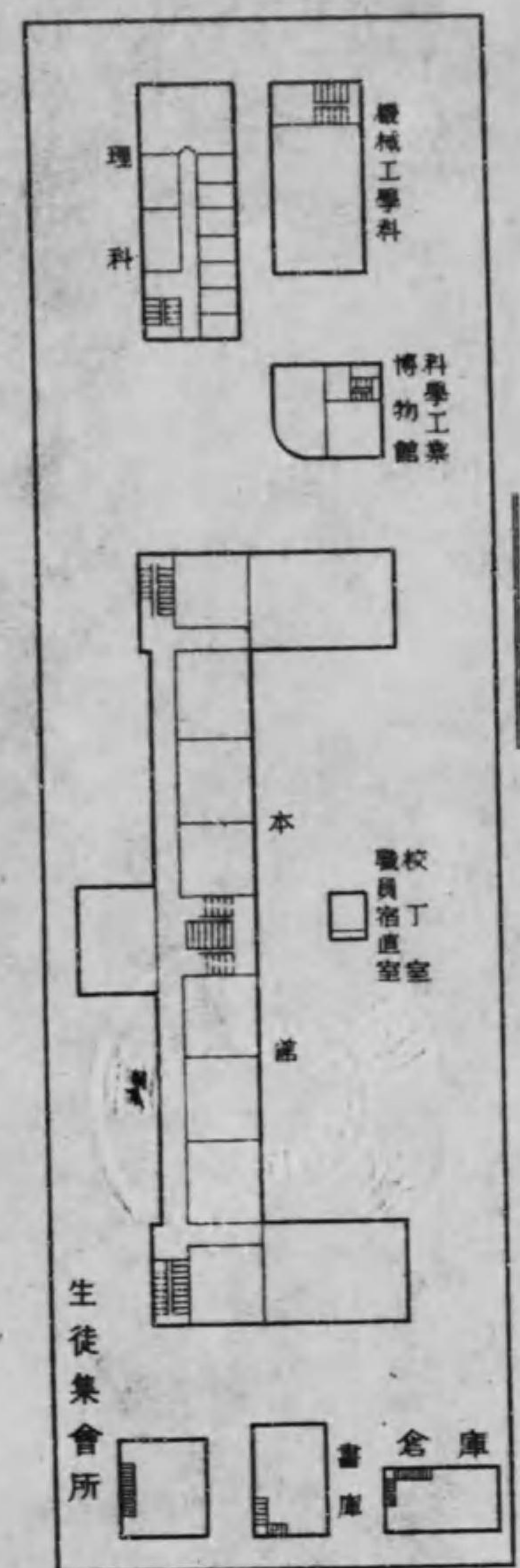
建					物				
名稱	構造	棟數	坪數	價格	名稱	構造	棟數	坪數	價格
電氣科工場及實驗室	木造平家建	1	335.000	61,715.030	物置及銃器室	木造平家建	1	40.000	6,056.000
第一機械科工場及實驗室	木造平家建	1	152.500	27,597.520	圖書庫	同	1	35.000	4,270.000
第二機械科工場及實驗室	木造平家建	1	180.000	32,440.690	倉庫	鐵筋コンクリート造	1	48.000	13,470.000
鍛工場鑄造工場及汽機動力室	鐵筋コンクリート造	1	156.000	44,799.000	倉庫	同	1	52.000	11,600.000
職工控所	木造平家建	1	18.000	3,249.800	機械工學科材料倉庫	木造平家建	1	21.000	2,000.000
應用化學科工場及實驗室	同上	1	317.737	69,140.410	物置	同上	1	10.000	323.500
硫化水素室兼物理的化學實驗室	同上	1	5.000	1,288.000	自動車置場	同上	1	7.500	541.790
	同上	1	18.000	4,492.440	門衛所	同上	2	8.750	2,025.000



階下之圖



階上之圖



至停車場(圖町線)

至停車場(四町九線)

敷地

敷地總坪數	18,000
內譯	
校舍	10,000
運動場	5,000
官舍及職員市營住宅	3,000

至四町九

建				物			
名稱	構造	棟數	坪數	名稱	構造	棟數	坪數
電氣科工場及實驗室	木造平家建	1	335.000	物置及銃器室	木造平家建	1	40.000
第一機械科工場及實驗室	木造二階建	1	152.500	物置	同上	1	35.000
第二機械科工場及實驗室	木造平家建	1	180.000	圖書室	鐵筋コンクリート造	1	48.000
鍛工場鑄造工場及汽罐動力室	鐵筋コンクリート造	1	156.000	倉庫	同上	1	52.000
職工控所	木造平家建	1	18.000	機械工學科材料倉庫	木造平家建	1	21.000
應用化學科工場及實驗室	同上	1	317.737	置場	同上	1	10.000
硫化水素室兼物理的化學實驗室	同上	1	5.000	自動車置場	同上	1	7.500
藥品室	同上	1	18.000	門衛	同上	2	8.750
物理精密實驗室	同上	1	182.000	便所	同上	4	22.500
本館(教室及事務室)	木造二階建	1	726.500	瓦葺メートル置	同上	2	1.866
車徒控所	同上	1	7.500	官物科	同上	8	262.812
生徒控所	同上	1	69.000	學工業博物	同上	3	189.250
小使室兼宿直室	同上	1	4.500	品地	同上	2	3.500
雨天體操場	同上	1	26.000	計		50	3,461,545
柔講堂	同上	1	117.000				672,934,729
生徒集會所	同上	1	82.500				
	同上	1	126.000				
	同上	1	61.500				



圖書冊數及購入費調  
(5. 5. 1 現在)

類	別	數	量	價	格
數	學	650		3,418	820
物	理	662		5,392	370
化	學	367		5,208	060
製	造	283		2,914	840
機	械	337		3,011	560
構	造	15		115	850
工	場	89		845	800
熱	機	288		2,662	530
氣	學	58		498	350
水	力原動機及水力機	68		524	650
機	關車及船舶工業	52		517	750
電	氣工	821		5,827	700
工	藝	2		18	000
建	築	17		110	550
繪	畫技	12		53	900
工	業一	79		871	200
一	般化	148		641	150
法	律、政治、經濟、社會	444		1,793	070
哲	學、宗教、教育	508		1,770	990
語	學及文	115		244	720
辭	書及百科辭典	256		3,240	300
雜	書	295		673	880
雜	誌	82		7,984	920
同	(バ ッ ク)	16		7,178	300
合 計		5,664		55,519	260



## 長岡高等工業學校校友會々則

第1條 本會ハ長岡高等工業學校々友會ト稱ス

第2條 本會ノ目的ハ會員相互ノ親睦心身ノ向上ヲ計リ本校ノ教育方針ト相俟チテ校風ヲ發揚スルニアリ

第3條 本會ハ次ノ會員ヲ以テ組織ス

### 1、名譽會員

知名ノ人ニシテ本會ノ趣旨ヲ贊成シ且ツ會長ノ推薦ニヨルモノ

### 2、贊助會員

本校職員

### 3、通常會員

本校本科學生

第4條 本校職員並ニ本科學生ハ必ス本會々員タルモノトス  
本校ニ學籍ヲ有スルモノハ希望ニヨリ通常會員タルコトヲ得

第5條 本會々費ヲ次ノ如ク定ム

1、通常會員 1ヶ年金10圓トシ各學期金5圓ツ、授業料ト共ニ納入スルモノトス

2、贊助會員 毎年協議ノ上一定ノ金額ヲ齎出スルモノトス

通常會員ハ入會ノ際會費ト共ニ入會金5圓ヲ納入スルモノトス

第6條 本會ノ目的ヲ達スルタメ次ノ部ヲ置ク

劍道部 柔道部 弓道部 陸上競技部

野球部 庭球部 籠球部 相撲部

ピンポン部 水泳部 スキー部 山岳部

講演部 雜誌部 音樂部 美術部

第7條 本會ニ次ノ役員ヲ置ク

1、會長 1名 本校々長ヲ推戴ス

2、幹事長 1名 生徒主事

3、幹事 6名 各科第2學年通常會員ノ互選ニヨリ各科2名宛トス

## 校友會々則

4、會計主任 1名 本校會計課員中ヨリ會長之ヲ委嘱ス

5、部長各部 1名 贊助會員中ヨリ毎年11月初メ會長之ヲ委嘱ス

6、主事各部 若干名 其ノ部ノ通常會員中ヨリ各部員ノ互選ニヨル

第8條 本會役員ノ掌務次ノ如シ

1、會長ハ本會ヲ總理ス

2、幹事長ハ各部ノ統一、一般會計、陸上運動會其ノ他各部ニ屬セサル本會全般ノ事務ヲ監理ス

3、幹事ハ各部ノ統一、一般會計、陸上運動會其他各部ニ屬セサル本會全般ノ事務ヲ掌ル

4、會計主任ハ會費徵收及現金保管支拂ノ事務ヲ掌ル

5、部長ハ其ノ部ヲ管理ス

6、主事ハ部務ヲ處理ス

第9條 役員ノ任期及選舉

1、役員ノ任期ハ11月1日ヨリ翌年10月末日マデ1ヶ年トス

2、役員ハ毎年10月ニ於テ改選シ會長ノ承認ヲ經テ決定ス

3、役員選舉委員ハ現役員全部ヲ以テ組織ス

4、役員中缺員ヲ生シタル場合ハ投票次點者ヲ以テ之ヲ補ス

第10條 役員會

役員會ハ豫算決定其他ノ重要ト認メタル場合會長之ヲ召集ス

役員會ハ次ノ2種トシ議長ハ幹事長ヲ以テ之ニ充ツ

1、校友會豫算會

イ、豫算説明會 幹事長、會計主任、幹事、部長及主事ヲ以テ組織ス、各部ノ主事ハ豫算案ヲ提出シテ説明スヘシ

ロ、豫算審議會 幹事長、會計主任、幹事及部長ヲ以テ組織ス

ハ、豫算總會 幹事長、會計主任、幹事部長及主事ヲ以テ組織シ豫算審議會ノ作製シタル豫算案ニ基キ當



該年度ノ豫算ヲ議決スルモノトス、但シ議決  
權ハ部長、幹事ハ各1票、主事ハ武道部、學  
藝部各部3票、運動部4票トス

ニ、役員總會ハ役員全部ヲ以テ組織シ本會全体ニ關スル事件ヲ  
決議ス

第11條 贊助會員ハ役員會ニ列席シ意見ヲ陳述スルコトヲ得  
第12條 本會々則ノ變更ハ役員3名以上又ハ會員10名以上ノ提  
案ニヨリ役員總會ヲ開キ出席者ノ $\frac{2}{3}$ 以上ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス  
但シ出席者 $\frac{2}{3}$ 以上ニ充タサル時ハ本會議ヲ開クコトヲ得ス

### 悠 久 會 規 約

第1條 本會ハ長岡高等工業學校職員相互ノ親睦及職員全體ニ  
關スル交際上ノ便宜ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第2條 本會ハ長岡高等工業學校ニ於ケル 雇員以上ノ職員ヲ以  
テ組織ス

第3條 會員ハ毎月各自俸給月額 $\frac{1}{100}$ ヲ醜金スルモノトス

第4條 本會ニ理事長1名理事若干名ヲ置キ 毎年4月會員中ヨ  
リ理事長之ヲ委囑ス

理事長ハ本校々長就任ス

理事ハ本會ニ關スル重大ナル事項ヲ商議ス

第5條 本會ニ專務理事2名ヲ置キ 各學年毎ニ理事ノ互選ニヨ  
リ之ヲ定ム

理事ハ其學期ニ於ケル諸般ノ會務ヲ處理ス

第6條 本會ハ年1回大會ヲ開ク、但シ臨時會ヲ開クコトアル  
可シ

第7條 醜金ヲ支出スヘキ場合左ノ如シ

- 1、會合費補助
- 2、校友會寄附
- 3、會員間ノ慶弔

### 悠久會々則

4、其他職員全體ノ名義ヲ以テスル支出

第8條 大會ノ費用ハ其都度理事ノ相談ニヨリ 決定シ本會積立  
金中ヨリ支出シ會費ノ不足ノ分ハ 出席者平等ニ負擔スヘキモノト  
ス

第9條 會員ニ吉凶ノ事アルトキハ次ノ標準ニヨリ 物品又ハ金  
員ヲ贈呈スルモノトス

結 婚	金 10 圓
出 産(第1子ノ場合ニ限ル)	金 3 圓
會員死亡	金 20 圓以上
會員ノ父母又ハ配遇者死亡	金 10 圓
子女死亡	6 歲 未 滿 金 5 圓
	6 歲 以 上 金 7 圓
	13 歲 未 滿 金 10 圓
13 歲 以 上	金 10 圓

會員病氣 其ノ都度相談ニヨル

第10條 會費12ヶ月以上納付セル會員退會セルトキハ 在職年數  
ニ應シ次ノ算出ニヨリ物品又ハ金圓ヲ贈呈スルモノトス

1、在職1年ニ對シ退會當時ノ俸給 $\frac{2}{100}$ ニ相當スル金額、但シ最低  
額ハ金3圓ヲ降ラサルコト

2、一年ヲ超ユル月端數ハソノ月數ニ比例シテ 之ヲ算出シ圓以下  
ハ4捨5入スルコト

第11條 本會ノ名義ヲ以テシタル贈呈金品ニ對シテハ 返禮ヲ受  
ケサルモノトス

第12條 積立金ノ出納保管ハ本校會計主任ニ委託シ 現金ハ銀行  
ニ預ケ置クモノトス

第13條 積立金ハ一切返付セサルモノトス

第14條 經費ニ不足ヲ生シタル 場合ニ於テハ第3條ノ率ニ依リ  
會員ノ協議ヲ經テ之ヲ追徴スルモノトス

第15條 積立金ハ毎年3月末日收支決算ヲ爲シ 之ヲ專務理事ヨ  
リ報告スルモノトス



第16條 本規約ハ會員<sup>2</sup>/<sub>3</sub>以上ノ同意アル場合ニ改正シ得ルモノ  
トス



氏 名 索 引



### 氏名索引 (ABC順)

(現舊職員、在學生、卒業生、修業生、退學者等)

氏名ノ右傍電、機、化ノ記號ハ電氣工學科、機械工學科、應用化學科ニシテ例ヘバ機1ハ機械工學科第1回卒業生、化置ハ應用化學科三年在學者、退2ハ昭和2年退學者、職現ハ現在職員、職15ハ大正15年退職者ヲ示ス、其他之ニ準ス。  
改姓、改名ノ場合ハ舊姓、舊名モ記載ス



A			A-B-D-E-G-H		
Abe-Eisuke	阿部 永介	機 1	Arai-Tatuo	新井 達雄	機 2
Abe-Hironosuke	阿部弘之助	化 2	Arai-Zen'iti	荒井 善一	電 4
Abe-Itirô	阿部 一郎	機 3	Araki-Kazuo	荒木 一夫	化 Ⅲ
Abe-Keiiti	阿部 惠一	化 Ⅲ	Araki-Naozi	荒木 直司	機 4
Abe-Kiyodi	阿部 龜代治	化 2	Asakura-Kiyosi	朝倉 潔	退 3
Abe-Kunisada	阿部 國貞	職 2	Asama-Eisaku	淺間 英策	死 3
Abe-Seinosuke	阿部誠之助	機 Ⅲ	Asano-Nagahusa	淺野 長房	職 2
Abe-Takeo	阿部 武夫	電 Ⅰ	Asano-Zirô	淺野 次郎	電 1
Adati-Rokurô	足立 六郎	電 Ⅰ	Asanuma-Kazuo	淺沼 一夫	化 1
Adati-Sigetarô	安達繁太郎	職 3	Asobe-Yukio	遊部 幸雄	化 Ⅰ
Ahara-Masakatu	阿原 將勝	機 Ⅲ	Azeti-Nobuiti	畦地 延一	化 Ⅰ
Aikawa-Sumio	相川 澄雄	機 2	Ban-Tunesaku	伴 常作	電 3
Akabe-Hitosi	赤部 一	職現	Beppu-Sigeki	別府 滋樹	機 3
Akazawa-Takeo	赤澤 武雄	機 Ⅰ	Bessyo-Makoto	別所 誠	機 Ⅰ
Akinoto-Sigeru	秋本 茂	電 Ⅰ	Bôzyô-Tadao	坊上 忠雄	電 3
Akita-Tôitirô	秋田登一郎	化 Ⅲ	Bunazawa-Korenobu	樽澤 是暢	退 2
Amari-Genya	甘利 源彌	電 Ⅰ	Daikôzi-Masami	大光寺正見	電 3
Amegai-Kôzi	天谷 廣次	化 2	Daikôzi-Masayuki	大光寺正行	機 Ⅰ
Amegai-Yasuhide	雨谷 泰秀	化 4	Ehara-Minoru	江原 實	機 Ⅰ
Amenomiya-Hisakazu	雨宮久一	化 Ⅲ	Eguti-Kiyomatu	英口喜代松	化 1
Andô-Takeyo	安藤 竹代	職現	Go-Tonsan	吳 燦燦	機 Ⅲ
Andô-Seiiti	安藤 盛一	化 Ⅰ	Gotô-Bunya	後藤 文彌	化 Ⅰ
Andô-Yosiki	安藤 良城	化 Ⅲ	Gotô-Giken	後藤 義顯	機 Ⅰ
Aoki-Tyûzô	青木 忠藏	化 1	Hagiwara-Hiroe	萩原 大衛	化 Ⅰ
Aoki-Zyunnosuke	青木順之助	機 3	Hagiwara-Yasusaburô	萩原保三郎	化 Ⅰ
Aoyagi-Heihatirô	青柳平八郎	化 1	Hamanaka-kamezi	濱中 龜次	退 2
Aoyagi-Monsiti	青柳 紋七	電 2	Hanamura-Sueiti	花村 末市	電 4
Aoyagi-Syôzi	青柳 正二	電 Ⅰ	Hanawa-Yosio	塙 義雄	電 2
Aoyagi-Yûdi	青柳 勇治	化 2	Handa-Teruo	半田 光雄	機 Ⅰ
Aoyama-Hirosi	青山 浩	機 1	Hano-Norio	羽野 規夫	化 Ⅰ



H		H			
Hanyū-Isamu	羽入 勇	機 2	Hirata-Masao	平田 正夫	化 2
Hanyūda-Hiroshi	羽生田 博	電 1	Hirata-Yutaka	平田 豊	化 4
Hara-Kenzi	原 健二	機 2	Hirayama-Mitio	平山 道男	電 1
Hara-Mitio	原 道夫	化 3	Hirayama-Morie	平山 守江	電 1
Hara-Sirō	原 四郎	機 3	Hiroi-Saburō	廣井左武郎	電 1
Hasegawa-Harunaga	長谷川治良	化 1	Hironaka-Hiroshi	弘中 廣志	職現
Hasegawa-Kazuo	長谷川一男	機 2	Hirose-Itirō	廣瀬 一郎	退 4
Hasegawa-Keikiti	長谷川啓吉	電 1	Hirose-Syunzi	廣瀬 俊司	電 3
Hasegawa-Masaki	長谷川政喜	電 1	Hitani-Kiyosi	水谷 清	化 1
Hasegawa-Satosi	長谷川 敏	電 1	Hodaka-Raisaku	帆高 雷作	化 1
Hasegawa-Syunsuke	長谷川俊亮	退 3	Hokari-Kanzō	穂刈 盤三	退 3
Hasegawa-Ta'uo	長谷川龍雄	職 4	Hokari-Tyūzi	穂刈 忠二	職現
Hasegawa-Teruo	長谷川光雄	機 3	Honda-Syōgo	本田 省吾	機 1
Hasegawa-Tosio	長谷川俊雄	電 3	Honma-Kōiti	本間 孝一	電 2
Hasegawa-Umetarō	長谷川梅太郎	職現	Honma-Seizi	本間 誠司	化 1
Hasegawa-Yosikatu	長谷川義勝	化 2	Honma-Yusakiti	本間勇佐吉	機 4
Hasidate-Takeo	橋立 武夫	電 4	Honmō-Tosiie	本望 利家	電 1
Hasimoto-Keizaburō	橋本圭三郎	職現	Horie-Masao	堀江 政雄	電 1
Hayahune-Eun	早船 慧雲	職 5	Horiuti-Sigeru	堀内 繁	化 1
Hayano-Mituo	早野 三夫	電 1	Hosaka-Keitarō	保阪敬太郎	電 1
Hayasi-Kiyosi	林 清	電 1	Hosino-Atsui	星野 篤	化 3
Hayasi-Masuitirō	林 陪一郎	化 1	Hosino-Itiya	星野 一也	機 2
Hayasi-Sigeo	林 茂雄	化 1	Hosino-Motoi	星野 基	電 1
Hayasi-Singo	林 眞悟	電 1	Hosino-Nobuo	星野 信夫	電 2
Hibi-Yasu	日比 保	電 4	Hosino-Seikiti	星野 誠吉	化 3
Higuti-Takeo	樋口 武雄	職 3	Hosogai-Saburō	細貝 三郎	化 4
Hinata-Yukinao	日向 幸直	電 1	Hosogai-Sinzō	細貝 信三	機 1
Hiramatu-Itirō	平松 一郎	退 13	Hosogai-Syōzi	細貝 倉二	職現
Hiraoka-Munetake	平岡 宗威	職 15	Hosoya-Kenzō	細谷 謙三	電 4
Hirata-Kyōhei	平田 喬平	機 1	Hosoya-Tokuzi	細谷 得二	機 4

H-I		I			
Hotta-Keizo	堀田 啓三	機 3	Ikai-Eiiti	井海 榮一	化 2
Hotta-Kiyosi	堀田 清	電 1	Ikeda-Katuyosi	池田 克芳	機 1
Hudie-Renpei	藤江 廉平	機 1	Ikeda-Makoto	池田 誠	死 2
Hudii-Kozirō	藤井小次郎	化 1	Ikeda-Rin	池田 眞	職現
Hudii-Rinzō	藤井 林造	機 3	Ikenaga-Masahiko	池永 政彦	電 1
Hudii-Sigeru	藤井 茂	機 4	Ikeno-Masao	池野 正夫	電 1
Hudii-Tahei	藤井多兵衛	化 3	Iki-Seibun	井城 清文	機 1
Hudisawa-Otozō	藤澤 乙三	化 1	Imagawa-Saburō	今川 三郎	職現
Hudisima-Sindi	藤島 信治	化 1	Imai-Kisuke	今井 喜助	電 4
Hudita-Sirō	藤田 西郎	電 1	Imai-Narazō	今井 楨三	職現
Hudita-Sukezirō	藤田助二郎	電 1	Imai-Tosikazu	今井 俊一	化 1
Hudita-Teizi	藤田 悌二	電 1	Imai-Wasaburō	今井和二郎	電 4
Hudiyosi-Sakio	藤吉 録夫	電 1	Imoto-Kwandyū	井本 寛重	機 3
Hukai-Tarō	深井 太郎	機 1	Inada-Humio	稲田 文雄	電 2
Hukuda-Hideo	福田 秀夫	電 2	Inomata-Sōroku	猪股 惣六	職 15
Hukuda-Tamezō	福田 爲造	職現	Inoue-Hidenobu	井上 秀信	機 1
Hukuda-Yosio	福田 好雄	機 1	Inoue-Hideo	井上 英雄	電 1
Hukusima-Noboru	福島 昇	化 1	Inoue-Hideyuki	井上 秀幸	電 1
Huruti-Sigeru	古市 茂	機 4	Inoue-Hirosige	井上 廣重	化 1
Hurukane-Ziroiti	古金次郎一	職 5	Inoue-Kwanta	井上 寛太	電 1
Hurokawa-Torao	古川 虎雄	化 1	Irisawa-Kenzō	入澤 健三	電 1
Huse-Sinzo	布施 津三	機 1	Isida-Hide	石田 秀	機 1
Igarasi-Hirosaku	五十嵐廣作	職現	Isihara-Hironobu	石原 博陳	機 1
Igarasi-Kiiti	五十嵐喜一	機 1	Isii-Masamori	石井 正盛	電 2
Igarasi-Mituru	五十嵐 光	化 2	Isii-Nobuzi	石井 信二	職現
Igarasi-Nirō	五十嵐二郎	電 1	Isii-Sitirō	石井思致郎	化 1
Iguti-Hidekiti	井口 秀吉	化 3	Isii-Tisato	石井 千里	機 1
Iguti-Takeo	井口太計夫	職 14	Isikawa-Rokurō	石川 六郎	化 3
Ihi-Yosio	伊比 義雄	化 2	Isimura-Yosiyuki	石村 義之	機 4
Iimuro-Makoto	飯室 誠	電 1	Isizaka-Sitirō	石坂 七郎	電 1



I-K		K	
Isizaka-Sōkiti	石坂 壯吉	電 Ⅱ	Kaneda-Husao 金田 英雄 化 1
Isizawa-Harusuke	石澤 治亮	職 14	Kaneda-Tosio 金田 敏男 電 Ⅱ
Isizawa-Kōzō	石澤 好三	職 現	Kaneko-Humio 金子 文男 機 2
Issi-Nagao	一志 長雄	機 Ⅱ	Kaneko-Kiyosi 金子 清 電 Ⅱ
Itagaki-Manabu	板垣 學	機 4	Kaneko-Makoto 金子 誠 電 4
Itagaki-Seidi	板垣 正治	化 Ⅱ	Kaneko-Sirōdi 金子四郎治 機 3
Itano-Hiroto	板野 公人	化 Ⅱ	Kaneko-Syōgorō 金子正五郎 化 1
Itō-Hisanobu	伊藤 久信	電 Ⅰ	Kaneyasu-Niitirō 金安仁一郎 化 2
Itō-Keiiti	伊藤 敬一	電 3	Kanie-Hyōiti 蟹江 兵一 機 2
Itō-Kōzi	伊藤 孝次	化 Ⅰ	Kanō-Masao 加納 政雄 機 1
Itō-Syunsaku	伊藤 俊策	化 Ⅱ	Kano-Naohei 加野 直平 化 Ⅱ
Itō-Teidi	伊藤 貞治	職 現	Kanzō-Nobuo 神藏 信雄 機 3
Iwamasa-Yasusi	岩政 泰	化 4	Karita-Tōitirō 刈田藤一郎 電 1
Iwasaki-Hiroshi	岩崎 浩	退 15	Kasahara-Eikiti 笠原 榮吉 職 現
Iwasaki-Yositaka	岩崎 美孝	電 Ⅰ	Kase-Tasuke 嘉瀬 太資 電 1
Iwasawa-Iwao	岩澤 岩雄	機 Ⅰ	Kasima-Syōgo 鹿島 省吾 機 2
Iwasita-Toraō	岩下 虎雄	化 1	Kasuga-Tensyō 春日 天生 化 2
Iwata-Nobutarō	岩田信太郎	電 Ⅱ	Kasuga-Tokirō 春日 時郎 化 2
Iyama-Sigeatarō	井山重三郎	電 4	Katayama-Zenpei 片山 善平 機 Ⅲ
Kabasawa-Yoshiharu	梶澤 義治	電 4	Katō-Bunzi 加藤 文司 電 1
Kadimoto-Eiiti	梶本 英一	機 Ⅱ	Katō-Kaizi 加藤 海兒 機 1
Kadimoto-Matudi	梶本 松次	電 1	Katō-Masaya 加藤馬左也 化 1
Kageyama-Kimio	蔭山 公雄	化 Ⅱ	Katō-Masazi 加藤 政司 電 Ⅱ
Kageyama-Tatue	影山 達枝	化 Ⅱ	Katō-Tyōdi 加藤 長治 化 Ⅰ
Kaidu-Sin'ei	海津 信衛	電 2	Katō-Yosio 加藤 良男 機 1
Kakuda-Syōzi	角田 正二	機 Ⅱ	Kawada-Akira 川田 彰 機 Ⅰ
Kamimura-Seigorō	上村清五郎	化 2	Kawakami-Humihiko 川上文彦 死 2
Kanayama-Hideo	金山 秀雄	電 2	Kawakami-Tomisaku 川上 富作 職 15
Kanayama-Siroi	金山 皓	機 3	Kawamoto-Ryūzi 河本 隆二 職 現
Kanbe-Tadasi	神戸 正	電 3	Kawamura-Katubei 川村 勝平 電 1

K		K	
Kawamura-Susumu	川村 晋	機 3	Kobayasi-Hiroshi 小林 博 電 1
Kawasaki-Tomomasa	川崎 友正	電 Ⅱ	Kobayasi-Kihati 小林 季八 電 Ⅱ
Kawase-Yasuo	河瀬 康雄	化 Ⅱ	Kobayasi-Kihatiro 小林照八郎 機 Ⅱ
Kawasima-Kōhei	川島 康平	電 3	Kobayasi-Masabumi 小林 正文 機 1
Kawasima-Seigo	川島 省吾	電 Ⅱ	Kobayasi-Masanao 小林 正直 機 2
Kido-Akira	城戸 晃	電 Ⅰ	Kobayasi-Mataitirō 小林又一郎 化 Ⅱ
Kimura-Hideo	木村 秀雄	機 3	Kobayasi-Mituru 小林 満 機 Ⅰ
Kimura-Masayasu	木村 正保	死 14	Kobayasi-Sōaku 小林 惣作 電 4
Kimura-Masayosi	木村 正義	職 現	Kobayasi-Syūiti 小林 守一 機 4
Kimura-Nobudi	木村 信次	電 3	Kobayasi-Syunzō 小林 俊造 機 Ⅱ
Kimura-Seizaburō	木村清三郎	職 現	Kobayasi-Toraō 小林 虎雄 機 2
Kimura-Sigeo	木村 重雄	電 2	Kogosi-Mika 小越 美加 職 3
Kimura-Takeo	木村 武夫	機 Ⅱ	Koide-Hiroshi 小出 弘 化 1
Kimura-Teizi	木村 貞司	電 Ⅰ	Koike-Motozi 小池 元二 化 3
Kimura-Tosio	木村 敏雄	機 Ⅱ	Koike-Sirō 小池 四郎 機 3
Kimura-Yosikatu	木村 淑克	電 Ⅰ	Kokuba-Kenzi 國府 健次 職 15
Kin-Kensyō	金 賢雙	職 5	Komagata-Ryōsaku 駒形 良作 機 2
Kiributi-Kanzō	桐淵 勘藏	職 現	Komaki-Ryōiti 小牧 良一 機 Ⅱ
Kisino-Sōzaburō	岸野宗三郎	機 Ⅱ	Komamura-Yazirō 駒村彌次郎 化 Ⅰ
Kita-Ryōkiti	喜多 亮吉	電 Ⅱ	Kondō-Gorō 近藤 悟郎 機 1
Kitagata-Yositemo	北形 義友	電 Ⅱ	Kondō-Hidezirō 近藤秀次郎 電 Ⅰ
Kitahara-Tosiaki	北原 利秋	化 4	Kondō-Sanzurō 近藤杉樹郎 職 現
Kitamura-Akira	喜多村 明	機 Ⅰ	Kondō-Seidi 近藤 誠治 機 4
Kitamura-Kōto'ku	北村 孝徳	電 2	Kondō-Sonosuke 近藤素之助 職 4
Kitamura-Tomoo	北村 知男	機 4	Kondō-Tiaki 近藤 千秋 機 4
Kitamura-Zyōkiti	北村 讓吉	化 3	Koni-i-Eisitirō 小西榮七郎 死 2
Kizima-Nisaku	木島 仁策	電 3	Kobayasi-Ityōsaku 幸林 良作 職 現
Kizima-Syōzirō	木島正次郎	電 3	Kōmoto-Masahiko 甲本 正彦 機 Ⅱ
Kobayasi-Akira	小林 晃	化 4	Kōno-Sintarō 河野新太郎 電 4
Kobayasi-Gunzi	小林 郡次	電 Ⅰ	Kosuge-Sidō 小菅 静夫 化 2



K - M		M	
Kosugi-Gentarō	小杉源太郎	機 I	Maezawa-Ozamu 前澤 治 電 II
Kodazima-Tanzi	古田島坦二	化 3	Makiguti-Yosikatu 牧口 義勝 機 II
Koyama-Gosaku	小山 吾作	化 3	Makino-Humio 牧野 文男 機 4
Koyama-Kenzō	小山 健藏	職現	Kakino-Sinobu 牧野 信夫 電 II
Koyanagi-Seiiti	小柳 精一	化 I	Makino-Yasuo 牧野 泰夫 化 3
Kozima-Tadasi	小島 貞	職 2	Makita-Hiroshi 榎田 浩 化 II
Kozima-Yosinaga	小島 芳長	化 I	Makita-Moriomi 榎田 護臣 職現
Kozima-Yosinori	兒島 義教	退 4	Manba-Tutomu 萬 羽 邁 機 3
Kubo-Myōiti	窪 明 一	機 3	Meno-Bunsku 間野 文作 電 1
Kubota-Tosio	久保田俊夫	機 II	Maruta-Tadao 丸田 忠雄 職現
Kuduna-Yutaka	久津名 裕	電 4	Maruyama-Susumu 丸山 進 電 1
Kumakura-Tadasi	熊倉 正	化 III	Masui-Tositake 増井 利武 機 4
Kumata-Sadaaki	熊田 貞彰	退 14	Masuzawa-Yūki 増澤 勇龜 化 I
Kunieda-Hatirō	國枝 八郎	機 I	Matō-Seiiti 間藤 精一 電 1
Kurasawa-Tōsirō	倉澤藤四郎	化 II	Matuba-Seiyosi 松葉 清義 化 II
Kuriyama-Kiyosi	栗山 潔	電 3	Matubara-Masaki 松原 正樹 機 3
Kuroda-Kiyosi	黒田 清	機 1	Matuda-Hiromi 松田 博海 機 II
Kuroda-Sigenori	黒田 茂則	電 I	Matuda-Nobuzirō 松田宣次郎 機 I
Kurosaki-Tiyokazu	黒崎千代二	化 II	Matui-Mituo 松井 光雄 機 II
Kusabiraki-Tatuzi	草開 達二	職 3	Matui-Seiiti 松井 繁市 機 I
Kusaka-Kaduo	日下 和夫	電 I	Matui-Tosio 松井 敏夫 電 3
Kusakabe-Tomizō	日下部富藏	職現	Matukawa-Kiyosi 松川 潔 電 4
Kusunoki-Minori	楠 三 德	機 3	Matukawa-Onari 松川 男也 機 II
Kuwabara-Tamizi	桑原 民二	化 1	Matukawa-Sin'ya 松川 申也 電 3
Kuwano-Hatuzō	桑野 初藏	機 I	Matukura-Tokinusuke 松倉時之助 職現
Kyoda-Zyūsei	許田 重清	退 5	Matumoto-Minoru 松本 實 機 I
Mabuti-Tikakazi	馬淵 親毅	化 3	Matumura-Tatuo 松村 龍雄 職現
Maeda-Kazuo	前田 一雄	化 4	Matuo-Haruo 松尾 春雄 化 4
Maeda-Seiiti	前田 城一	化 4	Matutani-Syōzi 松谷 庄次 電 1
Maezawa-Atusi	前澤 篤	電 3	Matuura-Ikuzō 松浦 幾造 電 1

M		M - N	
Matuzaki-Mutudi	松崎 睦治	電 I	Mori-Sigeharu 森 滋 治 電 II
Matuzawa-Haruo	松澤 春雄	化 3	Mori-Sigcnobu 森 茂 信 機 I
Midorikawa-Yosio	緑川 義雄	機 II	Mori-Suketoki 森 相 時 職 3
Mizuki-Isami	水城伊佐美	化 3	Mori-Tyūzō 森 忠 三 化 I
Mima-Yosibunū	美馬 善文	化 4	Morimoto-Seiiti 盛本 清一 電 I
Minagawa-Hiroshi	皆川 弘	電 1	Moritani-Itirō 森谷 一郎 職 15
Minagawa-Kibisi	皆川 殿	機 2	Moritani-Tarō 森谷 太郎 電 1
Minagawa-Kō	皆川 孝	化 II	Moriyama-Hiromu 森山 擴 電 2
Minagawa-Tunezi	皆川 恒次	電 4	Morohasi-Kinzirō 諸橋金次郎 電 4
Minagawa-Yositarō	皆川良太郎	機 I	Morohasi-Yasusi 諸橋 仁 電 4
Minami-Minoru	南 實	化 4	Motiduki-Syōzō 望月 祥三 化 I
Minami-Tosio	南 利雄	機 I	Motiduki-Yosihumi 望月 美文 化 2
Minami-Moriei	南 森榮	化 2	Motohase-Kenzō 本橋 健三 機 I
Minemura-Risuke	峯村 利助	電 3	Motoyama-Tadanobu 本山 忠信 電 1
Misaki-Tatue	三崎 辰衛	化 2	Motoyosi-Masanori 元吉 正文 化 3
Misawa-Masayuki	三澤 正之	機 I	Murakami-Kazunobu 村上 一信 化 4
Misu-Genzirō	三須玄次郎	職現	Murakami-Nobuo 村上 信男 退 14
Mita-Eisaku	見田 榮作	機 I	Murakami-Tetuo 村上 哲男 機 2
Mitigami-Sigeo	道上 重雄	化 2	Murakami-Tuyosi 村上 強 化 I
Miyahara-Kanamori	宮原 金盛	化 2	Muraki-Yosio 村木 由夫 電 I
Miyake-Hiroshi	三宅 廣	電 II	Murata-Sigetami 村田 茂民 電 3
Miyano-Zirō	宮野 二郎	機 I	Murayama-Hiroshi 村山 浩 電 II
Miyao-Masao	宮尾 政雄	電 II	Murayama-Nobuyuki 村山 信行 化 I
Miyasita-Seiiti	宮下 精一	化 1	Murayama-Saburō 村山 三郎 電 2
Miyata-Osamu	宮田 修	化 1	Murayama-Yosio 村山 芳男 機 1
Miyazaki-Kōzō	宮崎 宏藏	機 1	Muroga-Yukio 室賀 幸雄 職現
Miyazima-Rin	宮島 仁	職現	Nagai-Hiromiti 長井 廣道 機 II
Miyosi-Kaguyuki	三好 一之	化 II	Nagai-Katuzi 永井 勝二 機 1
Mori-Kengi	盛 健 治	電 1	Nagai-Ken'iti 長井 健一 退 3
Mori-Masao	森 正 雄	機 4	Nagakura-Eizō 永倉 榮三 電 1



N		N	
Nagao-Masao	長尾 正雄	機 1	Nakatani-Seinosuke 中谷精之助 化 2
Nagaoka-Bunkiti	長岡 文吉	退 3	Nakayama-Bungo 中山 文吾 機 2
Nagasaka-Sotozi	長坂 外次	電 1	Nakayama-Huzio 中山富士雄 機 1
Nagasaka-Tetuo	長坂 鐵男	機 1	Nakayama-Sakuhei 中山 作平 機 1
Nagawa-Suesiti	長澤 末七	機 4	Nakazaki-Hyosuke 中崎 兵助 職 3
Nagata-Yositō	永田 良任	化 1	Nakazawa-Syōnosuke 中澤庄之助 電 1
Nagatani-Kōzō	長谷 康造	化 4	Nakazawa-Teruaki 中澤 照明 化 1
Naitō-Heihachirō	内藤平八郎	化 1	Namba-Ryūiti 難波 隆一 化 1
Naka-Noboru	中 登	退 5	Namba-Tunesige 難波 常繁 機 3
Naka-Toyozirō	中 豊次郎	職 5	Narita-Isao 成田 功 化 2
Nakabayasi-Syūdi	中林 修治	機 1	Narumi-Kurō 成見 久郎 退 14
Nakagami-Hideo	中神 秀夫	機 1	Natui-Tamesige 夏井 爲茂 電 1
Nakagawa-Tatuo	中川 達雄	電 1	Niida-Yukio 新井田幸男 電 1
Nakagawa-Yūzō	中川 侑三	電 1	Nirasawa-Yosirō 菲澤 義郎 機 1
Nakamura-Kazuo	中村 一雄	機 1	Nisiki-Seisaku 西木 晴策 機 2
Nakamura-Kiyosi	中村 潔	化 3	Nisimori-Kazuo 西森 一雄 機 1
Nakamura-Masamoto	中村 匡源	機 1	Nisimura-Terue 西村 輝惠 職 14
Nakamura-Noboru	中村 昇	退 14	Nisioka-Tetuzi 西岡 鐵次 化 1
Nakamura-Ryōzō	中村 亮三	職現	Nisiyama-Nisaburō 西山二三郎 電 2
Nakamura-Takeo	中村 武夫	機 3	Nisiyama-Syōgorō 西山正五郎 電 4
Nakano-Hidezō	中野 英三	化 1	Nisizawa-Heitirō 西澤平一郎 電 2
Nakano-Hirosi	中野 廣	機 1	Nisizawa-Kurō 西澤 九郎 電 4
Nakano-Kotōta	中野小藤太	機 3	Nobe-Tadaaki 野邊 忠明 電 1
Nakano-Seizaku	中野 清作	電 1	Noda-Isao 野田 勳 電 1
Nakano-Seizi	中野 誠二	職現	Nodu-Yukie 野津 幸衛 電 1
Nakano-Yosio	中野 義雄	機 3	Nogami-Nobuyuki 野上 信行 化 1
Nakanisi-Masatake	中西 正武	機 4	Noguti-Syōtirō 野口庄一郎 機 1
Nakanisi-Yosio	中西 良雄	退 15	Nomoto-Matusiti 野本 松七 電 2
Nakasō-Tōsinosuke	中曾敏之助	機 1	Nonaka-Isamu 野中 勇 電 4
Nakasone-Susumu	中園 進	職 14	Nonaka-Mikio 野中三喜夫 化 1

N-O		O	
Nozima-Hatirō	酒島 八郎	電 1	Okui-Yosie 奥井 義衛 機 1
Oda-Isinosuke	織田石之助	電 1	Oniki-Kizō 鬼木 喜藏 機 4
Oda-Sei	小田 銚	電 1	Ono-Nobukazu 小野 信紀 化 4
Oda-Seizi	小田 正二	電 2	Onoyama-Sinpei 小野山辛平 化 3
Oda-Syōroku	小田 莊六	電 2	Onuma-Disaku 小沼 治作 化 2
Oda-Tokunosuke	小田徳之助	電 2	Oohara-Kōzirō 大原孝次郎 職現
Odaka-Masazi	尾高 雅次	職現	Oohasi-Gorō 大橋 五郎 電 1
Odaka-Zyōiti	小高 條一	化 1	Oohasi-Sintarō 大橋新太郎 職現
Ogawa-Kendi	小川 賢治	機 1	Ooi-Kitizō 大井 吉藏 化 3
Ogawa-Tamotū	小川 保	退 15	Ooisi-Noboru 大石 登 機 1
Ogihara-Kōki	荻原 甲喜	化 1	Ookōti-Masatosi 大河内正敏 職現
Ogihara-Mituo	荻原 光夫	化 1	Ookubo-Tōru 大久保 透 機 4
Ogino-Hukusiti	荻野 福實	職現	Oomae-Yasuhiko 大前 康彦 機 1
Ogino-Katunami	荻野 勝波	死 3	Oomiya-Syunzi 大宮 俊二 化 3
Oguma-Mintō	小熊三子夫	電 4	Oomura-Hidesaburō 大村秀三郎 機 1
Ogura-Kwn'iti	小倉 完一	機 1	Oomura-Masaya 大村 正也 電 4
Oguri-Yosimasa	小栗 義全	機 4	Oonisi-Hideyuki 大西 秀之 電 1
Oka-Kunio	岡 九二男	機 2	Oonisi-Mituo 大西 満男 電 1
Oka-Syōgorō	岡 正午郎	電 3	Oonisi-Syūiti 大西 周一 化 2
Okabe-Kinzi	岡部 欽二	職現	Oono-Tomizirō 大野富次郎 職現
Okamoto-Eisi	岡本 英士	化 1	Oosaki-Tadao 大崎 忠男 機 2
Okamoto-Sigeru	岡本 茂	電 1	Oosawa-Tosikatu 大澤 利克 化 4
Okamoto-Usio	岡本 丑雄	化 4	Oosima-Kenzō 大島 健三 電 2
Okamoto-Yosio	岡本 義男	機 1	Oosima-Monya 大島 門也 化 1
Okamura-Ken	岡村 憲	機 4	Oosima-Zenkiti 大島 善吉 機 1
Okamura-Kenzō	岡村 謙藏	電 4	Oota-Hideo 太田 英夫 化 1
Okazaki-Kanae	岡崎 鼎	電 1	Oota-Kōzō 次田 甲三 化 1
Okazawa-Tomidi	岡澤 富治	職現	Oota-Masae 太田 政惠 化 1
Okuda-Isao	奥田 績	化 1	Oota-Nobusige 太田 信重 機 2
Okuda-Tokuzi	奥田 徳次	機 1	Oota-Saburō 太田 三郎 電 1



O-S			S		
Oota-Syôiti	太田 正一	機 I	Sakai-Kunimatu	酒井 邦松	機 III
Oota-Syôzaburô	太田昇三郎	機 3	Sakai-Masao	阪井 政夫	機 3
Ooti-Hirosi	大智 浩	電 3	Sakai-Mazaemon	酒井間左工門	電 3
Ootuka-Tamekiti	大塚 爲吉	電 2	Sakai-Syôiti	堺 省一	電 4
Oowada-Moritane	大和田盛胤	電 3	Sakakura-Yotarô	坂倉與太郎	電 I
Oowan-Seizin	大灣 政仁	退 3	Sakurai-Masao	櫻井 正男	退 15
Ooya-Hirokazû	大矢 廣冠	機 4	Sakurai-Sin'itirô	櫻井新一郎	電 3
Ooyama-Tosio	大山 利雄	化 4	Sakurazawa-Kwanpei	櫻澤貫平	化 1
Osida-Itirô	押田 一良	化 II	Sanemasa-Yoshiharu	實政 義治	機 2
Otsai-Isamu	落合 勇	電 3	Sano-Mituo	佐野 光雄	職現
Otiyama-Hirosi	落山 弘	電 I	Sano-Tamotu	佐野 保	電 I
Oyama-Masahiko	尾山 正彦	退 3	Satô-Gorôemon	佐藤五郎右工門	機 I
Oyanagi-Tomôiti	小柳 友一	機 I	Satô-Hideo	佐藤 秀男	電 3
Ozaki-Nobuo	尾崎 信男	機 III	Satô-Kiiti	佐藤 喜市	化 1
Ozaki-Tomoo	尾崎 友夫	退 4	Satô-Kiyosi	佐藤 清	化 I
Saitô-Hideo	齋藤 英夫	化 3	Satô-Mituyosi	佐藤 光義	機 I
Saitô-Hirokuni	齋藤 博邦	化 2	Satô-Nobuzi	佐藤 信次	化 2
Saitô-Kin'iti	齋藤 金一	電 1	Satô-Ryôzi	佐藤 亮二	機 1
Saitô-Seigi	齋藤 正義	電 I	Satô-Sirô	佐藤 四郎	退 2
Saitô-Syôhei	齋藤 正平	機 I	Satô-Susumu	佐藤 晋	電 3
Saitô-Tadasi	齋藤 征	電 3	Satô-Syôdirô	佐藤正治郎	死 15
Saitô-Teidirô	齋藤貞治郎	機 3	Satô-Takehiko	佐藤 武彦	化 I
Saito-Teiiti	齋藤 貞一	機 4	Satô-Takeo	佐藤 武夫	機 I
Saitô-Torao	齋藤 虎雄	職現	Satô-Tetuzi	佐藤 哲司	職 4
Saitô-Yosio	齋藤 芳男	機 I	Satô-Tetuzi	佐藤 鐵次	退 2
Saitô-Yû	齋藤 勇	電 3	Satô-Tomizirô	佐藤富二郎	機 4
Sakabe-Sigetosi	阪部 重壽	職 15	Satô-Tosiko	佐藤 敏子	職 15
Sakadume-Kôzô	坂爪 幸三	化 2	Satô-Yosirô	佐藤 義郎	化 4
Sakadume-Tetuzi	坂爪 徹次	電 III	Sato-Yosiya	佐藤 義也	電 III
Sakaguti-Gorô	坂口 伍郎	化 I	Satô-Yukio	佐藤 行雄	退 14

S			S-T		
Sawato-Sirô	澤登 四郎	化 I	Sirai-Takesi	白井 武	電 2
Segawa-Hidesato	瀬川 英敏	退 3	Sirai-Tetuo	白井 哲雄	化 I
Segawa-Yûzirô	瀬川勇次郎	職 4	Sirane-Yurio	白根百合雄	化 4
Sei-Yôitirô	清 洋一郎	機 I	Soda-Yosioki	曾田 吉興	電 III
Seki-Kanae	関 香苗	電 3	Sôma-Eizi	相馬 英二	化 III
Seki-Seiiti	関 精一	職現	Sotono-Takuiti	外野 卓一	機 I
Sekiguti-Masadi	関口 政治	退 4	Sudô-Syûgo	須藤 修五	電 III
Sekikawa-Kôtarô	関川浩太郎	電 1	Sudô-Yosiaki	須藤 良明	電 III
Sekikawa-Seiiti	関川 精一	電 1	Sugai-Gorô	須貝 五郎	機 2
Sekine-Kyôzô	関根 恭三	機 I	Sugimoto-Hirohumi	杉本 公文	機 I
Sec-Tetuzirô	瀬尾哲二郎	電 III	Sugimoto-Kiyomiti	杉本 清道	化 I
Sibata-Itirô	新發田一郎	退 2	Sugiura-Kiyosi	杉浦 清	化 I
Sibata-Yûzaburô	柴田雄三郎	職現	Sugiura-Rikiti	杉浦 利吉	電 4
Sibuya-Kenzi	澁谷 憲司	化 3	Sunaga-Hideya	須永 秀彌	職 5
Sigemune-Sin'iti	重宗 眞一	化 I	Susuki-Tadakadu	須々木忠一	電 III
Simadu-Syûdi	島津 秋治	機 3	Suzuki-Iwao	鈴木 岩雄	電 2
Simakage-Eidi	島影 榮治	退 5	Suzuki-Kakuo	鈴木 格雄	職現
Simakage-Hideo	島影 秀夫	電 I	Suzuki-Kuraitirô	鈴木倉市郎	化 1
Simaoka-Heizô	島岡 平蔵	機 2	Suzuki-Motohiro	鈴木 原弘	機 I
Simidu-Iesuke	清水 家助	職現	Suzuki-Saburô	鈴木 三郎	機 I
Simidu-Moriiti	清水 守市	職現	Suzuki-Sigeo	鈴木 重雄	電 III
Simidu-Seizô	清水 清三	化 III	Suzuki-Syôzi	鈴木 正司	機 I
Simidu-Toyokiti	清水 豊吉	電 I	Suzuki-Tokiya	鈴木 時哉	電 I
Simoda-Sinzi	下田 信次	機 2	Taduruhamma-Takesi	田嶋濱 武	化 I
Sinoda-Bunpei	篠田 文平	機 III	Tago-Teisuke	多胡 悌介	機 4
Sinzawa-Yosio	新澤 義夫	機 4	Takagi-Masao	高木 昌雄	職現
Siobara-Kazuo	鹽原 一夫	死 15	Takagi-Sueo	高木 末夫	電 4
Siodu-Tosihei	鹽津 敏平	化 4	Takahasi-Akira	高橋 彰	機 III
Siono-Kiyosi	鹽野 清	電 I	Takahasi-Ataru	高橋 中	化 1
Sirai-Seizi	白井 清次	機 4	Takahasi-Isaburô	高橋伊三郎	職現



T		T	
Takahasi-Kiyomi	高橋 清見	Takizawa-Seita	瀧澤 清太
Takahasi-Motomatu	高橋 元松	Tamai-Kameo	玉井 亀雄
Takahasi-Saimatu	高橋 清松	Tamai-Zirô	玉井 二郎
Takahasi-Sôhatirô	高橋 莊八郎	Tamino-Yasuzi	民野 安二
Takahasi-Sôzirô	高橋 惣次郎	Tanabe-Denzô	田邊 傳三
Takahasi-Tokusaburô	高橋 德三郎	Tanahasi-Toragorô	棚橋 寅五郎
Takahasi-Tunezi	高橋 恒次	Tanaka-Hideo	田中 秀雄
Takahasi-Yosio	高橋 芳雄	Tanaka-Kôhei	田中 康平
Takai-Sinsuke	高井 進介	Tanaka-Saburô	田中 三郎
Takanasi-Susumu	高梨 進	Tanaka-Sigeru	田中 茂
Takano-Hideo	高野 日出男	Tanaka-Takeo	田中 武夫
Takano-Keitirô	高野 桂一郎	Tanaka-Teturô	田中 哲郎
Takano-Masao	高野 正夫	Tanaka-Tokuo	田中外久男
Takano-Masuo	高野 益夫	Tanaka-Toyoiti	田中 豊一
Takasu-Matuo	鷹巢 松雄	Tanaka-Yasumasa	田中 泰正
Takatu-Tomisiti	高津 富七	Tanaka-Yosio	田中 芳夫
Takayanagi-Susumu	高柳 進	Tanaya-Katsumi	棚谷 勝美
Takazawa-Zyûzaburô	高澤 十三郎	Tandô-Morimasa	丹藤 盛昌
Takeda-Etuzirô	武田 悦次郎	Taneoka-Kunitake	種岡 國威
Takeda-Sinitirô	武田 信一郎	Tanimoto-Yosiyasu	谷本 賀安
Takehi-Tosio	武樋 俊雄	Taniuti-Tyûtarô	谷内 忠太郎
Takeisi-Tôdi	武石 逗治	Tatara-Sigeo	多田 羅繁雄
Takeuti-Kenzi	武内 謙二	Tatezaki-Yosisada	館崎 美定
Takeuti-Kozyûrô	武内 小十郎	Tatibana-Yaiti	橋 彌一
Takeuti-Sanai	竹内 左内	Tatihara-Yosio	立原 好雄
Takeuti-Syôzi	竹内 昇司	Tatiri-Minoru	建入 實
Takeuti-Takesi	武内 武司	Tatikawa-Kôitirô	太刀川 浩一郎
Takeuti-Tutomu	竹内 功	Tatikawa-Masazi	太刀川 正二
Takinami-Eisuke	瀧波 永祐	Tatikawa-Saburô	太刀川 三郎
Takinami-Torazô	瀧波 虎造	Teduka-Setuzi	手塚 節次

T		T-U-W	
Terasawa-Minato	寺 深 湊	Tutiya-Mitituna	土屋 通綱
Tikaraisi-Masami	力石 誠身	Tyûgwanzî-Tetusiro	申元寺 巖城
Tino-Mitu	知野 ミツ	Ubue-Uekiti	産江 植吉
Tobinaga-Zindi	飛永 甚治	Uehara-Kiyozô	上原 喜代藏
Tôda-Kinsaku	戸田 動作	Uehara-Zenzirô	上原 善二郎
Togawa-Nobuzi	外川 信次	Ueki-Itimatu	植木 市松
Tokida-Susumu	常田 龜	Ueki-Kusaburô	植木 九三郎
Tomioka-Hirozi	富岡 弘	Uemura-Hideo	植村 英夫
Tomita-Takeo	富田 武雄	Ueno-Seisin	上野 清信
Tomida-Tosiyuki	富田 敏行	Uno-Sigeta	宇野 茂太
Tôyama-Akio	遠山 秋雄	Uranisi-Siduki	浦西 賤巳
Toya-Syûkiti	戸谷 周吉	Usuda-Masazi	白田 正二
Toyosima-Kiiti	豊島 毅一	Usuda-Tôru	白田 達
Tubone-Yosio	坪根 芳雄	Usui-Tomie	白井 富衛
Tuboya-Zenzaburô	坪谷 善三郎	Usukura-Dyôzirô	白倉 錠次郎
Tuda-Sirô	津田 四郎	Utida-Muneyosi	内田 宗義
Tuda-Tadasuke	津田 忠助	Utiyama-Takeo	内山 武夫
Tuda-Yosibumi	津田 吉文	Utiyama-Yasuo	内山 安夫
Tukada-Kiyosi	塚田 清	Utugi-Kôsirô	宇津木 幸司郎
Tukamoto-Takeo	塚本 武夫	Utugi-Sin	宇津木 信
Tukano-Ikura	塚野 軍	Wada-Hidemaro	和田 秀麻呂
Turuta-Kazuo	鶴田 一男	Wada-Ryôdi	和田 良治
Tutida-Ikurô	土田 郁郎	Wakui-Yosio	涌井 義雄
Tutida-Seizaburô	土田 清三郎	Warasina-Reisuke	藁科 禮介
Tutida-Sigesi	土田 繁	Wasida-Zirô	鷺田 二郎
Tutida-Susumu	土田 進	Wasio-Seidi	鷺尾 静治
Tutida-Takesi	土田 武	Wasio-Tokunosuke	鷺尾 徳之助
Tutikawa-Kôhu	土川 孝生	Watanabe-Etuzi	渡邊 悦二
Tutiya-Kadusige	土屋 萬成	Watanabe-Hideo	渡邊 秀男
Tutiya-Masaaki	土屋 正哲	Watanabe-Kaname	渡邊 要